

ANNUAL REPORT

2021

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART

新潟県立近代美術館

新潟県立万代島美術館

The Niigata **Bandaijima** Art Museum

年報



# 目次

|          |              |  |
|----------|--------------|--|
| 令和3年度の流れ | 近代美術館        | 3  |
|          | 万代島美術館       | 4  |
| 事業報告     |              |  |
| 展覧会      | 近代美術館        | 常設展  |
|          |              | 第1期 POP ARTをめぐる旅   |
|          |              | 時をかける美術  |
|          |              | ほっこりするアート  |
|          |              | 第2期 ナニがドウしてコウなった!?   |
|          |              | 嗚呼東京   |
|          |              | 第3期 “ものがたり”をめぐる  |
|          |              | 田畑あきら子 火だるまのなかの白い道   |
|          |              | 第4期 1920年代の美術  |
|          | 企画展          | Viva Video! 久保田成子展   |
|          |              | 御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物—再現模造にみる天平の技—  |
|          |              | 高畑勲展 日本のアニメーションに遺したもの  |
|          | 共催展          | 第75回新潟県美術展覧会長岡展  |
|          |              | 第23回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治「光るグラフィック展 0 “Illuminating Graphics 0” / JAGDA新人賞展2021 |
|          |              | 第52回新潟県ジュニア美術展覧会長岡展  |
|          |              | 第24回新潟県立美術館友の会作品展  |
|          | 万代島美術館       | 企画展 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師   |
|          |              | 大地のハンター展～陸の上にも4億年～   |
|          |              | コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画  |
|          |              | サンリオ展～ニッポンのカワイイ文化60年史～   |
| 教育普及     | 近代美術館        | イベント   |
|          |              | 館外活動・地域との連携  |
|          |              | 刊行物・鑑賞資料   |
|          |              | 作品解説会  |
|          |              | 団体の受入れ   |
|          |              | 学校教育との連携   |
|          |              | 観覧料免除  |
|          |              | 博物館実習  |
|          | 万代島美術館       | イベント   |
|          |              | 館外活動・地域との連携  |
|          |              | 刊行物  |
|          |              | 作品解説会  |
|          |              | 団体の受入れ   |
|          |              | 学校教育との連携   |
|          |              | 観覧料免除  |
|          |              | サポートメンバー   |
|          |              | 博物館実習  |
| 調査・研究    | 近代美術館        | 85   |
|          | 万代島美術館       | 87   |
| 収集・保存    |              | 令和3年度収集作品  |
|          |              | 美術品の修復   |
|          |              | 美術品の燻蒸   |
|          |              | 美術品の貸出   |
| 管理・運営    | 開館および入館状況    | 近代美術館  |
|          |              | 万代島美術館   |
|          | 施設の貸出        | 近代美術館  |
|          | アンケート集計結果    | 近代美術館  |
|          |              | 万代島美術館   |
|          | 組織及び業務       | 86   |
|          | 職員           | 86   |
| 施設       | 近代美術館        | 87   |
|          | 万代島美術館       | 89   |
| 審議会等     | 新潟県立近代美術館協議会 | 91   |
|          | 新潟県美術品収集委員会  | 94   |
|          | 新潟県立美術館友の会   | 95   |
| 沿革       |              | 96   |

令和3年度の流れ (新潟県立近代美術館)

|        |                          |  |
|--------|--------------------------|--|
| 4月     | 4日(日)                    | 令和2年度コレクション展第4期閉会  |
|        | 13日(火)                   | コレクション展第1期開会   |
|        | 17日(土)                   | 美術鑑賞講座「映像美術の誕生」  |
| 5月     | 2日(日)                    | 久保田成子展関連イベント「スペシャルトークイベント」   |
|        | 15日(土)                   | 美術鑑賞講座「新潟から世界へ ヴィデオ・アーティスト 久保田成子」  |
|        | 22日(土)                   | 映画鑑賞会「ウォールデン」  |
|        | 29日(土)                   | 久保田成子展関連イベント「スペシャルトークイベント記録上映会」  |
| 6月     | 6日(日)                    | 企画展「Viva Video! 久保田成子展」閉会  |
|        | 13日(日)                   | コレクション展第1期閉会   |
|        | 16日(水)                   | 共催展「第75回新潟県美術展覧会 長岡展」開会  |
|        | 20日(日)                   | 共催展「第75回新潟県美術展覧会 長岡展」閉会  |
|        | 22日(火)                   | コレクション展第2期開会   |
| 7月     | 2日(金)                    | 企画展「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物—再現模造にみる天平の美—」開場式および内覧会                                      |
|        | 3日(土)                    | 企画展「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物—再現模造にみる天平の美—」開会<br>正倉院展関連イベント「宮内庁正倉院事務所長による講演会 正倉院の再現模造の魅力」 |
|        | 8日(木)                    | 博物館実習 初日   |
|        | 16日(金)                   | 博物館実習 最終日  |
|        | 17日(土)                   | 正倉院展関連イベント「再現模造製作者による鼎談」   |
| 8月     | 8日(日)                    | ワークショップ「親と子のワクワクオリエンテーリング」   |
|        | 29日(日)                   | コレクション展第2期閉会<br>企画展「御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物—再現模造にみる天平の美—」閉会                             |
|        | 10日(金)                   | 新潟県における新型コロナウイルス感染症特別警報発令のため臨時休館   |
| 16日(木) |                          |  |
| 9月     | 17日(金)                   | コレクション展第3期開会 ※9月10日(金)開会予定、臨時休館のため開会を延期<br>企画展「高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの」内覧会             |
|        | 18日(土)                   | 企画展「高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの」開会   |
|        | 19日(日)                   | 高畑勲展関連イベント「記念講演会 高畑勲の革新的アニメーション演出術」  |
|        | 20日(月・祝)                 | 高畑勲展関連イベント「おもひでぼろぼろ」   |
|        | 10月                      | 2日(土)  |
| 16日(土) |                          | 高畑勲展関連イベント「かぐや姫の物語」  |
| 31日(日) |                          | 高畑勲展関連イベント「富野由悠季、高畑勲を語る」講演記録上映会  |
| 11月    | 6日(土)                    | 高畑勲展関連イベント「富野由悠季、高畑勲を語る」講演記録上映会  |
|        | 7日(日)                    | ワークショップ「絵巻のような!? ばたばたミニ絵本をつくろう」  |
|        | 14日(日)                   | 企画展「高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの」閉会   |
|        | 23日(火・祝)                 | 共催展「第24回新潟県立美術館友の会作品展」開会   |
|        | 27日(土)                   | 美術鑑賞講座「語る絵」の手法   |
| 28日(日) | 共催展「第24回新潟県立美術館友の会作品展」閉会 |  |
| 12月    | 4日(土)                    | 共催展「第23回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治展/JAGDA新人賞展2021」開会<br>亀倉雄策賞受賞展およびJAGDA新人賞展2021関連イベント「開催記念講演会」  |
|        | 11日(土)                   | 映画鑑賞会「東山魁夷」  |
|        | 12日(日)                   | コレクション展第3期閉会<br>共催展「第23回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治展/JAGDA新人賞展2021」閉会                             |
|        | 19日(日)                   | 久保田成子展関連オンライントーク Vol.1「今なぜ久保田成子なのか Viva Video! × Liquid Reality」                     |
|        | 21日(火)                   | コレクション展第4期開会   |
|        | 29日(水)                   | 年末年始の休館  |
| 1月     | 3日(月)                    |  |
|        | 8日(土)                    | 共催展「第52回新潟県ジュニア美術展覧会 長岡展」開会  |
|        | 16日(日)                   | 共催展「第52回新潟県ジュニア美術展覧会 長岡展」閉会  |
|        | 22日(土)                   | 美術鑑賞講座「羽下修三(大化)とその時代」  |
|        | 23日(日)                   | 久保田成子展関連オンライントーク Vol.2「久保田成子から読み解く、女性アーティストの過去と現在」                                   |
| 2月     | 5日(土)                    | 美術鑑賞講座「品川工の作品を見る—オモテとウラ、ヒナタとヒカゲ、マコトとソウ—」   |
|        | 19日(土)                   | 美術鑑賞講座「1920年代の美術」  |
| 3月     | 5日(土)                    | 美術鑑賞講座「大光コレクションでみる大正の洋画」   |
|        | 21日(月・祝)                 | コレクション展第4期閉会   |
|        | 29日(火)                   | 令和4年度コレクション展第1期開会  |

## 令和3年度の流れ (新潟県立万代島美術館)

|     |         |   |
|-----|---------|---|
| 4月  | 11日(日)  | 芳年展関連イベント<br>芳年展を10倍楽しむ 10分間ミニトーク   |
|     | 24日(土)  | 芳年展関連イベント<br>芳年展を10倍楽しむ 10分間ミニトーク   |
| 5月  | 5日(水・祝) | 企画展「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」 閉会  |
|     | 6日(木)   | 展示替えの休館   |
| 6月  |         |   |
| 7月  | 2日(金)   | 企画展「大地のハンター展」 内覧会   |
|     | 3日(土)   | 企画展「大地のハンター展」 開会  |
| 8月  |         |   |
| 9月  | 5日(日)   | 企画展「大地のハンター展」 閉会  |
|     | 6日(月)   | 展示替えの休館   |
|     | 17日(金)  | 企画展「コレクター福富太郎の眼」 内覧会  |
|     | 18日(土)  | 企画展「コレクター福富太郎の眼」 開会<br>コレクター福富太郎の眼関連イベント【講演会「戦後最高のコレクター・福富太郎と私」】を新型コロナウイルス感染拡大により中止 |
| 10月 | 3日(日)   | コレクター福富太郎の眼関連イベント<br>学芸員によるギャラリートーク   |
|     | 10日(日)  | コレクター福富太郎の眼関連イベント<br>学芸員によるギャラリートーク   |
|     | 17日(日)  | コレクター福富太郎の眼関連イベント<br>鑑賞講座「福富太郎が愛したコレクション」   |
| 11月 | 3日(水・祝) | コレクター福富太郎の眼関連イベント<br>学芸員によるギャラリートーク   |
|     | 7日(日)   | 企画展「コレクター福富太郎の眼」 閉会   |
|     | 8日(月)   | 展示替えの休館   |
| 12月 |         |   |
| 1月  | 19日(水)  | 企画展「サンリオ展」 内覧会  |
|     | 20日(木)  | 企画展「サンリオ展」 開会   |
| 2月  |         |   |
| 3月  |         |   |

# 事業報告



## 常設展(コレクション展)



### 【趣旨】

当館の所蔵品による展示。

本年度は、一年間を4期に分け、それぞれテーマを設けて作品を展示紹介した。これまで每期「近代美術館の名品」と題して当館の代表的な作品を展示していたが、本年はこれにこだわらなかった。各期で企画展の内容や時事などに関連させながらテーマを設けた。

第1期では当県出身のビデオアーティストを扱った企画展「Viva Video! 久保田成子展」に合わせて現代美術につながる「POP ART をめぐる旅」を、第2期では東京オリンピックの開催に合わせ「嗚呼東京」を、第3期は企画展「高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの」に合わせ「“ものがたり”をめぐって」を、第4期はコロナ禍やICTの発展によって大きく変化した現代社会を想い、同じく激動した時代をとりあげた「1920年代の美術」をテーマに展示を行った。

なお、当館では、新潟県美術家連盟と提携し、平成26年度のコレクション展第4期の会期から、その年の新潟県芸術美術展（通称芸展）での受賞作品を館内にて無料で展示紹介してきたが、令和2年度は、芸展がコロナ禍により中止となり、当館での展示も1年間休まざるを得なかった。本年度は第49回となる芸展も再開され、会期終了後となる当館コレクション展第4期の会期から当館での展示紹介を再開した。

### 【観覧料】

一般……………430円（340円）

大学・高校生……………200円（160円）

中学生以下無料

※（ ）内は有料20名以上の団体料金

## 第1期 2021年4月13日(火)～6月13日(日)(55日間)

前期：4月13日(火)～5月9日(日)  
後期：5月11日(火)～6月13日(日)

展示室1 POP ARTをめぐる旅  
展示室2 時をかける美術  
展示室3 ほっこりするアート

### POP ARTをめぐる旅

#### 【趣旨】

ポップアートは1960年代にアメリカの消費文化を主題としたことで一躍、有名になった美術思潮であるが、その発祥はイギリスである。第2次大戦後、イギリス社会は戦後の復興に苦戦、その状況に奮起した怒れる若者たちが、イギリス史上初めて発言権を得て、この時代の象徴となる抵抗文化を生み出した。そのためイギリスにおけるポップアートは、きわめてアイロニカルな性格を持っていた。

その点、アメリカのポップアートは新世代の美術様式として、大量消費社会における「アメリカの夢」として、肯定的に受け入れられていくことになる。

一方、日本では空襲等の戦争体験の後、占領軍文化下で育った世代が、1960年代に前近代から続く本土着の大衆文化を素材としたポップアートの作品を発表する。しかし、GHQの占領下で再出発した日本では、ポップアートを無批判に受け入れることは困難で、結果として作品はアイロニカルなものとなり、当時の国内状況も相まって、日本独自の様相を呈していく。

本展ではポップアートの誕生前夜から終焉、その後の影響までを多角的に紹介し、ポップアートの持つアンビヴァレントな側面についても提示した。

#### 【総括】

- 評価すべき点
  - ・現代美術の展覧会ながらアンケートでは概ね好評で、わかりやすかったとの意見も多かった。
- 検討課題
  - ・著作権的に広報が困難な作品が多く、HPやSNSなどでも紹介できる作品が少なかった。

担当 藤田裕彦

### 時をかける美術

#### 【趣旨】

時計やカレンダーなどから身近に感じる「時間」。しかし、実際には目にすることも触れることも出来ず、個人の感覚によっても、そして時々の状況によっても捉え方の異なる曖昧なものである。時間をテーマに「歴史／記憶」「時間の経過／運動」「制作の時間」の3章にわけ、所蔵品を紹介した。

#### 【総括】

- 評価すべき点
  - ・展示機会のあまりない寄託作品なども展示することが出来た。
- 検討課題
  - ・シンプルでテーマで幅広い作品を紹介したので、作品とテーマとの関連をわかりやすく伝える解説やキャプションのつけ方を工夫するべきだった。

担当 松本奈穂子

### ほっこりするアート

#### 【趣旨】

語源的には温かいという意味の方言に由来するといわれる言葉「ほっこり」をキーワードに、ユーモアや優しさ、可愛らしさが表現された作品をセレクトして構成した。亀倉雄策が50年代にデザインしたチューインガムのポスターや、江口草玄の平仮名の書、三浦小平二のやきものなどの展示により、観る人の心を和ませる空間が生まれた。

#### 【総括】

- 評価すべき点
  - ・新型コロナウイルス禍が続く中で、美術館を訪れた方に少しでも穏やかな気持ちになっていただければという願いを込めたテーマであった。
  - ・亀倉雄策が集めた民芸品など、展示の機会が少ない作品を紹介する機会となった。
- 検討課題
  - ・一見心温まるように見える作品にも、作者の多様な意図やメッセージ性が込められている。テーマ展示により作品のイメージを恣意的に限定してしまわないよう気をつける必要があると改めて認識した。

担当 平石昌子

## 【出品リスト】

### 展示室1 POP ARTをめぐる旅

| 作家名        | 作品名        | 制作年    |
|------------|------------|--------|
| 1.序章       | ポップアート前夜   |        |
| 舘囀         | 日本         | 1966 * |
| R.ラウシェンバーク | 乱闘(白霜シリーズ) | 1975   |

#### 【前期】

|    |         |      |
|----|---------|------|
| 舘囀 | 作品      | 1985 |
| 舘囀 | 素描      | 1955 |
| 舘囀 | かげの前の群衆 | 1955 |

#### 【後期】

|      |        |      |
|------|--------|------|
| 舘囀   | 素描     | 1956 |
| 郭 徳俊 | フォードと郭 | 1975 |

### 2. ポップアート誕生

|             |                  |           |
|-------------|------------------|-----------|
| K. ショウ      | 名人の高飛び           | 1964 *    |
| P. マラ       | あと数センチ           | 1967 *    |
| D. ホックニー    | バラード             | 1981      |
| D. ホックニー    | イーゴル・ストラヴィンスキー   | 1981      |
| D. ホックニー    | バラード(フランス作曲家三部作) | 1981-82   |
| R. リキテンスタイン | 睡蓮と柳             | 1992      |
| A. ジョーンズ    | 木の中の女            | 1965 *    |
| A. ウォーホル    | 花(10点組)          | 1970      |
| P. マックス     | トゥールズ・ロートレック     | 1967/1995 |
| W. コブレイ     | ママはここで働いている      | 1965 *    |
| K. ヘリング     | 花(5点組)           | 1990      |

### 3. 日本への旅 —ポップアートの継承

|        |  |           |
|--------|--|-----------|
| 篠原 有司男 | 花魁殺し   | 1965 *    |
| 小島 信明  | 型をとりつけたボックス  | 1966 *    |
| 岡本 信治郎 | 10人のインディアン(10点組)   | 1964 *    |
| 横尾 忠則  | 腰巻お仙—忘却編<br>唐十郎主宰劇団「状況劇場」<br>舞台公演用ポスター                       | 1966/1991 |
| 横尾 忠則  | A LA MAISON DE M.CIVEÇAWA<br>土方真生主宰「黒黒舞踏派」ガメラ商会<br>舞台公演用ポスター | 1966/1991 |

### 4. その後のポップアート

|            |                                  |           |
|------------|----------------------------------|-----------|
| 和田 誠       | ベトナムの子どもを支援する会のために               | 1968/1991 |
| S. プロダクション | I PLEDGE ALLEGIANCE<br>(私は忠誠を誓う) | 1970/1995 |
| S. クワスト    | ペリドット                            | 1969/1995 |
| 湯村 輝彦      | TASTES OF FLAMINGO<br>(フラミンゴの趣味) | 1976/1991 |

### おわりに ポップアートの遺伝子

|                 |                      |           |
|-----------------|----------------------|-----------|
| 佐藤 可士和          | 新聞広告：CD「Smap」2000-01 |           |
| 長谷川 好男 / 山口 はるみ | PARCO/1977 SUMMER    | 1977/1991 |
| 佐善 明            | CALIFORNIA LETTER    | 1983      |
| 佐善 明            | 乾いた夏の日               | 1988      |

### 展示室2 時をかける美術

| 作家名        | 作品名                    | 制作年    |
|------------|------------------------|--------|
| 1. 記憶/歴史   |                        |        |
| 河原 温       | JAN. 1, 1975           | 1975   |
| 郭 徳俊       | 位相-7612                | 1976   |
| 郭 徳俊       | 時間、SATURDAY, MAY, 1980 | 1980   |
| 郭 徳俊       | TIME JUNE 29, 1981     | 1981   |
| 木下 晋       | 101年の胎動                | 2001   |
| 佐善 明       | ポップの教え子                | 1978   |
| 星野 眞吾      | 消えてゆく                  | 1987   |
| 倉石 隆       | 家系譜                    | 1970   |
| 長沢 明       | BOOKBOARD-Blue         | 1999   |
| E. スカナヴィーノ | 覚書                     | 1961 * |

#### 【前期】

|       |               |      |
|-------|---------------|------|
| 野田 哲也 | 日記：1978年8月11日 | 1978 |
| 野田 哲也 | 日記：1979年3月5日  | 1979 |
| 野田 哲也 | 日記：1980年2月2日  | 1980 |

#### 【後期】

|       |                                     |      |
|-------|-------------------------------------|------|
| 野田 哲也 | 日記：1980年7月11日 to Narita             | 1980 |
| 野田 哲也 | 日記：1980年8月10日 in Helsingør, Denmark | 1980 |
| 野田 哲也 | 日記：1980年8月26日 in Osnabrück, Germany | 1980 |

### 2. 時間の経過/運動

|            |               |        |
|------------|---------------|--------|
| 萩原 朔美      | ONE (3点組)     | 1976 * |
| 宇佐美 圭司     | トランス・フォーメーション | 1968 * |
| G. ライング    | 減速 No. 1      | 1964 * |
| 菅井 汲       | ナショナルルートNo.12 | 1964   |
| H. マック     | 光の回転          | 1968 * |
| 田中 敦子      | 作品            | 1963 * |
| 今中 クミ子     | 作品            | 1966 * |
| T. レンク     | 層72           | 1968 * |
| 八田 豊       | クルクルクル        | 1966 * |
| J. アルヴィアーニ | 揺らく肌理のある表面    | 1966 * |
| 末松 正樹      | 歷程            | 1963   |
| 阿部 展也      | 作品B           | 1962   |

### 3. 制作の時間

|       |             |        |
|-------|-------------|--------|
| 元永 定正 | 作品、ピンク・赤・91 | 1960   |
| 元永 定正 | 作品          | 1965 * |
| 江口 草玄 | 刻           | 1963   |
| 白髪 一雄 | 無題          | 1965 * |
| 白髪 一雄 | 志賀 #107     | 1973   |
| 白髪 一雄 | 白色のひろがり     | 1965 * |

### 展示室3 ほっこりするアート

| 作家名          | 作品名                            | 制作年     |
|--------------|--------------------------------|---------|
| 江口 草玄        | 喫茶去                            | 2006    |
| 江口 草玄        | のどげかれ                          | 1987    |
| 三浦 小平二       | 鉄絵土瓶・汲出「D51」                   | 1967    |
| 長崎 真人        | ビゼーマ村 コヒマ入口の門                  | 1999    |
| 長崎 真人        | ビゼーマ村(1)                       | 1999    |
| 長崎 真人        | ビゼーマ村(2)                       | 1999    |
| 長崎 真人        | ビゼーマ村(3)                       | 1999    |
| 龍倉雄策コレクションより | 猫・置物                           | 不明      |
| 龍倉雄策コレクションより | カチーナ人形                         | 不明      |
| 龍倉 雄策        | スリーカメラ チューインガム                 | 1950    |
| 龍倉 雄策        | エイステューインガム                     | 1950    |
| 龍倉 雄策        | この色と樹皮のメソッドを翻る! ミリオンテックス       | 1953    |
| 龍倉 雄策        | 一流美術工芸家のデザインによる ミリオンテックス創作展    | 1954    |
| 龍倉 雄策        | 高級紳士服地 ミリオンテックス                | 1954    |
| 龍倉 雄策        | ミリオンテックス 関連資料                  | 1950年代  |
| 龍倉 雄策        | 第11回羊彩会 1956年秋冬新作発表会           | 1956    |
| 龍倉 雄策        | 多色糸柄しちもくろく落織た高級紳士服地 ミリオンテックス   | 1957    |
| 龍倉 雄策        | 服地ならミリオンテックス                   | 1950年代  |
| 龍倉 雄策        | 冬 羊毛の季節 ミリオンテックス               | 1959    |
| 龍倉 雄策        | 羊毛の感触が響かく生きてくる! ミリオンテックス       | 1959    |
| J. デュブレ      | 羊飼い                            | c1883   |
| 仲條 正義        | 個展「仲條のフジのヤマイ」ポスター-23           | 2002    |
| 仲條 正義        | 個展「仲條のフジのヤマイ」ポスター-31           | 2002    |
| 仲條 正義        | 個展「仲條のフジのヤマイ」ポスター-32           | 2002    |
| M. エルンスト     | 鳥=人頭                           | 1934-35 |
| 松永 真         | MANIFESTI D'ARTISTA, 1955-2005 | 2005    |
| 品川 工         | 真昼の夢                           | 1952    |
| 品川 工         | パントマイム1                        | 1952    |
| 品川 工         | パントマイム2                        | 1952    |

#### 【前期】

|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 鶴巻 三郎 | 早春賦 | 1970 |
|-------|-----|------|

#### 【後期】

|       |         |      |
|-------|---------|------|
| 鶴巻 三郎 | 春の日のマリア | 1980 |
|-------|---------|------|

### ロビー

|       |  |      |
|-------|--|------|
| 市村 司  | 作品1  | 1965 |
| 竹田 康宏 | Under the leaves 98 AU "Let's stay right here" | 1998 |

### 回廊

|       |                  |      |
|-------|------------------|------|
| 竹田 康宏 | Under the leaves | 1994 |
|-------|------------------|------|

\*は寄託作品

## 第2期 2021年6月22日(火)～8月29日(日)(61日間)

前期：6月22日(火)～7月25日(日)

後期：7月27日(火)～8月29日(日)

展示室1 親と子のワクワク美術館 ナニがドウしてコウなった!?

展示室2 嗚呼東京

展示室3 近代美術館の名品

### 親と子のワクワク美術館 ナニがドウしてコウなった!?

#### 【趣旨】

毎年学校が夏期休暇にかかるコレクション展の第2期に実施する子ども向けの企画。

例年は子どもたちが楽しく自ら考えることを主眼に展示を行ってきたが、本年度は「技法と素材」をテーマに、子どもたちの創作意欲を刺激することを考えて企画した。

全体を二つの章に分け、素材に焦点を当てた「ナニをつかってコウなった?」と、技法に焦点を当てた「ドウするとコウなるの?」に分けて展示。素材の章では日本画の岩絵具や箔の他に、麻袋や蜜蝋など、一見絵画制作には関係がないと思われるものを使った作品の近くにその素材を展示した。また技法の章では、作家独自の技法を使った作品を多く紹介した。さらに、トミオカホワイト美術館から作家が実際に使用した特殊な用具を借用してその技法とともに展示紹介した。

#### 【総括】

##### ●評価すべき点

- ・それぞれの作品の素材の違いやその効果、作者の創意による思いがけない技法とその美しさと効果など、通常とは異なる視点から作品を紹介することができた。
- ・同時開催の企画展が「よみがえる正倉院宝物」で、高齢者の来館が多い時期であったにもかかわらず、夏休みとあって親子連れも来館し、楽しんでいただけた。

##### ●検討課題

- ・通常のプレスリリースによる広報では一定のフリーペーパー等に掲載されるが数が少ないため、テレビ・新聞に向けた取材依頼も試みたが、反応はなかった。

担当 宮下東子

### 嗚呼東京

#### 【趣旨】

東京オリンピック・パラリンピックの開催に関連し、当館所蔵作品から、東京の街角を写し取った作品を展示し、時代ごとに変貌を遂げてきた都市「東京」の姿を紹介した。また、亀倉雄策が手がけた1964年東京オリンピックのポスターや関連資料も併せて紹介した。

#### 【総括】

##### ●評価すべき点

- ・「東京」というテーマを切り口に、多様な作品を関連付けながら紹介することができた。
- ・調査を通して得た新たな知見を、作品紹介に反映することができた。
- ・作品のまとまりごとにコラムを設けるなど、展示の工夫を行った。

##### ●検討課題

- ・東京オリンピックに関連したテーマであったが、その点を十分に打ち出せなかった。

担当 伊澤朋美

## 【出品リスト】

### 展示室1 親と子のワクワク美術館 ナニがドウしてコウなった!?

| 作家名           | 作品名      | 制作年     |
|---------------|----------|---------|
| ナニを使ってコウなった!? |          |         |
| 中島 萬木         | 長岡悠久山の松林 | 1971    |
| 宮 芳平          | きざはし     | 1959-64 |
| 加山 又造         | 白菜と小鳥    | 1961    |
| 桂 ゆき          | 異邦人      | 1961    |
| 三上 誠          | 作品3      | c1965   |
| 宮崎 進          | 黄色い大地    | 2000    |
| 下村 良之介        | 翼        | 1980    |
| 宮田 宏平(三代藍堂)   | 伝承       | 1968    |
| 宮田 宏平(三代藍堂)   | 指輪 美豆波乃女 | c1980   |
| 阿部 展也         | O-Roma   | 1964    |

#### ドウするとコウなるの!?

|           |           |       |
|-----------|-----------|-------|
| 麻田 鷹司     | 東尋坊       | 1962  |
| 千住 博      | WATERFALL | 2000  |
| 元永 定正     | 作品        | 1965* |
| 白髪 一雄     | 志賀#107    | 1973  |
| C. スベール   | V. I. P.  | 1993  |
| 富岡 惣一郎    | 雪国        | 1971  |
| 富岡 惣一郎    | 富士雪景      | 不明    |
| 斎藤 義重     | 作品(Blue)  | 1961  |
| L. フォンタナ  | 空間概念 期待   | 1962  |
| E. カステラーニ | 無題        | 1964  |

### 展示室2 嗚呼東京

| 作家名                | 作品名                        | 制作年     |
|--------------------|----------------------------|---------|
| 岸田 劉生              | 冬枯れの道路 原宿附近写生              | 1916    |
| 牧野 虎雄              | 春去らんとす                     | 1925    |
| 牧野 虎雄              | サンルーム                      | 1929    |
| 峰村 リツ子             | 日本橋風景                      | 1929    |
| 長谷川 利行             | 風景                         | 1931    |
| 長谷川 利行             | ナイトハウス                     | 不明      |
| 長谷川 利行             | 抱イテ寝モセズ                    | 不明      |
| 三芳 悌吉              | バラシュー制作工場(東京藤倉無線)          | 1944-45 |
| 三芳 悌吉              | 踏切                         | 1951    |
| 三芳 悌吉              | 風景                         | 1951    |
| 小野 末               | 夏の街(街景)                    | 1949    |
| 小野 末               | 街角                         | 1950    |
| 小野 末               | 風景                         | 1951    |
| 横山 操               | 高速四号線                      | 1964    |
| 亀倉 雄策              | 東京オリンピック 公式ポスター第1号         | 1961    |
| 亀倉 雄策              | 東京オリンピック 公式ポスター第2号         | 1962    |
| 亀倉 雄策              | 東京オリンピック 公式ポスター第3号         | 1963    |
| 亀倉 雄策              | 東京オリンピック 公式ポスター第4号         | 1964    |
| 亀倉 雄策、田中 一光、杉浦 康平  | 東京オリンピックのシンボル              | 1960    |
| 河野 鷹思、稲垣 行一郎、永井 一正 | マーク案                       |         |
| 亀倉 雄策              | 東京オリンピックシンボルマーク印刷物原稿       | 不明      |
| 河野 鷹思              | TOKYO OLYMPICS オフィシャル・スベニア | 1964    |
| 亀倉 雄策              | 地下鉄開通記念                    | 1956    |
| 亀倉 雄策              | 第9回 全日本自動車ショー              | 1962    |
| 亀倉 雄策              | 超高層のあけぼの                   | 1969    |
| 横山 操               | TOKYO                      | 1962    |
| 米谷 清和              | 街一朝                        | 1986    |
| 米谷 清和              | 街一午後                       | 1986    |
| 米谷 清和              | 街一夕方                       | 1986    |
| 米谷 清和              | 街一夜                        | 1986    |
| 赤穴 宏               | 日本橋の赤レンガ                   | 1985    |

#### 【前期】

|       |                            |                      |
|-------|----------------------------|----------------------|
| 谷中 安規 | カフェー                       | 1932                 |
| 谷中 安規 | 研究所にて                      | 1932                 |
| 深澤 索一 | 早春郊外                       | 1925                 |
| 深澤 索一 | 新東京百景 清洲橋                  | 1930                 |
| 深澤 索一 | 新東京百景 昭和通ガソリンヤ             | 1931                 |
| 深澤 索一 | 築地風景                       | 1933                 |
| 渡辺 義雄 | 戦中・戦後の東京                   | 1945-46/<br>2001プリント |
|       | 豊島区雑司谷町                    | 1945年                |
|       | 半地下壕、1945年8月               |                      |
|       | 半地下壕、1945年8月               |                      |
|       | 焼けた銀座通り、手前は三越、奥は松屋、1945年9月 |                      |
|       | 国会議事堂、1945年9月              |                      |
| 渡辺 義雄 | 迎賓館                        | 1975                 |
|       | 玄関ホール正面                    |                      |
|       | 朝日の間                       |                      |
|       | 中門から本館正面全景を望む              |                      |
|       | 夜の主庭噴水                     |                      |

#### 【後期】

|       |                  |                      |
|-------|------------------|----------------------|
| 谷中 安規 | 少年画集2 浅草(桜)      | 1933                 |
| 谷中 安規 | 少年画集5 浅草(公園)     | 1933                 |
| 深澤 索一 | 代々木風景            | 1925                 |
| 深澤 索一 | 新東京百景 言問橋        | 1930                 |
| 深澤 索一 | 新東京百景 柳ばし        | 1929                 |
| 深澤 索一 | 新東京百景 京橋         | 1932                 |
| 渡辺 義雄 | 戦中・戦後の東京         | 1945-46/<br>2001プリント |
|       | 文京区竹早町           | 1945年5月              |
|       | 文京区竹早町           | 1945年5月              |
|       | 浅草 震災記念堂をのぞむ     | 1945年9月              |
|       | 新宿               | 1946年                |
|       | 銀座               | 1946年7月              |
| 渡辺 義雄 | 迎賓館              | 1975                 |
|       | 控室(旧エジプトの間)      |                      |
|       | レセプションルーム(旧羽衣の間) |                      |
|       | 大食堂(旧花鳥の間)       |                      |
|       | 大食堂壁面の七宝装飾(4点組)  |                      |

### 展示室3 近代美術館の名品

| 作家名       | 作品名            | 制作年     |
|-----------|----------------|---------|
| 山脇 敏男     | 和韻             | 1932    |
| 高村 真夫     | 春日野            | 1911    |
| 岩田 正巳     | 婦人抱琴図          | 昭和戦後期   |
| T. ルソー    | ボートに乗る人のいる夏の風景 | c1845   |
| C. モネ     | コロンプの平原、霜      | 1873    |
| G. ルオー    | 晩秋 No.3        | 1948-52 |
| K. コルヴィッツ | 母と二人の子         | 1932-36 |
| 坂田 一男     | 椅子による裸婦        | 1924    |
| 藤田 嗣治     | 私の夢            | 1947    |
| 岡本 太郎     | 顔              | 1965    |
| 海老原喜之助    | 市場             | 1937    |
| 海老原喜之助    | 燃える            | 1957    |
| 工藤 甲人     | 夜              | 1963    |
| 麻田 鷹司     | 緒那智            | 1960    |
| 加山 又造     | 馬              | 1957    |
| 中島 萬木     | 待春             | 1967    |
| 横山 操      | 網              | 1959    |
| 横山 操      | 秋              | 1963    |

### エントランス

|        |      |      |
|--------|------|------|
| A. ロダン | 考える人 | 1880 |
|--------|------|------|

### 回廊

|       |   |      |
|-------|---|------|
| 三芳 悌吉 | 廃船の中で   | 1976 |
| 原 益夫  | 潮   | 1965 |
| 金井 二郎 | 海の詩   | 2002 |
| 竹田 康宏 | Under the leaves 98 AU<br>"Let's stay right here" | 1998 |

### ロビー

|       |                  |      |
|-------|------------------|------|
| 竹田 康宏 | Under the leaves | 1994 |
|-------|------------------|------|

\*は寄託作品

## 第3期 2021年9月10日(金)～12月12日(日)(61日間)

※実質76日間。9/10～9/16は新潟県における新型コロナウイルス感染症特別警報発令のため臨時休館。

前期：9月10日(金)～10月24日(日)

後期：10月26日(火)～12月12日(日)

展示室1・2 “ものがたり”をめぐって

展示室3 田畑あきら子 火だるまのなかの白い道

### “ものがたり”をめぐって

#### 【趣旨】

企画展示室では「高畑勲展—日本のアニメーションに遺したものがたり」が開催されていたが、アニメーションの物語に関連させ、当館の所蔵品の中から“ものがたり”に関わる作品を選び出し、展示紹介した。

前半は、文字通り物語を描いた作品を紹介。「故事・神話のものがたり」では昔話やことわざ、伝説や神話の内容を描いた作品を、「宗教のものがたり」では聖書に出てくるキリストの物語や仏教の釈迦伝を描いた作品を、「物語さまざま」では時間の経過を描く絵巻、歌舞伎の物語、絵本や小説の挿絵などを展示した。これ以外にも、制作のいきさつや技法の誕生秘話など作品そのものにまつわるエピソードを紹介する「背後に潜むものがたり」、「ものがたりの予感」としてものがたりを想起させる作品を展示した。

さらに、特別展示として「高畑勲展開催記念 高畑勲が愛した画家」と題し、高畑勲の著書『一枚の絵から』で紹介された画家の作品を、当館の所蔵品から紹介した。

#### 【総括】

##### ●評価すべき点

- ・物語を描いた作品は、もともとなった物語を知っていることが前提条件となることが多く、知識の有無が鑑賞者の興味を左右すると思われる。そのため、各物語についてできる範囲でできるだけ詳しく解説キャプションで紹介し、描かれた内容をより理解できるように配慮した。

##### ●検討課題

- ・物語を知ることができるようになった反面、説明的になりすぎた一面があったかも知れない。

担当 宮下東子

### 田畑あきら子 火だるまのなかの白い道

#### 【趣旨】

当館前身の新潟県美術博物館時代、田畑の没後すぐに収蔵された素描、水彩画の作品は、彼女の創作活動の全貌を示す質・量ともに唯一無二のコレクションである。2期にわけてこれらの所蔵品全点を紹介し、初期作品から晩年、「オボロ線」や白い絵具が画面を占める油彩画へと至る、創作の過程をたどった。

#### 【総括】

##### ●評価すべき点

- ・当館で初公開となる作品、資料とともに25年ぶりに作家の画業を一望する機会を設けることができた。
- ・展示にあわせ、額装やマット装を更新し保存環境を改善した。

##### ●検討課題

- ・制作年等の基本情報について調査を進めることができた一方、作家生前の展覧会歴等、検証が十分に行えない部分が残った。引き続き調査を継続し、今後の展示に活かしていきたい。

#### 【関連記事】

##### ●新聞

9月23日(木) 新潟日報

「展覧会へようこそ 早世作家の自由な飛躍」／松本奈穂子  
(万代島美術館主任学芸員)

10月1日(金) 新潟日報

「座標軸 早世の画家」／原崇(新潟日報社論説編集委員)

担当 松本奈穂子

## 【出品リスト】

### 展示室1・2 “ものがたり”をめぐって

| 作家名         | 作品名         | 制作年     |
|-------------|-------------|---------|
| 故事・神話のものがたり |             |         |
| 尾竹 越堂       | 桃太郎         | 1922    |
| 広川 操一       | 阿仏尼         | 1940    |
| 岩田 正巳       | 十六夜日記より 大下絵 | c1926   |
| 岩田 正巳       | 浜名を渡る源九郎義経  | 1936    |
| 尾竹 国観       | 巴           | 1930    |
| 岩田 正巳       | 大和路の西行 大下絵  | 1934    |
| C. コロー      | ビブリ         | 1874-75 |
| M. ドニ       | ベンガル虎・パッカス祭 | 1920    |

#### 【前期】

|          |                          |               |
|----------|--------------------------|---------------|
| 五十嵐 俊明   | 中国武將図屏風                  | 江戸時代後期        |
| 菱田 春草    | 放鶴                       | 1904          |
| 安田 靱彦    | 佐久良比東                    | 1939          |
| M. クリンガー | オヴィディウス「変身譚」の犠牲者の救済      | 1879 (1898刊行) |
|          | Ⅲ(IIa)ピュラモスとティスベ(I)      |               |
|          | ⅢA (IIb)ピュラモスとティスベ(I)    |               |
|          | Ⅳ(III)ライオンピュラモスとティスベ(II) |               |
|          | V(IV)遠慮ピュラモスとティスベ(III)   |               |
|          | Ⅵ(V)とどのつまりピュラモスとティスベ(IV) |               |

#### 【後期】

|          |                        |               |
|----------|------------------------|---------------|
| 竹内 蘆風    | 武陵桃源之図                 | 1928          |
| 尾竹 国観    | 瓢箪から駒                  | 昭和初期          |
| 岩田 正巳    | 手向の花                   | 1924          |
| M. クリンガー | オヴィディウス「変身譚」の犠牲者の救済    | 1879 (1898刊行) |
|          | XI(X)アポロンとダフネ(I)       |               |
|          | XII(XI)アポロンとダフネ(II)    |               |
|          | XIII(XII)アポロンとダフネ(III) |               |
|          | Ⅳ(XIII)ナルキッソスとエコー(I)   |               |
|          | Ⅴ(XIV)ナルキッソスとエコー(II)   |               |

#### 宗教のものがたり

|       |                 |         |
|-------|-----------------|---------|
| 宮 芳平  | 聖地巡礼シリーズ        | 1966-70 |
|       | 2 降誕            |         |
|       | 3 逃避            |         |
|       | 4 ベテスダの池        |         |
|       | 6 ユダの椅子         |         |
|       | 8 ゴルゴタ          |         |
|       | 9 埋葬            |         |
|       | 10 マグダラのマリアの悲しみ |         |
| 畠中 光亨 | スジャータ拳粥         | 1988    |

#### 【前期】

|       |          |      |
|-------|----------|------|
| 桐谷 洗鱗 | 釈尊一代記    | 1915 |
|       | 第一巻 霊夢   |      |
|       | 第二巻 四門遊  |      |
|       | 第三巻 哀別   |      |
|       | 第四巻 入山   |      |
|       | 第五巻 乳糜供養 |      |

#### 【後期】

|       |          |      |
|-------|----------|------|
| 桐谷 洗鱗 | 釈尊一代記    | 1915 |
|       | 第一巻 誕生   |      |
|       | 第二巻 老病死  |      |
|       | 第三巻 出城   |      |
|       | 第四巻 偈居参問 |      |
|       | 第五巻 降魔   |      |

#### ものがたりさまざま

|       |                |
|-------|----------------|
| 三浦 文治 | 越前国勝山町左義長祭り 不明 |
| 三芳 悌吉 | 時の止まった赤ん坊      |

#### 【前期】

|       |                   |       |
|-------|-------------------|-------|
| 鏡木 清方 | 梅王                | c1943 |
| 鏡木 清方 | お嬢吉三              | c1943 |
| 三芳 悌吉 | ある池のものがたり         | 1986  |
|       | p.2-3 (砂浜と街)      |       |
|       | p.6 (教会の建設)       |       |
|       | p.11 (池ができる)      |       |
|       | p.16-17 (大水のあとの池) |       |
|       | p.22-23 (ボラの池畔)   |       |
|       | p.30-31 (現教会の池畔)  |       |
|       | p.36-37 (大水と鉄砲夜)  |       |
|       | p.40-41 (空襲の夜)    |       |
|       | p.44-45 (現在の池跡)   |       |

#### 【後期】

|       |                 |      |
|-------|-----------------|------|
| 鏡木 清方 | 毛剃              | 1943 |
| 鏡木 清方 | 鏡獅子             | 1943 |
| 三芳 悌吉 | ある池のものがたり       | 1986 |
|       | p.5 (神父の視察)     |      |
|       | p.8-9 (井戸を掘る)   |      |
|       | p.12-13 (池畔と花)  |      |
|       | p.18-19 (大火)    |      |
|       | p.24-25 (夏の池畔)  |      |
|       | p.33 (スケートリンク)  |      |
|       | p.39 (戦時中の秋)    |      |
|       | p.42 (畑になった池の跡) |      |

#### 背後に潜むものがたり

|          |                       |      |
|----------|-----------------------|------|
| 横山 操     | 十勝岳                   | 1962 |
| 中村 彝     | 洲崎義郎氏の肖像              | 1919 |
| 富岡 惣一郎   | 作品                    | 1963 |
| 三代 宮田 藍堂 | 終りのない物語「月下独酌 唐・李白に捧ぐ」 | 1983 |

#### ものがたりの予感

|          |                  |      |
|----------|------------------|------|
| 佐藤 昭平    | 椅子               | 1977 |
| 栢森 義     | ある雪の夜漸           | 1973 |
| 糸園 和三郎   | 鳩                | 1958 |
| 藤田 嗣治    | 私の夢              | 1947 |
| 脇田 和     | 鳥を呼ぶ人            | 1958 |
| 岡 鹿之助    | 朝の城              | 1965 |
| 上野 省策    | いすこえ             | 1975 |
| 三代 宮田 藍堂 | 終りのない物語「世阿弥の流人箱」 | 1993 |

#### 高畑勲展開催記念 高畑勲が愛した画家

|       |      |      |
|-------|------|------|
| 佐藤 哲三 | 風景   | 1953 |
| 東山 魁夷 | 森の静寂 | 1964 |

### 展示室3 田畑あきら子 火だるまのなかの白い道

| 作家名     | 作品名                        | 制作年         |
|---------|----------------------------|-------------|
| 田畑 あきら子 | 自画像                        | 1958 **     |
|         | 椿近代画廊グループ展にて               | c1964       |
| 田畑 あきら子 | ノートより                      | c1967       |
| 田畑 あきら子 | ノートより                      | 1958 / 1968 |
| 田畑 あきら子 | 作品                         | 1966-67     |
| 田畑 あきら子 | ノートより                      | 不明          |
| 田畑 あきら子 | 詩稿集                        | 不明          |
| 田畑 あきら子 | ノートより                      | c1967       |
| 田畑 あきら子 | ノートより                      | 1968-69     |
|         | 田畑あきら子詩集                   | 1977        |
|         | 田畑あきら子詩画集                  | 1997        |
|         | 田畑あきら子展作展DM(イチムラデ(トート新潟店)) | 1971        |
|         | 芸術新潮1976年2月号 洲之内衛さきまぐれ美術館  | 1976        |
| 田畑 あきら子 | 作品No.4                     | 1964        |

#### 【前期】

|         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 田畑 あきら子 | 作品 No.7  | 1964     |
| 田畑 あきら子 | 題不詳      | c1966 ** |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.2  | 1964     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.3  | 1964     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.11 | 1966     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.13 | 1966     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.14 | 1966     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.17 | 1967     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.18 | 1967     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.21 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.22 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.25 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.27 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.29 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.31 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.33 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.35 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.36 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.38 | 1969     |

#### 【後期】

|         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 田畑 あきら子 | 作品 No.8  | 1964-65  |
| 田畑 あきら子 | 題不詳      | c1966 ** |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.41 | 1964     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.5  | 1964     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.6  | 1965     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.9  | 1965     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.10 | 1966     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.12 | 1966     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.15 | 1966     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.16 | 1966     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.19 | 1967     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.20 | 1967     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.23 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.24 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.26 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 題不詳      | 不明 **    |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.28 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.30 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.32 | 1968     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.34 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.37 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.39 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.40 | 1969     |
| 田畑 あきら子 | 作品 No.1  | 1964     |

### ロビー

|       |  |      |
|-------|--|------|
| 竹田 康宏 | Under the leaves 98 AU "Let's stay right here" | 1998 |
| 小原 稔  | 棚  | 1975 |

### 回廊

|       |                  |      |
|-------|------------------|------|
| 竹田 康宏 | Under the leaves | 1994 |
|-------|------------------|------|

\*\*は個人蔵

## 第4期 2021年12月21日(火)～2022年3月21日(月・祝)(74日間)

前期：12月21日(火)～2月6日(日)

後期：2月8日(火)～3月21日(月・祝)

展示室1 近代美術館の名品 小特集：生誕130年 羽下修三

展示室2・3 1920年代の美術

# 1920年代の美術

### 【趣旨】

改元やコロナ禍など、この数年に起きた社会的変化によって、私たちは昨日までの生き方を多かれ少なかれ見直すことを強いられ、戸惑いつづけている。特集テーマでは、今から100年前の時代を取り上げて、震災や戦禍など国内外の災厄が芸術作品にどのように影響していたか、人々がその時代をどう生きたのかに思いをめぐらせることとした。それが今を生きるための道標を見出す契機ともなるかも知れないと考えたからである。日本の近代美術にとっての1920年代は、作家が海を渡り自由に個性を開花させた時代と位置づけられている。県出身の洋画家・矢部友衛や日本画家・土田麦僊らの作品をそれぞれの欧州体験と絡めながら紹介し、同じ時代を背景としていることが自ずと浮かび上がるように工夫した。一方、23年の関東大震災は、社会を激変させるほどの未曾有の災害だったが、当館所蔵品に直接その出来事を描いた作品は多くない。尾竹竹坡《大地円》が東京府美術館を創設した佐藤慶太郎に寄贈されたものであるというエピソードを紹介し、また深澤素一が《新東京百景》に込めた思いをたどることで、震災へと通ずる回路を開くことを試みた。最終章では、〈1920年代のドイツ表現主義〉と題して、第一次世界大戦中から戦後にかけてのドイツの版画と彫刻を紹介した。

### 【総括】

#### ●評価すべき点

- ・地域や分野を横断するテーマにより、一見無関係な複数の作品同士が網の目のようにつながり、見慣れた作品に新鮮な光を当てることができた。

#### ●検討課題

- ・個々の作品の制作状況や主題性が不明なものも多く、テーマとの関連性に濃淡の差が生じた。コレクションの特集展示は企画展と同様にあるいはそれ以上に、長年の地道な研究が蓄積されてこそそのものだと思感した。

担当 平石昌子

**【出品リスト】**

**展示室1 近代美術館の名品 小特集：生誕130年 羽下修三**

| 作家名         | 作品名                       | 制作年     |
|-------------|---------------------------|---------|
| 亀倉 浦舟       | 黄鶴詩抄                      | 1980    |
| 安田 毅彦       | 不盡山                       | 昭和30年代* |
| 石塚 仙堂       | 鷹                         | 不明      |
| 山崎 隆夫       | 茄子                        | 1990    |
| 岸田 劉生       | 冬枯れの道路 原宿附近写生             | 1916    |
| 中村 彝        | 洲崎義郎氏の肖像                  | 1919    |
| 藤田 嗣治       | 私の夢                       | 1947    |
| C. ピサロ      | ルヴシエヌの画家の家、雪              | 1871*   |
| C. モネ       | コロンプの平原、霜                 | 1873    |
| P=E. ランソン   | 収獲する7人の女性                 | 1895    |
| 16世紀フランドル工画 | サヴェージ・ガーデン(オウデナルデのタペストリー) | c1580   |
| A. ロダン      | 疲れ                        | 1887    |
| G. デュプレ     | 羊飼ひ                       | c1883   |

**【前期】**

|       |                                |        |
|-------|--------------------------------|--------|
| 三輪 晃勢 | 蓬萊山                            | 制作不明   |
| 横山 操  | 「中央公論」表紙絵 1966 (昭和41)年1月号「富士山」 | 1966   |
| 藤田 嗣治 | 聖女                             | c1918* |

**【後期】**

|       |              |      |
|-------|--------------|------|
| 宮 芳平  | ドント・オープン     | 大正中期 |
| 中村 彝  | 小鳥の復活        | 1917 |
| 柴田 長俊 | やわらかき夜 ※追悼展示 | 1990 |

**小特集：生誕130年 羽下修三**

|       |          |      |
|-------|----------|------|
| 羽下 修三 | 二千六百年を舞う | 1940 |
| 羽下 修三 | 鮭灘上      | 1955 |
| 羽下 修三 | 軽羅       | 1956 |

**展示室2・3 1920年代の美術**

| 作家名      | 作品名         | 制作年      |
|----------|-------------|----------|
| M. ドニ    | ベンガル虎・パッカス祭 | 1920     |
| H. オットマン | 屏風の前の裸婦     | c1920    |
| J. アンソール | シノフズリー      | c1920-25 |
| A. ロダン   | 花子のマスク      | c1907*   |
| V. ゴッホ   | 長い棒を持つ農婦    | 1885*    |
| P. セザンヌ  | 水浴          | 1875-77* |
|          | 「白樺」(複製版)   |          |

**【前期】**

|          |               |       |
|----------|---------------|-------|
| P. ピカソ   | テーブルの上のギターと楽譜 | 1920  |
| A. マイヨール | テレーズの背中       | 1928* |

**【後期】**

|        |                 |              |
|--------|-----------------|--------------|
| G. ルオー | ミゼレーより 法は過酷されど法 | 1926(1948出版) |
|--------|-----------------|--------------|

**新しい時代の息吹**

|        |            |          |
|--------|------------|----------|
| 矢部 友衛  | 習作         | 1920     |
| 坂田 一男  | 椅子による裸婦    | 1924     |
| 前田 寛治  | 赤い帽子の女     | 1925     |
| 佐伯 祐三  | 広告塔        | 1927     |
| 佐伯 祐三  | パンテオン寺院    | 1928     |
| 里見 勝蔵  | 赤と緑の静物     | 1928     |
| 牧野 虎雄  | 春去らんとす     | 1925     |
| 牧野 虎雄  | サンルーム      | 1929     |
| 北村 四海  | 女性立像       | 1926     |
| 満谷 国四郎 | 裸婦         | 1923     |
| 高村 真夫  | 裸婦         | 1921     |
| 高村 真夫  | 倦怠         | 1921     |
| 高村 真夫  | 女          | 1920年代後半 |
| 安宅 安五郎 | 巴里郊外ムードン   | 1922     |
| 安宅 安五郎 | 群蝶         | 1926     |
| 熊岡 美彦  | ホーレダム下絵(二) | 1927     |
| 佐藤 三郎  | パリ郊外       | 1927-28  |
| 鈴木 良治  | つれづれ       | 1928     |
| 峰村 リツ子 | Y氏像        | 1929     |

|       |             |        |
|-------|-------------|--------|
| 佐藤 哲三 | 瓦焼場風景       | 1928   |
| 吉原 治良 | 静物          | 1929   |
| 土田 麦僮 | 関真次郎宛て 絵はがき | 1920年代 |
| 土田 麦僮 | 近熊次郎宛て 絵はがき | 1920年代 |

**【前期】**

|       |              |          |
|-------|--------------|----------|
| 土田 麦僮 | パリの女等 2 西洋婦人 | 1921     |
| 土田 麦僮 | パリの女等 4 西洋婦人 | c1922-23 |
| 土田 麦僮 | 鮭之図          | 1924     |

**【後期】**

|       |           |          |
|-------|-----------|----------|
| 土田 麦僮 | 巴里の女 スケッチ | c1922-23 |
| 土田 麦僮 | 巴里の女 素描   | 1921     |
| 土田 麦僮 | 蔬菜        | 1924*    |

**復興の雄音とともに**

|         |                |         |
|---------|----------------|---------|
| 尾竹 竹坡   | 大地円            | 1925    |
| 板谷 波山   | 青磁竹節香炉         | 大正末・昭和初 |
| 佐々木 象堂  | 鍍銀終文香炉         | 1924    |
| 堀口 大學   | 詩集「月光とピエロ」     | 1919    |
| 堀口 大學   | 詩集「水の面に書きて」    | 1921    |
| 堀口 大學   | 詩集「新しき小徑」      | 1922    |
| 堀口 大學   | 訳詩集「月下の一群」     | 1925    |
| 堀口 大學   | 詩集「砂の枕」        | 1926    |
| 堀口 大學 訳 | ポール・モーラン著「三人女」 | 1928    |
| 堀口 大學   | 「堀口大學詩集」       | 1928    |

**【前期】**

|       |                       |      |
|-------|-----------------------|------|
| 岩田 正巳 | 春日垂跡                  | 1927 |
| 川上 澄生 | HANGA第一 アスカナラスカ海 或る教会 | 1924 |
| 深澤 索一 | 新東京百景 築地              | 1929 |
| 深澤 索一 | 新東京百景 芝増上寺            | 1929 |
| 深澤 索一 | 代々木風景                 | 1925 |
| 深澤 索一 | 索一自選小品集より 樹木          | 1925 |
| 深澤 索一 | 山村暮趣                  | 1926 |
| 深澤 索一 | 菜                     | 1929 |
| 堺 時雄  | 題不明(海辺あるいは日本海の落日)     | 1922 |
| 堺 時雄  | ソフィア(婦人像正面)           | 1926 |
| 堺 時雄  | シルエット                 | 1926 |
| 堺 時雄  | 題不明(花のシルエットとレコード)     | 1928 |

**【後期】**

|       |                  |          |
|-------|------------------|----------|
| 奥村 土牛 | 少女図              | 1926     |
| 川上 澄生 | HANGA第十一輯 静物     | 1926     |
| 深澤 索一 | 新東京百景 築地         | 1929     |
| 深澤 索一 | 新東京百景 濱町公園       | 1929     |
| 深澤 索一 | 索一自選小品集より 宇都宮所見  | 1924     |
| 深澤 索一 | 索一自選小品集より 静物     | 1927     |
| 深澤 索一 | 詩人の散歩            | 1927     |
| 深澤 索一 | 果実               | 1929     |
| 堺 時雄  | 題不明(さざなみ)        | 1922-26  |
| 堺 時雄  | 異人池(新潟カトリック教会付近) | 1922-26  |
| 堺 時雄  | 窓辺 あるいは 窓辺の女の子   | 1927     |
| 堺 時雄  | 題不明(ハンカチとクローバーI) | c1928-33 |

**1920年代のドイツ表現主義**

|           |           |         |
|-----------|-----------|---------|
| K. コルヴィッツ | 母と二人の子    | 1932-36 |
| K. ブフィスター | 現代ドイツ版画家集 | 1920刊行  |
| E. バルラッハ  | ロシアの恋人たち  | 1908    |

**【前期】**

|        |   |      |
|--------|---|------|
| G. グロス | 神は共にあり  | 1920 |
|        | 1. 神は共にあり   |      |
|        | 2. ドイツの権利、ドイツの道徳のために (ドイツ人は敢て北ドイツ主義が勝利者となる「最前線に来たドイツ人」) |      |
|        | 3. 終業(ミュンヘンのお告げの祈り—「私は奉仕した」)                            |      |
|        | 4. 労働者の光と風(自由、平等、博愛—労働者の休日)                             |      |
|        | 5. 加特祈禱師(精密科学の勝利—閉塞と闘うドイツ人医師)                           |      |
|        | 6. 死の女衛   |      |

- 完成された民主主義(独は国家なり—民主主義にとって安全な世界)
- 共産主義者は倒れ、憲法ばかりが声高に(衝鋒を粉砕せよ!—血は最高のソース)
- その中で誰も我々の真似はできない(悪しき思いを抱くものはいない—「ドイツ」)

|           |                 |         |
|-----------|-----------------|---------|
| K. コルヴィッツ | 戦争              |         |
|           | 1. 犠牲           | 1922-23 |
|           | 2. 志願兵          | 1921-23 |
|           | 3. 両親           | 1921-23 |
|           | 4. 未亡人1         | 1921-23 |
|           | 5. 未亡人2         | 1922-23 |
|           | 6. 母親たち         | 1921-23 |
|           | 7. 群衆           | 1922-23 |
| E. バルラッハ  | 神の変容            | 1920-21 |
|           | 扉頁              |         |
|           | 第1日             | 1920    |
|           | 大聖堂             | 1920    |
|           | 神の乞食            | 1921    |
|           | 死の舞踏 2          | 1921    |
|           | 神の腹             | 1921    |
|           | 岩山              | 1920    |
|           | 第7日             | 1920    |
| E. バルラッハ  | 神の変容(普及版)       | 1922    |
| L. ファニンガー | 市庁舎 ツォッテルシュテット2 | 1918    |

**【後期】**

|               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| M. ベックマン      | 年の市          | 1921 (1922出版) |
|               | 1. 呼び込み(自画像) |               |
|               | 2. 楽屋        |               |
|               | 3. 舞台裏       |               |
|               | 4. 射的場       |               |
|               | 5. 大男        |               |
|               | 6. 黒人        |               |
|               | 7. メリー・ゴーランド |               |
|               | 8. 網渡り師      |               |
|               | 9. 黒人のダンス    |               |
|               | 10. 蛇女       |               |
| H. M. ベヒシュタイン | 或る村          | 1918-19       |
|               | 表題：或る村       |               |
|               | 1. 朝         |               |
|               | 2. 昼         |               |
|               | 3. 夕暮れ       |               |
|               | 4. 農家        |               |
|               | 5. 村の通り      |               |
|               | 6. 村の入口      |               |

|               |                                    |      |
|---------------|------------------------------------|------|
| H. M. ベヒシュタイン | われらの父よ                             | 1921 |
|               | カヴァー用木版画                           |      |
|               | 扉絵                                 |      |
|               | 天にましますわれらの父よ                       |      |
|               | 御名が崇められますように                       |      |
|               | 御国が来ますように 御心が天におけるように地に上にも行われますように |      |
|               | われらに日々の糧を今日も与えてください                |      |
|               | われらの良い目を放してください                    |      |
|               | われらが皆が共に良い目をもつてお祈りください             |      |
|               | われらを誘惑に遣わせなしてください                  |      |
|               | さもなければ、悪いものから救って下さい                |      |
|               | 御国はあなたのものだからです                     |      |
|               | そしてその力と栄光は                         |      |
|               | 永遠に アーメン                           |      |
| E. L. キルヒナー   | アプサラムとその忠告者                        | 1918 |

**ロビー**

|       |  |      |
|-------|--|------|
| 竹田 康宏 | Under the leaves 98 AU "Let's stay night here" | 1998 |
| 安宅 庸雄 | 踊子   | 1968 |

**回廊**

|       |                  |      |
|-------|------------------|------|
| 竹田 康宏 | Under the leaves | 1994 |
|-------|------------------|------|

\*は寄託作品

# 企画展



## Viva Video! 久保田成子展

### 【趣旨】

本県出身作家で、国際的に活躍した久保田成子の没後初、日本では約30年ぶりの個展。新潟県内では初めての作品展示となった。代表作のビデオ彫刻、映像作品、ドローイングやアーカイヴ資料などにより、久保田の全貌を紹介した。

### 【総括】

#### ●評価すべき点

- ・新型コロナウイルス感染症の流行に因る多くの困難を乗り越え、世界に先駆けて久保田成子の活動を包括的に紹介した意義は大きく、さらに当館が企画の立ち上げ館として、同展を大阪、東京の主要美術館と協働して巡回させたことは意義深い。
- ・開催までに多くの助成金や補助金を獲得したことは、当館における資金調達の新たな可能性を開拓するとともに、本展への社会的関心や重要性をアピールすることができた。
- ・本展の企画および図録論文が「第32回倫雅美術奨励賞」の美術評論部門を受賞したことで、学芸員の地道な調査研究と展覧会の開催意義が社会的に認められた。

#### ●検討課題

- ・動画素材などを使って実際の作品の魅力が伝わる広報を心がけたが、SNSやインターネットのメディアを使い慣れていない県内の高齢の来館者には情報が適切に届かなかったと考えらえる。
- ・事前広報として、作家や作品の魅力を伝える動画を作成し、HPでの配信や出前講座で紹介するなど、予備知識や知名度アップの工夫を開催前に先行し、展覧会への関心を高めていく必要があるだろう。

### 【開催日・その他】

=2021年4月1日(木)～6月6日(日) (59日間) =

※全体会期は3月20日(土・祝)～6月6日(日) (69日間)

休館日：4月5日(月)、4月12日(月)、4月19日(月)、4月26日(月)、5月10日(月)、5月17日(月)、5月24日(月)、5月31日(月)

主催：新潟県立近代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、TeNYテレビ新潟

協賛：ライオン、DNP大日本印刷、損保ジャパン

協力：新潟県立美術館友の会、長岡市立中央図書館

後援：新潟市、長岡市、長岡新聞社、NCT、エフエムラジオ新潟、FMながおか80.7、新潟日米協会、新潟日独協会

助成：テラ・アメリカ美術基金 (Terra Foundation for American Art)、文化庁・令和2年度文化庁優れた現代美術の国際発信促進事業、公益財団法人ポーラ美術振興財団、公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団、公益財団法人野村財団

観覧料：一般……………1,000円 (800円)  
大学・高校生……………800円 (600円)

※中学生以下無料

※( )内は有料20名以上の団体料金



## 【関連行事】

### ・スペシャルトークイベント

5月2日(日) 14:00～15:30 講堂

ゲスト：島敦彦氏（国立国際美術館長）、吉原悠博氏（美術家、写真館主）

参加者数：37名

### ・スペシャルトークイベント記録上映会

5月29日(土) 14:00～15:30 講堂

参加者数：20名

### ・美術鑑賞講座「映像美術の誕生」

4月17日(土) 14:00～15:30 講堂

講師：藤田裕彦（当館学芸課長）

参加者数：26名

### ・美術鑑賞講座

「新潟から世界へ ヴィデオ・アーティスト久保田成子」

5月15日(土) 14:00～15:30 講堂

講師：濱田真由美（当館主任学芸員）

参加者数：29名

### ・映画鑑賞会

『ウォールデン』（ジョナス・メカス監督、1969年）

5月22日(土) 13:00～16:00 講堂

参加者数：21名

### ・学芸員によるギャラリートーク

各回 14:00～15:00 企画展示室

担当：濱田真由美（当館主任学芸員）

4月25日(日) 参加者数：15名

6月6日(日) 参加者数：24名

### ・ポスタープレゼント「パートナーズウィーク」

期間：3月20日(土・祝)～26日(金)

配布数：154枚

### ・オンライントークイベント（巡回3館共催）

Vol.1「今なぜ久保田成子なのか Viva Video! x Liquid Reality」

12月19日(日) 10:30～11:45

オンライン（日英同時通訳）／参加無料

講師：エリカ・ペーパーニック・シミズ（ニューヨーク近代美術館アソシエート・キュレーター）

リア・ロビンソン（久保田成子ビデオ・アート財団リサーチ&プログラム・ディレクター）

橋本梓（国立国際美術館主任研究員）

西川美穂子（東京都現代美術館学芸員）

由本みどり（ニュージャージー・シティー大学准教授／ギャラリーディレクター）

濱田真由美（当館主任学芸員）

参加者数：80名

### ・オンライントークイベント（巡回3館共催）

Vol.2「久保田成子から読み解く、女性アーティストの過去と現在」

1月23日(日) 10:30～12:00

オンライン（日英同時通訳）／参加無料

講師：メアリー・ルシエ（ビデオ・アーティスト）

笠原恵実子（現代美術家）

小田原のどか（彫刻家、美術評論家、編集者）

橋本梓（国立国際美術館主任研究員）

西川美穂子（東京都現代美術館学芸員）

由本みどり（ニュージャージー・シティー大学准教授／ギャラリーディレクター）

濱田真由美（当館主任学芸員）

参加者数：202名

## 【図録】

仕様：B5判 292頁 和英バイリンガル

編集：濱田真由美（新潟県立近代美術館）、橋本梓（国立国際美術館）、西川美穂子（東京都現代美術館）、由本みどり（ニュージャージー・シティ大学准教授／ギャラリーディレクター）、吉住唯（河出書房新社）

編集協力：久保田成子ビデオ・アート財団

翻訳：由本みどり、近藤学、桜本有三、クリストファー・スティヴンズ、橋本梓

デザイン：佐々木暁

編者：新潟県立近代美術館、国立国際美術館、東京都現代美術館

発行者：小野寺優

発行所：株式会社河出書房新社

印刷・製本：凸版印刷株式会社

プリンティングディレクター：十文字義美（凸版印刷株式会社）

ISBN：978-4-309-29141-3

内容：ごあいさつ

謝辞

久保田成子ビデオ・アート財団からのメッセージ  
図版

[エッセイ]

塩見允枝子 インタビュー

メアリー・ルシエ 天衣無縫の人 久保田成子

リズ・フィリップス 私たちはみな電子革命の一員だった

ジョナス・メカス 「ナムジュン・パイクと私の人生」

展図録序文

ロバート・ハリス 成子と踊る

ジョン・ローグ 久保田のビデオ・ポートレート

と、私たち2人が知り合ったいきさつ

バーバラ・ロンドン 唯一無二のビデオ・アーティスト

島敦彦 久保田成子の破顔

ローリ・ジッペイ 光り輝く存在

[論考・インタビュー]

久保田成子 ビデオ—開かれた回路

久保田成子 インタビュー

濱田真由美 ビデオは人生の窓—久保田成子の芸術と人生

由本みどり 「我ビデオする、ゆえに我あり」—久保田成子のビデオ人生の始まり

西川美穂子 久保田成子のビデオ彫刻—過去からのメッセージを受け継ぐために

橋本梓 久保田成子のサーキュレーション

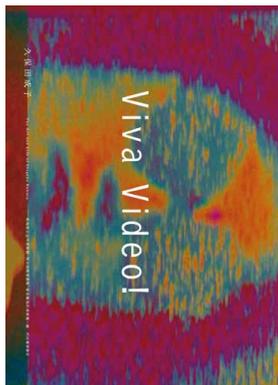
[資料篇]

久保田成子 年譜

文献目録

出品リスト

図版クレジット



## 【関連記事】

## ●新聞

3月16日(火) 新潟日報

「久保田成子に会いたい 故郷新潟で初個展(上)」／濱田真由美

3月17日(水) 新潟日報

「久保田成子に会いたい 故郷新潟で初個展(中)」／吉原悠博

3月19日(金) 新潟日報

「久保田成子に会いたい 故郷新潟で初個展(下)」／バーバラ・ロンドン

9月6日(月) NIKKEI ASIA

「Arts: Japanese video-art pioneer honored at last」  
／Edward M. Gomez

2022年1月12日(水) 新潟日報

「展覧会へようこそ Viva Video! 久保田成子展」／吉原悠博

その他 新潟日報 (3/20、5/3、6/3、9/26、12/3、12/16)

読売新聞 (3/20、7/14、12/21)

毎日新聞 (12/16、12/22)

朝日新聞 (10/2)

長岡新聞 (3/9)

十日町新聞 (3/11)

妻有新聞 (3/20)

栃尾タイムス (4/5)

## 〈連載〉

読売新聞「Viva Video! 久保田成子展」

① 久保田成子《私のお父さん》／濱田真由美 (5/11)

② 久保田成子《デュシャンピアナ:自転車の車輪1, 2, 3》  
／濱田真由美 (5/12)

③ 久保田成子《河》／濱田真由美 (5/13)

## ●雑誌

『美術手帖』8月号

「Viva Video! 久保田成子展 新たな作家像を提示する、個展開催までの奮闘記」(座談会)／濱田真由美×橋本梓×西川美穂子×由本みどり

「久保田成子 世界を舞台に活躍したビデオ・アートのパイオニア」／小田原のどか

『Jodo Journal 3』2022年春号

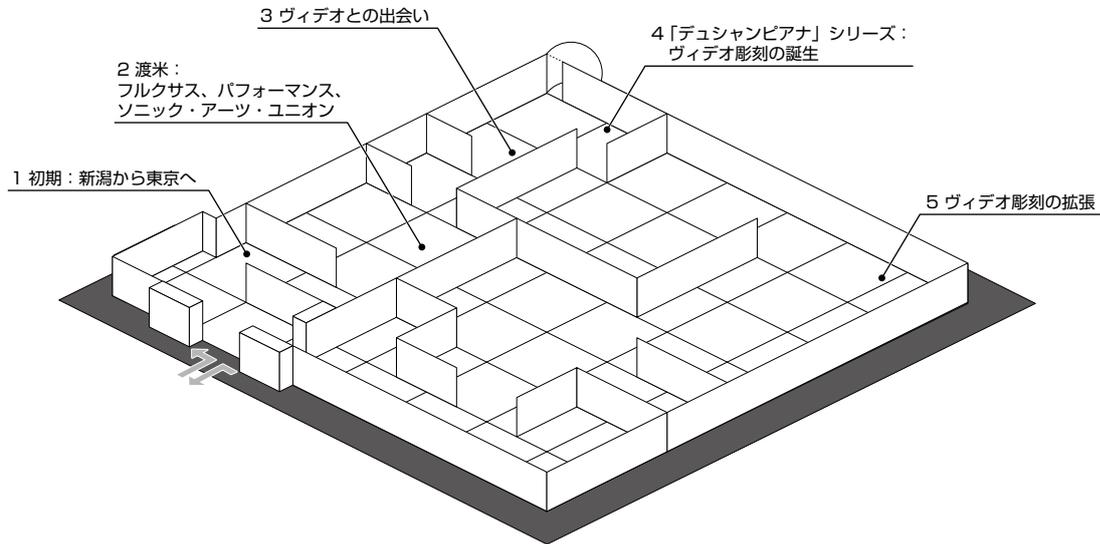
「アートの再成を新潟から再生する 濱田真由美(久保田成子展)」／文・聞き手=中村紗央里

「クロスレビュー: Viva Video! 久保田成子展」／八田智大、水上瑞咲

## その他

月刊ウインド 5月号(展覧会レビュー)

美術手帖 10月号(編集部のおすすめ図録紹介)



●テレビ

- 3月18日(木) TeNYテレビ新潟  
「夕方ワイド新潟一番」第一部ニュース
- 4月22日(木) NHK新潟放送局
- 5月3日(月・祝) TeNYテレビ新潟  
「NNNストレイトニュース」
- 5月28日(金) TeNYテレビ新潟  
「夕方ワイドにいがた一番」週末ガイド

●WEB

- 2月10日(水) Fashion Press  
「『ビデオ・アートの先駆者』久保田成子展が東京・大阪・新潟で、デュシャンに触発されたヴィデオ彫刻など」(展覧会紹介)
- 4月13日(火) 日刊にいがた  
「新潟出身作家の大規模な個展『Viva Video! 久保田成子展』を観に行ってみた！」(展覧会レビュー)
- 4月27日(火) Web Skip  
「新潟が生んだ世界的ビデオ・アーティスト『Viva Video! 久保田成子展』 at 新潟県立近代美術館」(展覧会レビュー)
- 4月28日(水) Art Asia Pacific  
“The Essential Works of Shigeko Kubota” by the Editors (展覧会紹介)
- 8月5日(木) Art in America  
““Video is Vengeance of Vagina”: Shigeko Kubota’s Trailblazing Video Sculptures” by Emily Watlington

【観覧者数】

※4/1～6/6

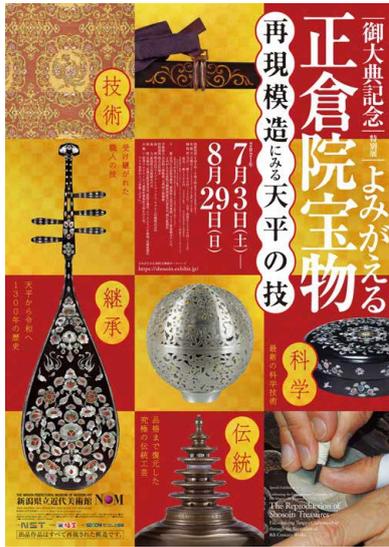
|         |    |       |
|---------|----|-------|
| 有料観覧者数  | 当日 | 1,524 |
|         | 前売 | -     |
| 無料観覧者数  | 招待 | 529   |
|         | 無料 | 242   |
|         | 免除 | 728   |
| 総観覧者数   |    | 3,023 |
| 有料率 (%) |    | 50.4  |

※全会期 (3/20～6/6)

|         |    |       |
|---------|----|-------|
| 有料観覧者数  | 当日 | 1,841 |
|         | 前売 | -     |
| 無料観覧者数  | 招待 | 687   |
|         | 無料 | 399   |
|         | 免除 | 781   |
| 総観覧者数   |    | 3,708 |
| 有料率 (%) |    | 49.6  |

※本展の出品リストは令和2年度版年報を参照のこと。

担当 濱田真由美



## 御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物 —再現模造にみる天平の技—

### 【趣 旨】

正倉院宝物とは、奈良・東大寺の倉であった正倉院正倉に伝えられた約9,000件におよぶ品々である。その多くが奈良時代の作で、聖武天皇ゆかりの品をはじめ、調度品、楽器、遊戯具、武器・武具、文房具、仏具、文書、染織品など多彩な分野にわたる。中には、西域や唐からもたらされた国際色豊かな品々も含まれるなど、天平文化華やかなりし当時の東西交流も伺い知ることができる。しかし、約1,300年を経て今日にいたる正倉院宝物は、きわめて脆弱であるため、毎年秋に奈良で開催される「正倉院展」で一部が展覧される以外はほとんど公開されてこなかった。

明治時代に宝物の修理と一体の事業として始められた模造製作は、昭和47年（1972）から宮内庁正倉院事務所によって、宝物の材料や技法、構造の忠実な再現に重点を置いて本格的に行われるようになる。以来、人間国宝ら伝統技術保持者の熟練の技と最新の調査・研究成果との融合により、優れた作品が数多く生み出されてきた。これらは単なる再現模造ではなく、究極の伝統工芸品であると言える。

本展では、天皇陛下の御即位をはじめとする皇室の御慶事を記念し、これまでに製作された数百点におよぶ再現模造作品のなかから、選りすぐりの逸品を一堂に集めて公開した。

### 【総 括】

#### ●評価すべき点

- ・新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令されるなどにより、下見や打合せに制限がある中、展示について様々な要求、要請について極力対応した。

#### ●検討課題

- ・展示条件等が厳しく、また、展示準備の具体的指示内容が企画会社から伝わるのが遅かったりして、その対応に非常に手こずった。また、当館の既存ケースの老朽化等に対応するために準備に手間が掛かり、指示内容の不明確さとあいまって、急務となり、展覧会自体の理解が後手となった。
- ・これらを改善するためにも、既存ケースの修理や更新が急がれる。今後こうした巡回展の開催を決める際には、予め展示条件等の提示を受けた上で開催可否を判断する必要がある。

#### 【開催日・その他】

=2021年7月3日(土)~8月29日(日) (51日間)=

休館日：7月5日(月)、7月12日(月)、7月19日(月)、7月26日(月)、  
8月2日(月)、8月10日(火)、8月23日(月)

主 催：宮内庁正倉院事務所、新潟県立近代美術館、NST新潟  
総合テレビ、よみがえる正倉院宝物新潟展実行委員会、  
朝日新聞社

学術協力：奈良国立博物館、九州国立博物館

特別協賛：株式会社福宝

協 賛：ライブアートブックス、セコム上信越株式会社

協 力：新潟県立美術館友の会

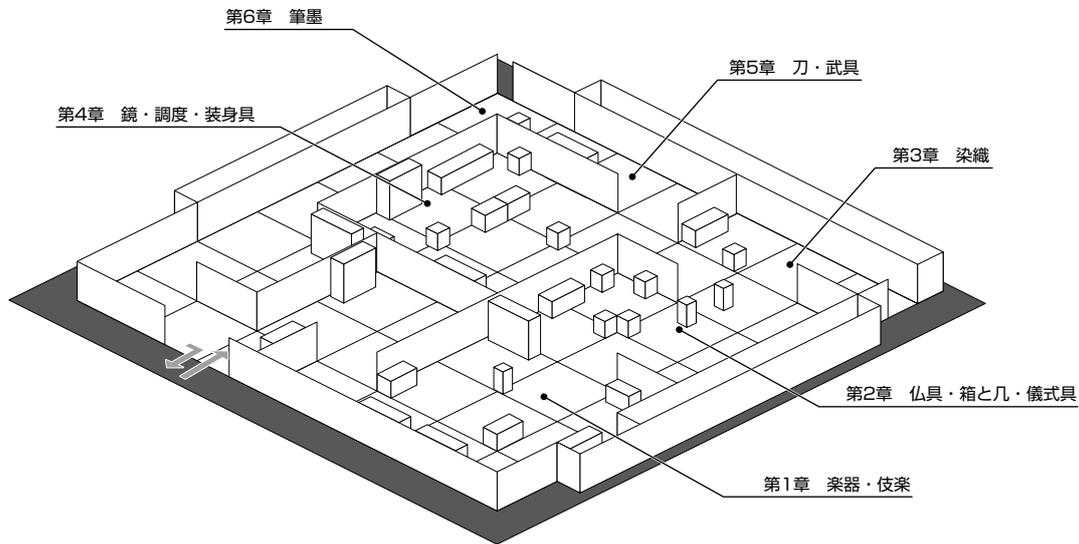
後 援：長岡市、長岡市教育委員会、新潟日報社、エフエムラジオ  
新潟、長岡新聞社

観覧料：一般……………1,500円(1,300円)<1,300円>  
大学・高校生……………1,300円(1,100円)

※中学生以下無料

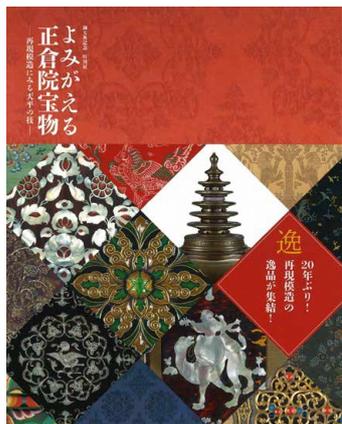
※( )内は有料20名以上の団体料金及び前売券料金

※< >内は前売券料金



## 【関連行事】

- ・宮内庁正倉院事務所長講演会  
「正倉院の再現模造の魅力」  
7月3日(土) 14:00～15:30 講堂  
講師：西川明彦氏（宮内庁正倉院事務所長）  
参加者数：51名（コロナ禍で定員制限あり）
- ・再現模造製作者による鼎談  
7月17日(土) 14:00～15:30 講堂  
鼎談者：玉川宣夫氏（「銀薫炉」再現製作者、重要無形文化財「鍛金」保持者）  
市川正美氏（「銀薫炉」再現製作者、彫金作家）  
藤田裕彦（当館学芸課長）  
参加者数：64人（コロナ禍で定員制限あり）



## 【図録】

- 仕様：279×226mm  
編集：宮内庁正倉院事務所 奈良国立博物館  
九州国立博物館 朝日新聞社  
印刷：株式会社ライブアートブックス  
発行：朝日新聞社  
内容：ごあいさつ  
正倉院宝物の再現模造  
正倉院の歴史と宝物  
図版  
第一章 楽器・伎楽  
コラム1 螺鈿紫檀五絃琵琶の再現プロジェクト  
第二章 仏具・箱と几・儀式具  
コラム2 奈良博覧会と正倉院宝物の模造  
第三章 染織  
コラム3 七条織皮色袈裟の欠失部の復元に関する調査  
第四章 鏡・調度・装身具  
コラム4 木内家と「木画双六局」  
第五章 刀・武具  
コラム5 たたら製鉄と刀作り  
第六章 筆墨  
コラム6 国立歴史民俗博物館のコロナタイプ複製事業  
模造関連年表

模造製作ノート  
製作に携わって  
製作者紹介  
用語解説  
主要参考文献  
作品目録  
List of Works  
Greetings



## 【関連記事】

### ●新聞

- その他 妻有新聞 (6/12)  
 十日町タイムス (6/18)  
 長岡新聞 (6/24)  
 朝日新聞 (7/3、7/4、7/13)

### 〈連載〉

- ・朝日新聞「よみがえる正倉院宝物」(名品紹介)
- ① 「模造 螺鈿紫檀五絃琵琶」(7/20)
  - ② 「模造 紅牙撥鏤撥」(7/22)
  - ③ 「模造 黄銅合子」(7/27)
  - ④ 「模造 螺鈿玉帯箱」(7/30)

### ●テレビ

- 7月24日(土) NST新潟総合テレビ「スマイルスタジアム」  
 ／松矢国憲

### ●WEB

- 7月29日(木) WebSkip「絢爛な天平文化が目の前に!『よみがえる正倉院宝物』 at 新潟県立近代美術館」

## 【観覧者数】

|         |    |        |
|---------|----|--------|
| 有料観覧者数  | 当日 | 10,555 |
|         | 前売 | 1,878  |
| 無料観覧者数  | 招待 | 1,292  |
|         | 無料 | 839    |
|         | 免除 | 831    |
| 総観覧者数   |    | 15,395 |
| 有料率 (%) |    | 80.8   |

担当 松矢国憲

## 【出品リスト】

※作品番号はキャプションおよび展覧会図録の番号と一致する。全国巡回の番号と合わせての連番のため、本リストに番号のない作品は新潟会場には出品されない。

| 番号                    | 作品名称          | ふりがな                      | 員数 | 製作年                                      | 製作者  | 所蔵        | 展示期間        |             |
|-----------------------|---------------|---------------------------|----|--|--|-----------|-------------|-------------|
|                       |               |                           |    |  |  |           | 前期:<br>~8/1 | 後期:<br>8/3~ |
| <b>第一章 楽器・伎楽</b>      |               |                           |    |  |  |           |             |             |
| 1                     | 磁鼓            | じこ                        | 1口 | 昭和62年(1987)                              | 加藤卓男   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 2                     | 洞簫            | どうしょう                     | 3管 | 明治時代(19世紀)                               | 奈良博覧会社   | 奈良国立博物館   |             |             |
| 3                     | 甘竹簫           | かんちくのしょう                  | 1口 | 昭和48年(1973)                              | 坂本曲齋(二代)   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 4                     | 漆槽箜篌          | うるしそうのくご                  | 1張 | 明治27年(1894)                              | 稲生真履   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 6                     | 金銀平文琴         | きんぎんひょうもんきん               | 1張 | 明治12年(1879)                              | 小川松民 他   | 東京国立博物館   |             |             |
| 8                     | 螺鈿紫檀阮咸        | らでんしたんのげんかん               | 1面 | 明治32年(1899)                              |  | 東京国立博物館   |             |             |
| 9                     | 桑木阮咸          | くわのきのげんかん                 | 1面 | 明治32年(1899)                              | 稲生真履<br>田中藤次郎<br>前田貞業                                  | 東京国立博物館   |             |             |
| 10                    | 螺鈿紫檀五絃琵琶      | らでんしたんのごげんびわ              | 1面 | 平成23~30年<br>(2011~18)                    | 木地:坂本曲齋(三代)<br>象嵌:新田紀雲<br>加飾:北村昭齋・松浦直子<br>絃:丸三ハシモト株式会社 | 宮内庁正倉院事務所 | 前期          |             |
| 11                    | 螺鈿紫檀五絃琵琶      | らでんしたんのごげんびわ              | 1面 | 明治31年(1898)                              | 稲生真履<br>田中藤次郎<br>浅井寛哉                                  | 東京国立博物館   |             | 後期          |
| 12                    | 模写 紫檀木画槽琵琶捍撥画 | もしゃ したんもくがの<br>そうのびわかんばちえ | 1枚 | 平成30年(2018)                              | 松浦直子   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 13                    | 琵琶袋           | びわのふくろ                    | 1口 | 平成3年(1991)                               | 株式会社龍村美術織物   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 15                    | 紅牙撥鏝撥         | こうげばちるのばち                 | 1枚 | 昭和58年(1983)                              | 吉田文之   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 17                    | 獅子面           | ししめん                      | 1口 | 平成16~18年<br>(2004~06)                    | 財団法人美術院 国宝修理所  | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 20                    | 伎楽人形 迦樓羅      | ぎがくにんぎょう かるら              | 1具 | 昭和時代(20世紀)                               | 株式会社龍村美術織物   | 奈良国立博物館   |             |             |
| <b>第二章 仏具・箱と几・儀式具</b> |               |                           |    |  |  |           |             |             |
| 21                    | 黄銅合子          | おうどうのごうす                  | 1合 | 平成16年(2004)                              | 鑄造:般若勘溪<br>彫金:浦島紫星                                     | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 22                    | 金銅大合子         | こんどうのだいごうす                | 1合 | 身:明治時代<br>(19~20世紀)<br>蓋:昭和時代<br>(20世紀)か |  | 東京国立博物館   |             |             |
| 23                    | 火舎            | かしゃ                       | 1口 | 明治時代(19世紀)                               | 森川杜園   | 奈良国立博物館   |             |             |
| 24                    | 佐波理加盤         | さはりのかばん                   | 1口 | 平成12年(2000)                              | 般若勘溪   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 25                    | 二彩鉢           | にさいのはち                    | 1口 | 昭和63年(1988)                              | 加藤卓男   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 27                    | 金銀平脱皮箱        | きんぎんへいだつのかわばこ             | 1合 | 昭和時代(20世紀)                               |  | 奈良国立博物館   |             |             |
| 28                    | 白檀八角箱         | びやくだんはっかくのはこ              | 1合 | 昭和47年(1972)                              | 坂本曲齋(二代)   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 30                    | 粉地彩絵八角几       | ふんじさいえのはっかくき              | 1枚 | 昭和49~50年<br>(1974~75)                    | 素地:坂本曲齋(二代)<br>彩色:山崎昭二郎                                | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 32                    | 黒柿蘇芳染金銀山水絵箱   | くろがきすおうぞめきんぎん<br>さんすいえのはこ | 1合 | 昭和7年(1932)                               | 吉田包春   | 東京国立博物館   |             |             |
| 33                    | 金銀絵籠箱         | きんぎんえのこぼこ                 | 1合 | 明治時代<br>(19~20世紀)                        |  | 東京国立博物館   |             |             |
| 35                    | 蘇芳地彩絵箱        | すおうじさいえのはこ                | 1合 | 明治時代(19世紀)                               |  | 東京国立博物館   |             |             |
| 36                    | 天平宝物筆         | てんびょうほうもつふで               | 1本 | 昭和53年(1978)                              | 藤野雲平(十四代)  | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 37                    | 紅牙撥鏝尺         | こうげばちるのしゃく                | 1枚 | 昭和53年(1978)                              | 吉田文之   | 宮内庁正倉院事務所 |             |             |
| 39                    | 子日犁           | ねのひのすき                    | 1口 | 明治時代(19世紀)                               |  | 東京国立博物館   |             |             |
| 40                    | 粉地彩絵倚几        | ふんじさいえのいき                 | 1枚 | 明治時代(19世紀)                               |  | 東京国立博物館   |             |             |
| 42                    | 子日目利簾         | ねのひのめとぎのほうき               | 1枚 | 明治11年(1878)                              |  | 東京国立博物館   |             |             |
| 43                    | 粉地彩絵倚几        | ふんじさいえのいき                 | 1枚 | 明治~昭和時代<br>(19~20世紀)                     |  | 東京国立博物館   |             |             |

| 第三章 染織 |           |                          |    |             |                  |              |
|--------|-----------|--------------------------|----|-------------|------------------|--------------|
| 45     | 白綾錦几柄     | しろつるばみやにしきのまじよく          | 1張 | 昭和61年(1986) | 高田倭男<br>協力：喜多川平朗 | 宮内庁正倉院事務所    |
| 48     | 御袈裟幙袷     | おんけさのつつみのあわせ             | 1条 | 平成22年(2010) | 高田装束株式会社         | 宮内庁正倉院事務所    |
| 52     | 伊豫国調白紵    | いよのくにのちょうのしろあしぎぬ         | 1帖 | 平成7年(1995)  | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所 前期 |
| 53     | 常陸国調白紵    | ひたちぬくにのちょうのしろあしぎぬ        | 1帖 | 平成7年(1995)  | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所 前期 |
| 54     | 丹後国調白紵    | たんごのくにのちょうのしろあしぎぬ        | 1帖 | 平成7年(1995)  | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所 後期 |
| 55     | 土佐国調白紵    | とさのくにのちょうのしろあしぎぬ         | 1帖 | 平成7年(1995)  | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所 後期 |
| 60     | 紀伊国調椽紵    | きいのくにのちょうのつるばみあしぎぬ       | 1帖 | 平成8年(1996)  | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所    |
| 62     | 子持並ビ三ツ菱文羅 | こもちならびみつびしものら            | 1帖 | 平成9年(1997)  | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所    |
| 63     | 小菱格子文黄羅   | こびしこうしもんきのら              | 1帖 | 平成10年(1998) | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所    |
| 65     | 八稜唐花文赤綾   | はちりょうからはなもんあかのあや         | 1帖 | 平成12年(2000) | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所    |
| 66     | 紫地鳳唐草丸文錦  | むらさきじほうおうからくさ<br>まるものにしき | 1帖 | 平成15年(2003) | 株式会社川島織物         | 宮内庁正倉院事務所    |

| 第四章 鏡・調度・装身具 |             |                              |            |                       |  |           |
|--------------|-------------|------------------------------|------------|-----------------------|--|-----------|
| 69           | 花鳥背八角鏡      | かちょうはいのはっかくきょう               | 1面         | 昭和54年(1979)           | 鈴木貫爾   | 宮内庁正倉院事務所 |
| 70           | 金銀平脱八角鏡     | きんぎんへいだつのはっかくきょう             | 1面         | 昭和7年(1932)            | 吉田立齋   | 東京国立博物館   |
| 72           | 銀平脱鏡箱       | ぎんへいだつのかがみばこ                 | 1合         | 昭和8年(1933)            | 吉田立齋   | 東京国立博物館   |
| 73           | 銀薰炉         | ぎんのくろろ                       | 1合         | 平成13年(2001)           | 鍛造：玉川宣夫<br>彫金：市川正美                                 | 宮内庁正倉院事務所 |
| 75           | 紅牙撥鏤碁子      | こうげばちるのきし                    | 2枚         | 平成8年(1996)            | 村松親月   | 奈良国立博物館   |
| 76           | 紺牙撥鏤碁子      | こんげばちるのきし                    | 2枚         | 平成8年(1996)            | 村松親月   | 奈良国立博物館   |
| 77           | 青斑石籠合子      | せいはんせきのべつごうす                 | 1合         | 平成10年(1998)           | 詫間裕  | 宮内庁正倉院事務所 |
| 78           | 漆挾軾         | うるしのきょうしよく                   | 1基         | 昭和48年(1973)           | 素地：坂本曲齋(二代)<br>髹漆：北村大通                             | 宮内庁正倉院事務所 |
| 80           | 黒柿両面厨子      | くろがきのりょうめんずし                 | 1基         | 昭和時代(20世紀)            | 竹内碧外   | 奈良国立博物館   |
| 83           | 賽及筒         | さいおよびつつ                      | 4個<br>1口   | 明治時代(19世紀)            |  | 東京国立博物館   |
| 84           | 木画双六局       | もくがのすごろくきょく                  | 1基         | 昭和7年(1932)            | 木内省古   | 東京国立博物館   |
| 87           | 螺鈿玉帯箱       | らでんぎょくたいばこ                   | 1合         | 昭和7年(1932)            | 箱：北村久齋<br>囃：高田義男                                   | 東京国立博物館   |
| 88           | 紺玉帯         | こんぎょくのおび                     | 1条         | 昭和55年(1980)           | 牧田三郎   | 宮内庁正倉院事務所 |
| 89           | 雑帯 第六号      | ざったい                         | 1条         | 昭和56年(1981)           | 山岡一晴   | 宮内庁正倉院事務所 |
| 90           | 雑帯 第十一号     | ざったい                         | 1条         | 昭和56年(1981)           | 山岡一晴   | 宮内庁正倉院事務所 |
| 93           | 雑帯 第二十号     | ざったい                         | 1条         | 昭和56年(1981)           | 山岡一晴   | 宮内庁正倉院事務所 |
| 94           | 黄楊木把鞘刀子     | つげのつかさやのとうす                  | 1双<br>(2口) | 平成19～20年<br>(2007～08) | 刀身：宮入法廣<br>象嵌：橋本琇巴<br>研磨：熊井光徹<br>外装：高山一之<br>金具：宮島宏 | 宮内庁正倉院事務所 |
| 96           | 黒漆三合鞘刀子     | くろうるしさんごうざやのとうす              | 1口         | 明治時代(19世紀)            | 奈良博覧会社   | 奈良国立博物館   |
| 99           | 斑犀把白牙鞘金銅柱刀子 | はんさいのつかはくげのさや<br>こんどうかざりのとうす | 1口         | 明治時代(19世紀)            | 奈良博覧会社   | 奈良国立博物館   |
| 101          | 斑犀把紅牙撥鏤刀子   | はんさいのつかこうげばち<br>るのさやのとうす     | 1口         | 明治時代(19世紀)            | 奈良博覧会社   | 奈良国立博物館   |
| 102          | 斑犀把烏犀鞘刀子    | はんさいのつかうさいのさ<br>やのとうす        | 1口         | 明治時代(19世紀)            | 奈良博覧会社   | 奈良国立博物館   |

| 第五章 刀・武器 |                                |  |     |                     |  |           |
|----------|--------------------------------|--|-----|---------------------|--|-----------|
| 104      | 黒作大刀 第十三号                      | くろづくりのたち                                 | 1口  | 平成7～8年<br>(1995～96) | 刀身：大野義光<br>研磨：小野 博<br>外装木地：高山一之<br>髹漆：川之邊朝章<br>金具：宮島 宏 | 宮内庁正倉院事務所 |
| 106      | 呉竹鞘御杖刀                         | くれたけのさやのごじょうとう                           | 1口  | 明治時代(19世紀)          |  | 宮内庁正倉院事務所 |
| 107      | 破陣楽大刀 第五号 其二                   | はじんらくのたち                                 | 1口  | 明治時代(19世紀)          |  | 宮内庁正倉院事務所 |
| 109      | 黄金荘大刀                          | おうごんかざりのたち                               | 1口  | 明治8年(1875)          | 奈良博覧会社   | 奈良国立博物館   |
| 111      | 金銅荘横刀                          | こんどうかざりのおとう                              | 1口  | 明治8年(1875)          | 奈良博覧会社   | 奈良国立博物館   |
| 114      | 漆葛胡禄 第七号                       | うるしかずらのころく                               | 1口  | 明治36年(1903)         |  | 宮内庁正倉院事務所 |
| 115      | 赤漆葛胡禄 第十三号                     | せきしつかずらのころく                              | 1口  | 明治36年(1903)         |  | 宮内庁正倉院事務所 |
| 116      | 箭                              | や  | 10本 | 明治27年(1894)         |  | 宮内庁正倉院事務所 |
| 第六章 筆墨   |                                |  |     |                     |  |           |
| 117      | 墨                              | すみ                                       | 2挺  | 明治8年(1875)          | 古梅園  | 奈良国立博物館   |
| 118      | 筆                              | ふで                                       | 5本  | 明治時代<br>(19～20世紀)   | 川勝亀三   | 奈良国立博物館   |
| 119      | 正倉院古文書正集 第三十八卷<br>(筑前国嶋郡川辺里戸籍) | しょうそういんこもんじよせいしゅう<br>(ちくぜんのかもくんはにゅうりこせき) | 1巻  | 昭和57年(1982)         |  | 国立歴史民俗博物館 |
| 120      | 続修正倉院古文書 第三卷<br>(御野国加毛郡半布里戸籍)  | ぞくしゅうしょうそういんこもんじよ<br>(みののくにかもくんはにゅうりこせき) | 1巻  | 昭和58年(1983)         |  | 国立歴史民俗博物館 |
| 121      | 正倉院古文書正集 第十卷<br>(大倭国正税帳)       | しょうそういんこもんじよせいしゅう<br>(やまとのくにしょうぜいちょう)    | 1巻  | 昭和59年(1984)         |  | 国立歴史民俗博物館 |
| 124      | 正倉院古文書正集 第一卷<br>(神祇官移ほか)       | しょうそういんこもんじよせいしゅう<br>(じんぎかんい)            | 1巻  | 昭和58年(1983)         |  | 国立歴史民俗博物館 |
| 126      | 続々修正倉院古文書 第一帙<br>第一卷(写経生手実)    | ぞくぞくしゅうしょうそういんこもんじよ<br>(しやきょうせいしゅじつ)     | 1巻  | 平成11年(1999)         |  | 国立歴史民俗博物館 |
| 127      | 続修正倉院古文書 第二十卷<br>(写経生請暇解)      | ぞくしゅうしょうそういんこもんじよ<br>(しやきょうせいせいかけ)       | 1巻  | 昭和62年(1987)         |  | 国立歴史民俗博物館 |
| 128      | 正倉院宝庫模型                        | しょうそういんほうこもけい                            | 1基  | 明治8年(1875)          | 青山菊松   | 奈良国立博物館   |



## 高畑勲展 日本のアニメーションに遺したもの

### 【趣旨】

本展は1960年代から半世紀にわたって日本のアニメーションを牽引したアニメーション監督・高畑勲（1935-2018）の創作の秘密をひもとく日本初の企画展。東京・岡山・福岡に続いて4会場目の開催となった。

長編初監督作品である「太陽の王子 ホルスの大冒険」（1968）において、高畑は登場人物の人間性を鋭く描き出すと同時に、迫力溢れる群像表現を実現し、従来は娯楽作品と見做されていたアニメーションを総合的な芸術の域に高めた。また、その後もアニメーションを通して新しい表現領域をつぎつぎに開拓していった。

「アルプスの少女ハイジ」をはじめとする1970年代のテレビ名作シリーズは日常生活を丹念に描いて新境地を拓き、「火垂るの墓」（1988）、「平成狸合戦ぽんぽこ」（1994）など80年代以降の作品では日本の風土や歴史に根差したリアリティを追求し、国内外で高い評価を確立。遺作「かぐや姫の物語」（2013）を紹介する最終章では、日本的な線描へのこだわりという高畑が生涯をかけて目指した境地が開示された。今回公開された制作ノートや絵コンテなどの資料は、高畑の演出術を解き明かす貴重な記録として一般愛好者だけでなくクリエイターからも注目された。

### 【総括】

#### ●評価すべき点

- 日本のアニメ史に目配りした本展の趣旨をイベントや広報で発信し、コアなアニメファンを動員できた。
- 新潟市新津美術館でほぼ同時開催の「富野由悠季の世界」展とのコラボ・ステッカーを作成して共同で広報し、話題づくりへと展開できた。

#### ●検討課題

- 開幕直前に新型コロナウイルス感染第5波が重なってしまった。安全面を十分アピールすることができず、来館者数が伸び悩んだ。
- 高畑勲監督の知名度に頼る面が強く、なぜ新潟で高畑展を開催するのかという踏み込んだ動機づけが不足し、幅広い層の来館者を呼び込めなかった。

#### 【開催日・その他】

=2021年9月18日(土)～11月14日(日) (51日間)=

休館日：9月27日(月)、10月4日(月)、10月11日(月)、10月18日(月)、10月25日(月)、11月1日(月)、11月8日(月)

主催：新潟県立近代美術館、UX新潟テレビ21、高畑勲展新潟実行委員会

共催：NHK新潟放送局

後援：長岡市、長岡市教育委員会、新潟日報社、長岡新聞社、エフエムラジオ新潟、FMながおか80.7

企画協力：スタジオジブリ

協力：(公財)徳間記念アニメーション文化財団

制作協力：NHKプロモーション

協賛：バルシステム生活協同組合連合会

観覧料：一般……………1,500円(1,300円)(1,300円)

大学・高校生……………1,300円(1,100円)

※中学生以下無料

※( )内は有料20名以上の団体料金

※〈 〉内は前売券料金



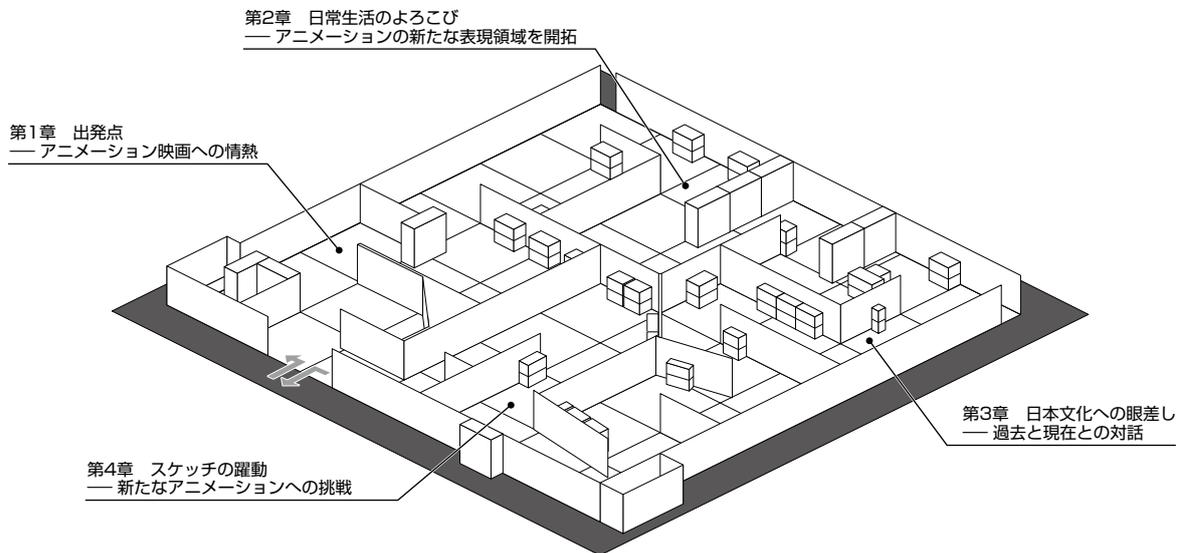
## 【関連行事】

- ・ 記念講演会  
「高畑勲の革新的アニメーション演出術」  
9月19日(日) 14:00～15:30 講堂  
講師：叶精二氏（映像研究家、女子美術大学講師）  
参加者数：49名（コロナ禍で定員制限あり）
- ・ 映画鑑賞会  
「おもひでぼろぼろ」（1991年）  
9月20日(月・祝) 14:00～ 講堂  
参加者数：26名（コロナ禍で定員制限あり）  
「ホーホケキョ となりの山田くん」（1999年）  
10月2日(土) 14:00～ 講堂  
参加者数：24名（コロナ禍で定員制限あり）  
「かぐや姫の物語」（2013年）  
10月16日(土) 10:00 / 14:00 講堂  
参加者数：37名 / 35名（コロナ禍で定員制限あり）
- ・ 講演会記録上映会  
（福岡市美術館にて2021年6月20日に開催された講演会）  
「富野由悠季、高畑勲を語る」  
10月31日(日) / 11月6日(土) 14:00 講堂  
参加者数：46名 / 35名（コロナ禍で定員制限あり）

## 【図録】

- 仕様：A4判変形 256頁  
編集：齋藤睦志（クラフトワークス）  
筒井亮子  
東京国立近代美術館  
（鈴木勝雄 榎田倫広 山田歩）  
スタジオジブリ  
（田居因 野中晋輔 田中千義）  
NHKプロモーション  
発行：NHKプロモーション  
内容：ごあいさつ  
略歴  
特別寄稿 高畑勲さんの思い出 ユーリー・ノルシュテイン  
第1章 出発点—アニメーション映画への情熱  
（叶精二 鈴木勝雄）  
第2章 日常生活のよるこび—アニメーションの新たな表現領域を開拓（叶精二 鈴木勝雄）  
第3章 日本文化への眼差し—過去と現在との対話  
（叶精二 鈴木勝雄）  
第4章 スケッチの躍動—新たなアニメーションへの挑戦（叶精二）  
アニメーションの変革者（氷川竜介）  
高畑勲の演出術—アニメーションにおける風景の美学  
（鈴木勝雄）  
文献目録  
年譜  
出品リスト





### 【関連記事】

#### ●新聞

10月4日(月) 新潟日報おとなプラス「特集 高畑勲の世界に迫る」/和田明子(ライター、デザイナー)

その他 十日町新聞(8/26)

妻有新聞(9/9)

新潟日報(9/20)

n-assh(10/14)

#### ●雑誌

月刊新潟こまち 11月号

月刊いがた 10月号

月刊ウインド 11月号

#### ●テレビ

7月23日(金・祝) UX新潟テレビ21「新美の巨人たち」(再放送)

10月2日(土) UX新潟テレビ21「まるどりっUP」

#### ●ラジオ

10月5日(火) FMながおか「MOVING ON」

その他、FM新潟、FMしばた

### 【観覧者数】

|        |    |        |
|--------|----|--------|
| 有料観覧者数 | 当日 | 7,840  |
|        | 前売 | 845    |
| 無料観覧者数 | 招待 | 1,663  |
|        | 無料 | 1,968  |
|        | 免除 | 939    |
| 総観覧者数  |    | 13,255 |
| 有料率(%) |    | 65.5   |

担当 平石昌子



# 共催展

## 第75回新潟県美術展覧会 長岡展

## 第23回亀倉雄策賞受賞記念

田中良治「光るグラフィック展0『Illuminating Graphics 0』」/  
JAGDA新人賞展2021 加瀬透・川尻竜一・窪田新

### 【趣旨及び総括】

本県の美術の普及と向上を目的に1945年から始まった県内最大の公募展であり、本年度で75回を迎えた。日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真の7部門に、3,377点の応募があり、県展賞7点をはじめ入賞・入選1,089点が選ばれた。

長岡展では、7部門の県展賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞の入賞作品、長岡市及び周辺地域の入選作品、並びに審査員、委員の作品、無鑑査作品を展示し、5日間で3,647名と多数の来館者があり、盛況であった。

### 【開催日・その他】

=2021年6月16日(水)~6月20日(日) (5日間)=

会場：新潟県立近代美術館 企画展示室

主催：新潟日报社、新潟日報美術振興財団、新潟県、新潟県教育委員会、新潟市、長岡市、上越市教育委員会、佐渡市教育委員会、胎内市教育委員会

後援：新潟市教育委員会、長岡市教育委員会、上越市、佐渡市、胎内市、新潟県文化振興財団

特別協賛：東北電力グループにいがた

観覧料：500円、大学生以下無料

審査員（敬称略）：

日本画：水野 収、村岡貢美男

洋画：斉藤薫子、増田常徳

版画：丸山浩司、山本容子

彫刻：岩間 弘、和田雄之助

工芸：小林英夫、志村洋子

書道：川嶋毛古、永守蒼穹

写真：石橋睦美、立木義浩

### 【関連行事】

※作品解説会は本年度実施せず。

担当 金澤健志

### 【趣旨】

JAGDA（公益社団法人日本グラフィックデザイン協会）初代会長の故亀倉雄策のコレクションを所蔵する館として、氏を讃えて創設された「亀倉雄策賞」の受賞作家作品展を継続開催することで、更なるグラフィックデザインの発展に寄与する。

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催を見送ったが、本年度は、公立大学法人長岡造形大学、新潟県立近代美術館、JAGDAによる三者主催で実施した。展示内容は、第23回亀倉雄策賞に選ばれた田中良治氏のインタラクティブデザイン「Tokyo TDC ウェブサイト」をはじめ、受賞作を様々な角度からとらえ直した作品により構成された。

「JAGDA新人賞」を受賞した加瀬透・川尻竜一・窪田新の3名の各受賞作品および近作を集めた展覧会を同時開催。また、会期中には受賞者の講演会をオンラインとオンサイトのハイブリッド形式で行い、グラフィックデザインの現在を紹介する機会とした。

### 【開催日・その他】

=2021年12月4日(土)~12月12日(日) (8日間)=

会場：新潟県立近代美術館 県民ギャラリー

主催：公立大学法人長岡造形大学、新潟県立近代美術館、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会

協力：株式会社アマナ、クリエイションギャラリーG8、亀倉雄策賞事務局、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会新潟地区（JAGDA新潟）、谷口暁彦、HIGURE 17-15 cas、Semitransparent Design

観覧料：無料

観覧者数：424名

### 【関連行事】

・開催記念講演

12月4日(土)

① 13:30~14:30 JAGDA新人賞2021 受賞者講演会

講師：加瀬透氏・川尻竜一氏・窪田新氏（JAGDA新人賞2021受賞者／オンライン登壇）

進行：吉川賢一郎氏（長岡造形大学准教授）

② 14:45~15:45 第23回亀倉雄策賞 受賞者講演会

講師：田中良治氏（第23回亀倉雄策賞受賞者）

会場：講堂

参加者数：59名

担当 濱田真由美

## 第52回新潟県ジュニア美術展 覧会長岡展

### 【趣旨及び総括】

感性豊かな子どもの育成と美術振興をねらいとして継続している全県規模のコンクールである。県内の幼稚園・保育園、小・中学校などから23,814点の応募があり、選ばれた2,059点を新潟市、長岡市、柏崎市、上越市の4会場に巡回展示した。

長岡展会場である当館には、8日間の会期中に2,065名の入場があり、家族で美術鑑賞を楽しむ場となった。

### 【開催日・その他】

会 場：

新潟展 2021年11月27日(土)～12月12日(日)  
新潟日報メディアシップ

長岡展 2022年1月8日(土)～1月16日(日)  
新潟県立近代美術館

柏崎展 1月19日(水)～1月24日(月)  
柏崎市立図書館(ソフィアセンター)

上越展 1月27日(木)～1月31日(月)  
上越市市民プラザ

主 催：新潟日报社、新潟県教育委員会、新潟県立近代美術館、  
新潟県美術教育連盟、新潟市教育委員会、長岡市教育  
委員会、上越市教育委員会、柏崎市教育委員会

後 援：新潟日報美術振興財団

観覧料：無料

審査員(敬称略)：

幼稚園・保育園 松本健義(上越教育大教授)  
小学校1年 五十嵐史帆(上越教育大教授)  
小学校2年 田中咲子(新潟大准教授)  
小学校3年 丹治嘉彦(新潟大教授)  
小学校4年 林 耕史(群馬大教授)  
小学校5年 柳沼宏寿(新潟大教授)  
小学校6年 佐藤哲夫(新潟大教授)  
中学校1～3年 伊藤将和(上越教育大准教授)  
特別支援学校 結城和廣(長岡造形大元教授)

担当 金澤健志

## 第24回新潟県立美術館 友の会作品展

### 【趣旨及び総括】

友の会会員の制作した作品を募集し、会員の結束を図りながら、美術館の運営や活動に協力することを目的として、平成9年度に初めて企画して以来、開催を続けている。

第24回展では、会員の作品を中心に、美術館が過去に実施した展覧会ポスターなどを近代美術館ギャラリーに展示した。

また、来場者にもワークショップとして切り絵、編み物作品を作成してもらい、楽しんでいただいた。

展示作業および来場者の対応は会員が中心となって行い、開催期間中に174名の来場者があった。

### 【開催日・その他】

=2021年11月23日(火・祝)～28日(日)(6日間)=

会 場：新潟県立近代美術館 県民ギャラリー

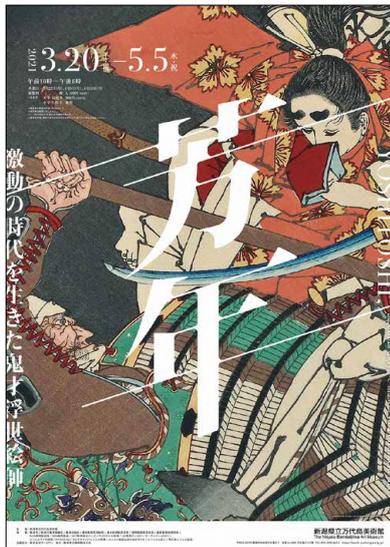
主 催：新潟県立美術館友の会

共 催：新潟県立近代美術館

観覧料：無料

担当 佐藤夏代(友の会事務局)

## 企画展



### 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師

#### 【趣旨】

月岡芳年（1839～92／天保10～明治25）は、江戸に生まれ、12歳で歌川国芳に入門、社会制度や価値観などが大きく転換した幕末・明治の激動期に大衆の人気を集め、「最後の浮世絵師」といわれた。「血みどろ絵」「無惨絵」と呼ばれる初期のシリーズがその代名詞となったが、手がけたジャンルは武者絵、役者絵、怪奇絵、戦争画、美人画など多岐にわたる。

本展は、日本画家・西井正氣氏による優れた芳年コレクションを紹介する企画で、2016年から全国9会場を巡回、当館初の本格的な浮世絵展として開催した。芳年の画業の全貌を時代順に4章構成で紹介し、素描や画稿、版木、肉筆画なども併せて展示した。

#### 【総括】

##### ●評価すべき点

- ・充実した展示内容によって芳年作品の多彩な魅力を十分に伝えることができた。
- ・コロナ禍のため関連事業を幅広く展開することは叶わなかったが、ミニトーク・鑑賞ガイド等によって学習機会を提供し、来館者満足度を高めることができた。
- ・予想以上に幅広い年齢層の来館者があり、今後の浮世絵の紹介に可能性を感じることができたのも本展の成果といえる。

##### ●検討課題

- ・来館者層の想定やそれに基づく広報手段の検討が不十分だった。県単独事業のため広報予算が十分に確保されず、作家の知名度が低い点、県ゆかりなどの話題性に乏しい点なども重なり、メディアで取り上げられる機会が少なかった。
- ・来館者ニーズについての情報収集をより丁寧に行う。無料広報手段の開拓や、報道機関への効果的な情報提供について検討していく。

#### 【開催日・その他】

=2021年4月1日(木)～5月5日(水・祝) (33日間)=

※全体会期は3月20日(土・祝)～5月5日(水・祝) (44日間)  
休館日：4月5日(月)、4月19日(月)

主催：新潟県立万代島美術館

後援：新潟市、新潟市教育委員会、新潟日报社、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、ケーブルテレビNCV、エフエムラジオ新潟、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新津、エフエム角田山ほかほかラジオ、エフエムしばた、燕三条エフエム放送

企画協力：株式会社アートワン

協力：新潟県立美術館友の会

観覧料：一般……………1,100円 (900円)

大学・高校生……………900円 (700円)

※中学生以下無料

※( )内は有料20名以上の団体料金



## 【関連行事】

・ギャラリートーク

「芳年展を10倍楽しむ 10分間ミニトーク」

講師：長嶋圭哉（近代美術館主任学芸員）

日時：①4月11日(日)、②4月24日(土) 各日11:00～/  
11:30～/14:00～/14:30～

参加者数：①33名(10名/5名/9名/9名)、②52名(21  
名/7名/14名/10名)

## 【図録】

仕様：308×181mm 312頁

企画：株式会社アートワン

編集：加藤陽介（練馬区立美術館）、株式会社アートワン

発行：株式会社アートワン

デザイン：大向務、坂本佳子、吉澤七海（大向デザイン事務所）

印刷：日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社

内容：ごあいさつ

目次

芳年の画業を通して—江戸のケレンから明治のリアリズムへ 加藤陽介

芳年蒐集譚 西井正氣

図版

第一章 第一章 国芳譲りのスペクタクル、江戸のケレン 嘉永6年～慶応元年(1853～65)

第二章 葛藤するリアリズム 慶応2年～明治5年(1866～72)

第三章 転生・降臨—“大蘇”蘇りの時代 明治6年～14年(1873～81)

第四章 “静”と“動”のドラマ 明治15年～25年(1882～92)

別章 肉筆画・下図類など

コラム

芳年と江戸の「怖い娯楽」

歴史画の誕生と芳年

モダン・ビューティの誕生 芳年と美人画

名演出家、芳年の画面づくりと作風展開

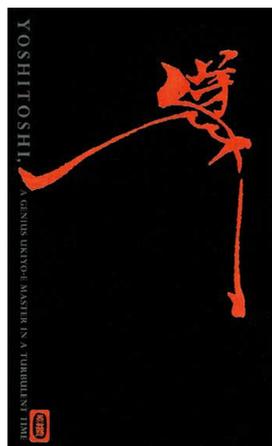
芳年の道祖神祭幕絵 松田美沙子

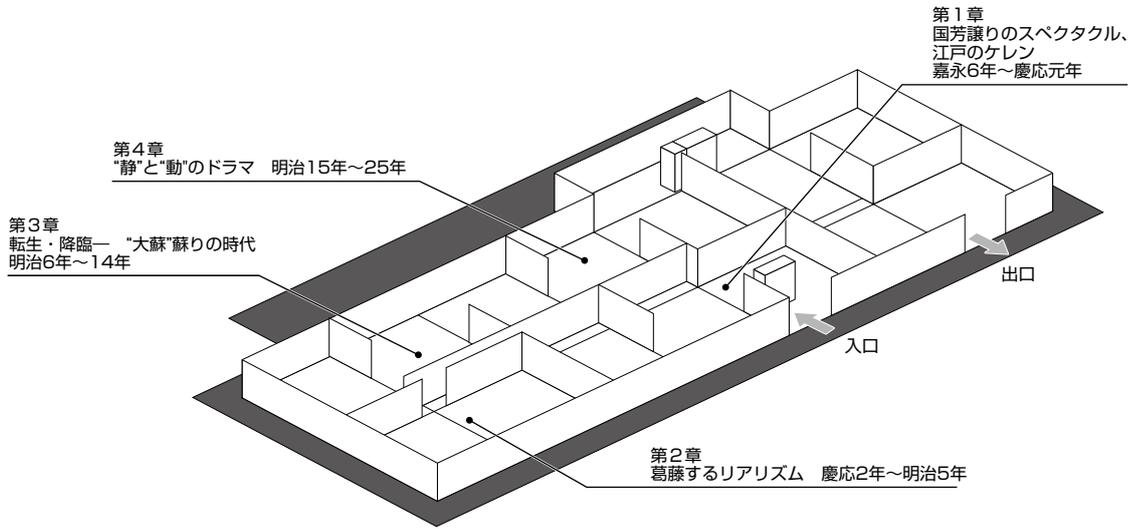
作品解説

月岡芳年 年表

参考文献

作品目録





【関連記事】

●新聞

- 4月5日(月) 新潟日報おとなプラス  
「『最後の浮世絵師』月岡芳年展」／和田明子(ライター、デザイナー)
- 4月13日(火) 新潟日報  
「展覧会へようこそ 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」／長嶋圭哉(近代美術館主任学芸員)
- 4月27日(火) 新潟日報  
「お江戸じょんのび便り 芳年のこと 新時代に苦闘した職人」／河治和香(作家)

- その他 長岡新聞 (2/2)  
十日町新聞 (2/4)  
十日町タイムス (2/18)  
村上新聞 (2/21)  
妻有新聞 (3/6)  
新潟日報 (4/6)

●雑誌

- 月刊にいがた 3月号
- 月刊ウインド 5月号

【観覧者数】

※ 4/1～5/5

|         |    |       |
|---------|----|-------|
| 有料観覧者数  | 当日 | 2,522 |
|         | 前売 | —     |
| 無料観覧者数  | 招待 | 718   |
|         | 無料 | 165   |
|         | 免除 | 304   |
| 総観覧者数   |    | 3,709 |
| 有料率 (%) |    | 68.0  |

※全会期 (3/20～5/5)

|         |    |       |
|---------|----|-------|
| 有料観覧者数  | 当日 | 3,221 |
|         | 前売 | —     |
| 無料観覧者数  | 招待 | 859   |
|         | 無料 | 218   |
|         | 免除 | 361   |
| 総観覧者数   |    | 4,659 |
| 有料率 (%) |    | 69.1  |

※本展の出品リストは令和2年度版年報を参照のこと。

担当 松本奈穂子



## 大地のハンター展 ～陸の上にも4億年～

### 【趣旨】

動物が生きていくために必要な営み「捕食」に注目し、4億年前に陸に上がり多様化したハンター（捕食者）の顎と歯の進化、ハンティングテクニックを紹介しながら生態系におけるその役割と重要性を解き明かす自然科学展。国立科学博物館が誇る貴重な標本のコレクションを中心に、大型のワニやヘビ、ネコ科の哺乳類、フクロウなどの鳥類、トンボやハチなどの昆虫類をはじめとする多彩な標本展示で構成した。

### 【総括】

#### ●評価すべき点

- ・美術とは全く異なる分野の展覧会ではあったが、国立科学博物館研究員監修の学術的に質の高い内容の展覧会を開催することで、県民、特に小中高の児童生徒に学びの場を提供できた。

#### ●検討課題

- ・8月初旬からコロナの感染状況が悪化し、来館者数が伸び悩んだ。
- ・博物館への来館経験が少ない方や小さな子ども連れが多かったため、展示物には触らない、など貴重な資料を守るための基本ルールの周知が難しかった。「触れるものがない」「子どもへの注意が厳しすぎる」などの意見もアンケートに寄せられた。禁止事項の周知のため、会期序盤に禁止表示の作り直しや追加、注意事項記載紙の配布などを行ったが、今後も来館者・展示物双方の安全を守るために必要なルールがあることを、根気強く伝えていく必要がある。

### 【開催日・その他】

=2021年7月3日(土)～9月5日(日) (60日間)=

休館日：7月5日(月)、7月12日(月)、7月26日(月)、8月2日(月)、8月23日(月)

主催：新潟県立万代島美術館、新潟日报社、BSN新潟放送、大地のハンター展新潟実行委員会、日本経済新聞社

特別協力：国立科学博物館

協力：栗林自然科学写真研究所、東京医科歯科大学、目黒寄生虫館、秋田書店、ミマキエンジニアリング、日経サイエンス、日経ナショナルジオグラフィック

後援：新潟市、新潟市教育委員会、TUFテレビユー福島、ケーブルテレビNCV、エフエムラジオ新潟、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新潟、エフエム角田山ほかほかラジオ、エフエムしばた、燕三条エフエム放送

観覧料：一般……………1,600円(1,400円)〈1,400円〉

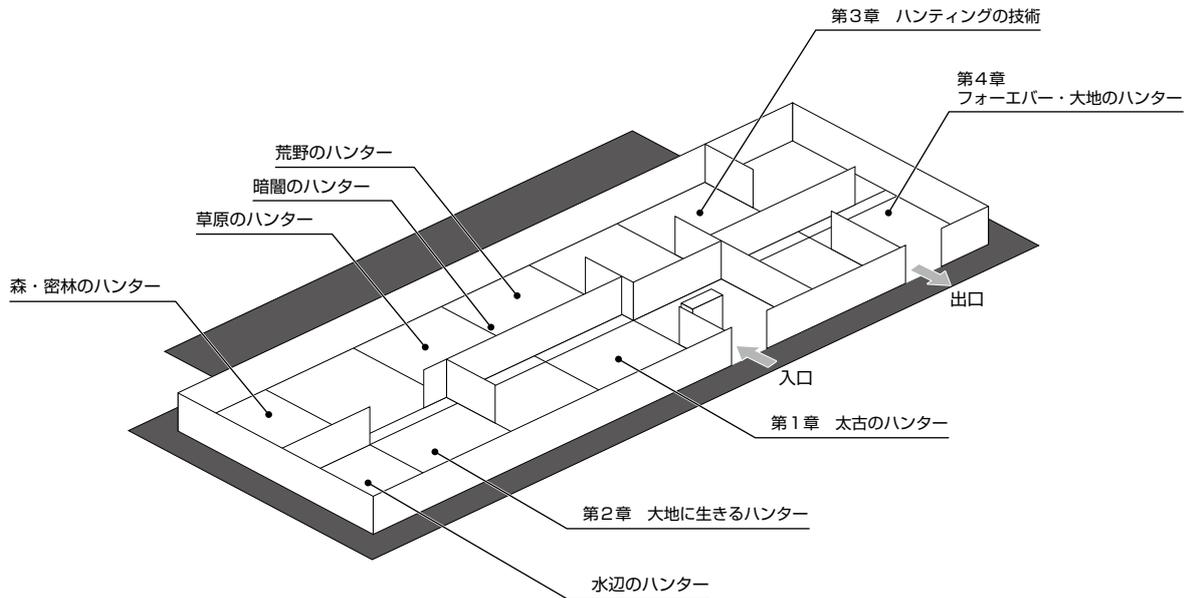
大学・高校生……………1,300円(1,100円)

※中学生以下無料

※( )内は有料20名以上の団体料金

※〈 〉内は前売券料金





## 【図録】

仕様：21.0×29.5cm 144頁

企画・監修：国立科学博物館 動物研究部

編集：日本経済新聞社 イベント・企画ユニット事業部、日経サイエンス

発行：日本経済新聞社、BSテレビ東京

内容：第1章 太古のハンター

第2章 大地に生きるハンター

第3章 ハンティングの技術

第4章 大地のハンターとヒト

\*章内に以下を含む

- ・Column
- ・Special Story
- ・おしえて！かわだセンセイ

## 【関連記事】

### ●新聞

7月18日(日) 新潟日報

「大地のハンター展 捕食者の姿と技 目撃を」/吉川夏彦

7月29日(木) 新潟日報

「まいにちふむふむ ハンター展を見学 獲物の捕らえ方さまざま」

その他 新潟日報 (7/3、7/17、8/13)

### ●ラジオ

6月11日(金) エフエム新津

「なじらねラジオ」内 展覧会紹介

6月22日(火) エフエムしばた

「ごきげんラジオ769」内 展覧会紹介

## 【観覧者数】

|         |    |        |
|---------|----|--------|
| 有料観覧者数  | 当日 | 19,280 |
|         | 前売 | 3,222  |
| 無料観覧者数  | 招待 | 1,768  |
|         | 無料 | 18,640 |
|         | 免除 | 1,117  |
| 総観覧者数   |    | 44,027 |
| 有料率 (%) |    | 51.1   |



担当 今井有

## 【出品リスト】

| 展示No                  | 展示ゾーン      | 展示標本名(和名)        | 状態3         | 所蔵        |
|-----------------------|------------|------------------|-------------|-----------|
| <b>第1章 太古のハンター</b>    |            |                  |             |           |
| 1                     | 大地のハンターの起源 | ミツバヤツメ           | 頭部生体模型      | 国立科学博物館   |
| 2                     | 大地のハンターの起源 | ネオプテロブラックス       | 化石標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 3                     | 大地のハンターの起源 | ディメトロドン          | 頭骨標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 4                     | 中生代のハンター   | コエロフィシス          | 頭骨標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 5                     | 中生代のハンター   | ポストスクス           | 頭骨標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 6                     | 中生代のハンター   | パカスクス            | 化石標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 7                     | 中生代のハンター   | ティノスクス           | 半身生体模型      | 国立科学博物館   |
| 8                     | 中生代のハンター   | ベールゼブフォ          | 化石標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 9                     | 中生代のハンター   | レベノマムス・ギガンティクス   | 化石標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 10                    | 新生代のハンター   | マチカネワニ           | 化石標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 11                    | 新生代のハンター   | ベトナム・始新世のワニ類     | 頭骨標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 12                    | 新生代のハンター   | ヒアエノドン           | 化石標本        | 国立科学博物館   |
| 13                    | 新生代のハンター   | シュードアエルルス        | 頭骨標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 14                    | 新生代のハンター   | スミロドン            | 上下顎化石標本(複製) | 国立科学博物館   |
| 15                    | 新生代のハンター   | ウンピョウ(現生のもの)     | 頭骨標本        | 国立科学博物館   |
| 16                    | 新生代のハンター   | アンフィキオン          | 頭骨標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 17                    | 新生代のハンター   | ホラアナハイエナ         | 上顎化石標本      | 国立科学博物館   |
| 18                    | 新生代のハンター   | ブチハイエナ(現生のもの)    | 頭骨標本        | 国立科学博物館   |
| <b>第2章 大地に生きるハンター</b> |            |                  |             |           |
| 19                    | 水辺のハンター    | コビトカイマン          | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 20                    | 水辺のハンター    | マレーガビアル(ガビアルモドキ) | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 21                    | 水辺のハンター    | ヨウスコウワニ          | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 22                    | 水辺のハンター    | アメリカアリゲーター       | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 23                    | 水辺のハンター    | メガネカイマン          | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 24                    | 水辺のハンター    | ミンドロワニ           | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 25                    | 水辺のハンター    | イリエワニ            | 頭骨標本        | 国立科学博物館   |
| 26                    | 水辺のハンター    | オオアナコンダ          | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 27                    | 水辺のハンター    | オオサンショウウオ        | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 28                    | 水辺のハンター    | ゴライアスガエル         | 液浸標本        | 国立科学博物館   |
| 29                    | 水辺のハンター    | ゴライアスガエル         | 骨格標本(複製)    | 国立科学博物館   |
| 30                    | 水辺のハンター    | ハコネサンショウウオ       | 含浸標本        | 国立科学博物館   |
| 31                    | 水辺のハンター    | ネコメタビオカガエル       | 液浸標本        | 国立科学博物館   |
| 32                    | 水辺のハンター    | ピパ(コモリガエル)       | 液浸標本        | 国立科学博物館   |
| 33                    | 水辺のハンター    | ハクトウワシ           | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 34                    | 水辺のハンター    | ヒグマ              | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 35                    | 水辺のハンター    | ヤマセミ             | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 36                    | 水辺のハンター    | アカショウビン          | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 37                    | 水辺のハンター    | カワセミ(オス)         | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 38                    | 水辺のハンター    | カワセミ(メス)         | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 39                    | 水辺のハンター    | ハシビロコウ           | 本剥製標本       | 我孫子市鳥の博物館 |
| 40                    | 水辺のハンター    | マタマタ             | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 41                    | 水辺のハンター    | ベルツノガエル          | 乾燥標本        | 国立科学博物館   |
| 42                    | 水辺のハンター    | ワニガメ             | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 43                    | 水辺のハンター    | ササゴイ             | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 44                    | 森・密林のハンター  | ハイイロオオカミ         | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 45                    | 森・密林のハンター  | ウンピョウ            | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 46                    | 森・密林のハンター  | ヨーロッパハリネズミ       | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |
| 47                    | 森・密林のハンター  | フィッシャー           | 本剥製標本       | 国立科学博物館   |

|     |           |                  |        |         |
|-----|-----------|------------------|--------|---------|
| 48  | 森・密林のハンター | トラ               | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 49  | 森・密林のハンター | ビルマニシキヘビ         | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 50  | 森・密林のハンター | トビトカゲ属の一種        | 乾燥標本   | 国立科学博物館 |
| 51  | 森・密林のハンター | オオアタマガメ          | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 52  | 森・密林のハンター | エリマキトカゲ          | 本剥製標本  | 個人蔵     |
| 53  | 森・密林のハンター | カンムリワシ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 54  | 森・密林のハンター | クマタカ             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 55  | 森・密林のハンター | オオサイチョウ          | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 56  | 森・密林のハンター | アオゲラ             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 57  | 草原のハンター   | ライオン             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 58  | 草原のハンター   | ブチハイエナ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 59  | 草原のハンター   | コヨーテ             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 60  | 草原のハンター   | カラカル             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 61  | 草原のハンター   | チーター             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 62  | 草原のハンター   | ブラックマンバ          | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 63  | 草原のハンター   | バルカンヘビガタトカゲ      | 液浸標本   | 国立科学博物館 |
| 64  | 草原のハンター   | ニホンカナヘビ          | 液浸標本   | 国立科学博物館 |
| 65  | 草原のハンター   | アオジタトカゲ          | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 66  | 草原のハンター   | チゴハヤブサ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 67  | 草原のハンター   | シロハヤブサ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 68  | 草原のハンター   | モズ               | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 69  | 草原のハンター   | タカサゴモズ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 70  | 草原のハンター   | ミナミジサイチョウ        | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 71  | 荒野のハンター   | フェネック            | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 72  | 荒野のハンター   | サハラゾリラ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 73  | 荒野のハンター   | ビューマ             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 74  | 荒野のハンター   | マヌルネコ            | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 75  | 荒野のハンター   | クズリ              | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 76  | 荒野のハンター   | ノガン              | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 77  | 荒野のハンター   | マツカサトカゲ          | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 78  | 荒野のハンター   | ソウゲンワシ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 79  | 荒野のハンター   | アルマジロトカゲ         | 液浸標本   | 国立科学博物館 |
| 80  | 荒野のハンター   | ニホンヤモリ           | 含浸標本   | 国立科学博物館 |
| 81  | 荒野のハンター   | サバクツノトカゲ         | 液浸標本   | 国立科学博物館 |
| 82  | 荒野のハンター   | ラフスナボア           | 液浸標本   | 国立科学博物館 |
| 83  | 荒野のハンター   | モロクトカゲ           | 液浸標本   | 国立科学博物館 |
| 84  | 荒野のハンター   | ユキヒョウ            | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 85  | 暗闇のハンター   | タカの頭骨(ノスリ)       | 頭骨標本   | 国立科学博物館 |
| 86  | 暗闇のハンター   | フクロウ類の頭骨(メンフクロウ) | 頭骨標本   | 国立科学博物館 |
| 87  | 暗闇のハンター   | フクロウ類の頭骨(シロフクロウ) | 頭骨標本   | 国立科学博物館 |
| 88  | 暗闇のハンター   | フクロウ類の頭骨(フクロウ)   | 頭骨標本   | 国立科学博物館 |
| 89  | 暗闇のハンター   | フクロウのペリット        | 乾燥標本   | 国立科学博物館 |
| 90  | 暗闇のハンター   | オオタカの翼           | 部分剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 91  | 暗闇のハンター   | フクロウ類の翼(フクロウ)    | 部分剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 92  | 暗闇のハンター   | フクロウ類の翼(アオバスク)   | 部分剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 93  | 暗闇のハンター   | フクロウ類の翼(シマフクロウ)  | 部分剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 94  | 暗闇のハンター   | コミミズク            | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 95  | 暗闇のハンター   | タテジマフクロウ         | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 96  | 暗闇のハンター   | モリフクロウ           | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 97  | 暗闇のハンター   | フクロウ             | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 98  | 暗闇のハンター   | フィリピンワシミズク       | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 99  | 暗闇のハンター   | カラフトフクロウ         | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |
| 100 | 暗闇のハンター   | マレーモリフクロウ        | 本剥製標本  | 国立科学博物館 |

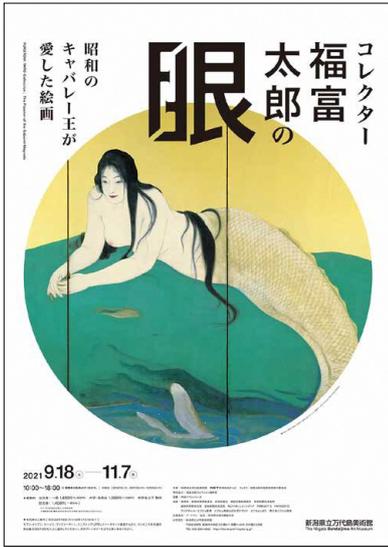
|     |         |             |       |         |
|-----|---------|-------------|-------|---------|
| 101 | 暗闇のハンター | ミナシマフクロウ    | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 102 | 暗闇のハンター | アオバズク       | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 103 | 暗闇のハンター | ルゾンアオバズク    | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 104 | 暗闇のハンター | ルゾンオオコノハズク  | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 105 | 暗闇のハンター | スズメフクロウ     | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 106 | 暗闇のハンター | メンフクロウ      | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 107 | 暗闇のハンター | インドコキンメフクロウ | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 108 | 暗闇のハンター | オナガフクロウ     | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 109 | 暗闇のハンター | トラフズク       | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 110 | 暗闇のハンター | アメリカワシミミズク  | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 111 | 暗闇のハンター | シロフクロウ      | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 112 | 暗闇のハンター | ベンガルワシミミズク  | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 113 | 暗闇のハンター | ワシミミズク      | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 114 | 暗闇のハンター | シマフクロウ      | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 115 | 暗闇のハンター | コキンメフクロウ    | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 116 | 暗闇のハンター | オオフクロウ      | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 117 | 暗闇のハンター | アフリカヒナフクロウ  | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 118 | 暗闇のハンター | ヒガシメンフクロウ   | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 119 | 暗闇のハンター | ホソミヒミズ      | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 120 | 暗闇のハンター | ヒメヒミズ       | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 121 | 暗闇のハンター | ヒミズ         | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 122 | 暗闇のハンター | ミズラモグラ      | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 123 | 暗闇のハンター | アズマモグラ      | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 124 | 暗闇のハンター | コウベモグラ      | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 125 | 暗闇のハンター | サドモグラ       | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 126 | 暗闇のハンター | エチゴモグラ      | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 127 | 暗闇のハンター | ヨーロッパモグラ    | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 128 | 暗闇のハンター | アルタイモグラ     | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 129 | 暗闇のハンター | 台湾モグラ       | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 130 | 暗闇のハンター | マレーシアモグラ    | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 131 | 暗闇のハンター | クロスモグラ      | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 132 | 暗闇のハンター | トウブモグラ      | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 133 | 暗闇のハンター | ヒメセイブモグラ    | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 134 | 暗闇のハンター | ホシバナモグラ     | 仮剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 135 | 暗闇のハンター | キクガシラコウモリ   | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 136 | 暗闇のハンター | ウサギコウモリ     | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 137 | 暗闇のハンター | アブラコウモリ     | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 138 | 暗闇のハンター | ユビナガコウモリ    | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 139 | 暗闇のハンター | オヒキコウモリ     | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 140 | 暗闇のハンター | ヤマコウモリ      | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 141 | 暗闇のハンター | ハチマキカグラコウモリ | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 142 | 暗闇のハンター | オオアラコウモリ    | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 143 | 暗闇のハンター | ケラ          | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 144 | 暗闇のハンター | ブルーミニメクラヘビ  | 液浸標本  | 国立科学博物館 |
| 145 | 暗闇のハンター | ジムグリ        | 液浸標本  | 国立科学博物館 |
| 146 | 暗闇のハンター | タカチホヘビ      | 液浸標本  | 国立科学博物館 |

### 第3章 ハンティングの技術

|     |         |          |       |         |
|-----|---------|----------|-------|---------|
| 147 | 偏食なハンター | オオアリクイ   | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 148 | 偏食なハンター | ミミセンザンコウ | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 149 | 偏食なハンター | アオダイショウ  | 本剥製標本 | 国立科学博物館 |
| 150 | 偏食なハンター | ヒバカリ     | 液浸標本  | 国立科学博物館 |
| 151 | 偏食なハンター | ヒゲミズヘビ   | 液浸標本  | 国立科学博物館 |

|     |          |                       |          |          |
|-----|----------|-----------------------|----------|----------|
| 152 | 偏食なハンター  | アメンボ                  | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 153 | 偏食なハンター  | オオアメンボ                | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 154 | 偏食なハンター  | タイコウチ                 | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 155 | 偏食なハンター  | ヒメタイコウチ               | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 156 | 偏食なハンター  | コオイムシ                 | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 157 | 偏食なハンター  | タガメ                   | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 158 | 偏食なハンター  | タイワンタガメ               | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 159 | 偏食なハンター  | マツモムシ                 | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 160 | 偏食なハンター  | トコジラミ                 | プレパラート標本 | 国立科学博物館  |
| 161 | 偏食なハンター  | ヨコヅナサシガメ              | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 162 | 偏食なハンター  | アタマジラミ                | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 163 | 偏食なハンター  | ネコノミ                  | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 164 | 偏食なハンター  | アカウシアブ                | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 165 | 偏食なハンター  | ルリオオムシヒキ              | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 166 | 偏食なハンター  | ルリオオムシヒキの獲物(セミ)       | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 167 | 偏食なハンター  | アカイエカ                 | 乾燥標本     | 東京医科歯科大学 |
| 168 | 偏食なハンター  | コガタアカイエカ              | 乾燥標本     | 東京医科歯科大学 |
| 169 | 偏食なハンター  | ヒトスジシマカ               | 乾燥標本     | 東京医科歯科大学 |
| 170 | 偏食なハンター  | トウゴウヤブカ               | 乾燥標本     | 東京医科歯科大学 |
| 171 | 偏食なハンター  | シナハマダラカ               | 乾燥標本     | 東京医科歯科大学 |
| 172 | 偏食なハンター  | ニワトリヌカカ               | 乾燥標本     | 東京医科歯科大学 |
| 173 | 偏食なハンター  | オオブユ属の一種              | 乾燥標本     | 東京医科歯科大学 |
| 174 | 偏食なハンター  | ヤマビル属の一種              | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 175 | 偏食なハンター  | フタトゲチマダニ(左:吸血前、右:吸血後) | 液浸標本     | 目黒寄生虫館   |
| 176 | 偏食なハンター  | ジャコウネズミを吸血するミナミネズミマダニ | 液浸標本     | 北海道大学    |
| 177 | 偏食なハンター  | チスイガラバゴスフィンチ(仮和名)     | バードカービング | 国立科学博物館  |
| 178 | 偏食なハンター  | カツオドリ                 | 本剥製標本    | 国立科学博物館  |
| 179 | 偏食なハンター  | ナミチスイコウモリ             | 仮剥製標本    | 国立科学博物館  |
| 180 | 毒使いのハンター | ニホンマムシ                | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 181 | 毒使いのハンター | ハブ                    | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 182 | 毒使いのハンター | メキシコドクトカゲ             | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 183 | 毒使いのハンター | コモドオオトカゲ              | 本剥製標本    | 国立科学博物館  |
| 184 | 毒使いのハンター | キョクトウサソリ科の一種          | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 185 | 毒使いのハンター | ヤエヤマサソリ               | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 186 | 毒使いのハンター | マダラサソリ                | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 187 | 毒使いのハンター | チャグロサソリの一種            | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 188 | トンボ      | ミドリカワトンボ              | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 189 | トンボ      | ムカシイトトンボ              | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 190 | トンボ      | ムカシトンボ                | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 191 | トンボ      | ヒマラヤムカシトンボ            | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 192 | トンボ      | テイオウムカシヤンマ            | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 193 | トンボ      | オニヤンマ                 | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 194 | トンボ      | ギンヤンマ                 | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 195 | トンボ      | ヤゴ(幼虫)の抜け殻(ギンヤンマ)     | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 196 | トンボ      | ハッチョウトンボ              | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 197 | クモ       | ユカタヤマシログモ             | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 198 | クモ       | オオツチグモの一種 オス          | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 199 | クモ       | オオツチグモの一種 メス          | 乾燥標本     | 国立科学博物館  |
| 200 | クモ       | ゴミグモ                  | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 201 | クモ       | アシダカグモ                | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 202 | クモ       | ジグモ                   | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 203 | クモ       | オオジョロウグモ              | 液浸標本     | 国立科学博物館  |
| 204 | クモ       | シロカネイソウロウグモ           | 液浸標本     | 国立科学博物館  |

|                           |                   |                |               |         |
|---------------------------|-------------------|----------------|---------------|---------|
| 205                       | クモ                | オオハシリグモ        | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 206                       | クモ                | アオオビハエトリ       | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 207                       | クモ                | カバキコマチグモ       | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 208                       | クモ                | キムラグモ          | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 209                       | クモ                | オナガグモ          | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 210                       | クモ                | キシノウエトタテグモ     | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 211                       | クモ                | ミスグモ           | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 212                       | クモ                | マメイタイセキグモ      | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 213                       | ハチ                | ウモノオバチ         | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 214                       | ハチ                | シリアゲコバチ        | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 215                       | ハチ                | ベッコウクモバチ       | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 216                       | ハチ                | オオツチバチの一種      | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 217                       | ハチ                | オオスズメバチ        | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 218                       | ハチ                | サシハリアリ (パラボネラ) | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 219                       | ハチ                | クロアナバチ         | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 220                       | ハチ                | エメラルドゴキブリバチ    | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 221                       | ハチ                | コマルハナバチ        | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 222                       | 前脚がカマのような形の生き物    | ニホンアカザトウムシ     | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 223                       | 前脚がカマのような形の生き物    | カマキリモドキの一種     | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 224                       | 前脚がカマのような形の生き物    | ケンランカマキリ属の一種   | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 225                       | 前脚がカマのような形の生き物    | バイオリンカマキリ      | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 226                       | 前脚がカマのような形の生き物    | ハナカマキリ         | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 227                       | 前脚がカマのような形の生き物    | ヒョウモンカマキリ      | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 228                       | 前脚がカマのような形の生き物    | マルムネカレハカマキリ    | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 229                       | 前脚がカマのような形の生き物    | メダマカレハカマキリ     | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 230                       | 前脚がカマのような形の生き物    | キノハダカマキリ属      | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 231                       | 前脚がカマのような形の生き物    | トガリメカレキカマキリ    | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 232                       | 前脚がカマのような形の生き物    | オオカマキリ         | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 233                       | 前脚がカマのような形の生き物    | ハラビロカマキリ       | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 234                       | 前脚がカマのような形の生き物    | ミスカマキリ         | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 235                       | 前脚がカマのような形の生き物    | ヒメミスカマキリ       | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 236                       | 前脚がカマのような形の生き物    | カマバエの一種        | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 237                       | 前脚がカマのような形の生き物    | コブムネカマバチ       | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| <b>第4章 フォーエバー・大地のハンター</b> |                   |                |               |         |
| 238                       | 人は残念なハンター         | カミツキガメ         | 本剥製標本         | 国立科学博物館 |
| 239                       | 人は残念なハンター         | グリーンアノール       | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 240                       | 人は残念なハンター         | ミシシippアカミミガメ   | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 241                       | 人は残念なハンター         | ウシガエル          | 含浸標本          | 国立科学博物館 |
| 242                       | 人は残念なハンター         | オオヒキガエル        | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 243                       | 人は残念なハンター         | セアカゴケグモ        | 液浸標本          | 国立科学博物館 |
| 244                       | 人は残念なハンター         | ツマアカスズメバチ      | 乾燥標本          | 国立科学博物館 |
| 245                       | 人は残念なハンター         | フライマングース       | 本剥製標本         | 国立科学博物館 |
| 246                       | 人は残念なハンター         | アライグマ          | 本剥製標本         | 国立科学博物館 |
| 247                       | 人も無敵ではない! 沈黙のハンター | 芽殖孤虫           | プレパラート標本・液浸標本 | 国立科学博物館 |
| 248                       | エビローグ             | ニホンジカ          | 本剥製標本         | 国立科学博物館 |
| 249                       | エビローグ             | ニホンオオカミ        | 頭骨標本          | 国立科学博物館 |



## コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画

### 【趣旨】

昭和のキャバレー王として知られた福富太郎が長年収集した「福富太郎コレクション」を、コレクターとしての審美眼に焦点を当てながらその全体像を紹介する初の機会。美人画をはじめとする日本画と、明治の黎明期から昭和の戦時下にいる洋画の80点余りで構成した。

### 【総括】

#### ●評価すべき点

- ・旧福富太郎コレクションの戦争画を新潟独自に借用し特別出品として加えることで、展示内容をより充実させることができた。
- ・対面式の関連イベントを通して作品の持つ魅力と展覧会の趣旨を来館者に直接伝えることができた。
- ・高校と連携した出前授業と鑑賞会によって、一部の若年層にも美術への関心の喚起と鑑賞体験の成果が得られた。

#### ●検討課題

- ・著作権上の制約が広報面での足かせとなったことも影響し、美術愛好者層以外への訴求は限定的であった。訴求力をいかに工夫し高められるか、共催メディアを含めて探る。

### 【開催日・その他】

＝2021年9月18日(土)～11月7日(日) (48日間)＝

休館日：9月27日(月)、10月11日(月)、10月25日(月)

主催：新潟県立万代島美術館／NST新潟総合テレビ／コレクター福富太郎の眼新潟展実行委員会

特別協力：福富太郎コレクション資料室

協賛：中央イベントリース

後援：新潟市、新潟市教育委員会、新潟日報社、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、NCV(株)ニューメディア、FM新潟77.5、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新潟、エフエム角田山ぼかぼかラジオ、エフエムしばた、燕三条エフエム放送

企画制作：アートワン

協力：新潟県立美術館友の会

観覧料：一般……………1,600円(1,400円)〈1,400円〉

大学・高校生……………1,300円(1,100円)

※中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金

※〈 〉は前売券料金

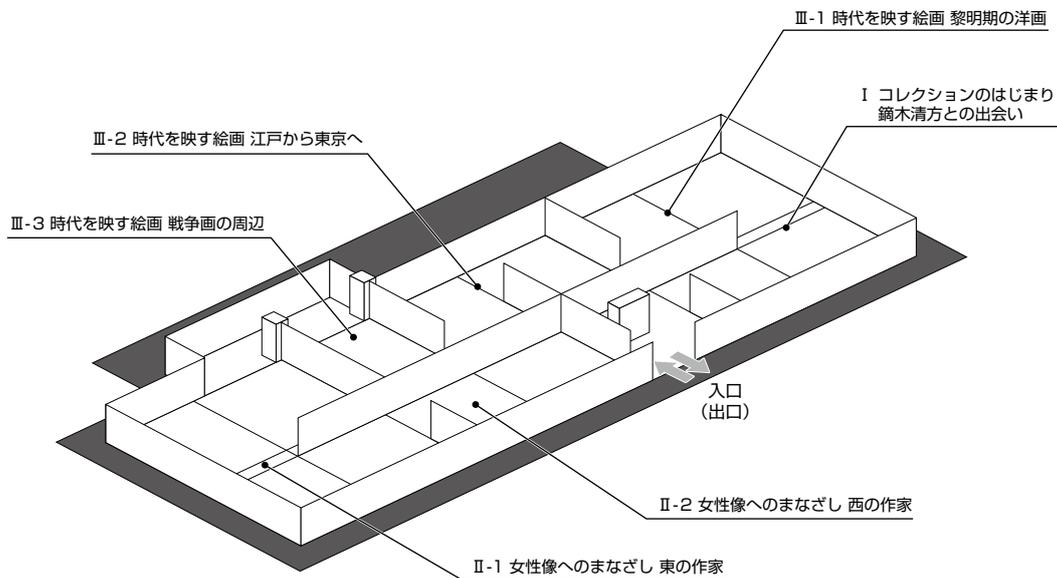


## 【関連行事】

- ・ **中止** 講演会「戦後最高のコレクター・福富太郎と私」  
9月18日(土) 14:00~15:30 NICOプラザ会議室  
講師：山下裕二氏（本展監修者／美術史家・明治学院大学教授）  
協力：新潟県立美術館友の会  
※新型コロナウイルス感染拡大により中止し、同講師による  
解説動画配信を実施（新潟県立近代美術館・万代島美術館  
YouTube公式チャンネル 配信期間：2021年10月14  
日~2022年10月9日）
- ・ 鑑賞講座「福富太郎が愛したコレクション」  
10月17日(日) 14:00~15:00 美術館ロビー  
講師：澤田佳三（当館専門学芸員）  
参加者数：48名
- ・ 学芸員によるギャラリートーク  
10月3日(日)、10日(日)、11月3日(水・祝) 14:00~ 展示室  
参加者数：20名／25名／35名

## 【図録】

- 仕様：220×194mm 225頁  
企画：株式会社アートワン  
編集：株式会社アートワン、富田章・田中晴子・羽鳥綾（東京ステーションギャラリー）  
執筆：山下裕二（美術史家・明治学院大学教授）、富田章、田中晴子、澤田佳三（新潟県立万代島美術館）、横山志野（あべのハルカス美術館）、中谷有里・柳澤宏美（高知県立美術館）、桐井昇子（富山県水墨美術館）、加藤俊明（岩手県立美術館）  
翻訳：アンナ・ボルジロフスカヤ  
デザイン：坂本佳子（大向デザイン事務所）  
印刷：日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社  
発行：株式会社アートワン  
内容：ごあいさつ  
コレクター福富太郎の眼—アカデミズムを透徹する美意識／山下裕二  
I コレクションのはじまり 鍋木清方との出逢い  
コラム1 福富太郎と鍋木清方／田中晴子  
II-1 女性像へのまなざし 東の作家  
コラム2 福富太郎の美人画観—梶田半古を中心に／富田章  
II-2 女性像へのまなざし 西の作家  
コラム3 北野恒富、島成圓の作品に見る福富好みの女性像／横山志野  
III-1 時代を映す絵画 黎明期の洋画  
コラム4 福富の語る洋画黎明期の画家たちと川村清雄について／加藤俊明  
III-2 時代を映す絵画 江戸から東京へ  
コラム5 過去を見つめ、空想を散歩する—福富コレクションの滋味／中谷有里  
III-3 時代を映す絵画 戦争画の周辺  
コラム6 福富太郎コレクションにおける戦争画／澤田佳三  
作家・作品解説  
作品リスト



### 【関連記事】

#### ●新聞

10月7日(木) 新潟日報  
「展覧会へようこそ コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画 自己流貫いて向き合う」／澤田佳三

その他 新潟日報 (9/19)  
新潟日報おとなプラス (10/20読者投書)  
読売新聞 (9/28)

#### 〈連載〉

- ・新潟日報「押し入れの中の文化財 絵はがき歳時記」／山田俊幸 (日本絵葉書会会長)  
114「福富太郎コレクション」(9/24)  
115「『三園』の女性画家」(10/8)  
116「島崎柳塙の明治モダン」(10/22)
- ・新潟日報「お江戸じょんのび便り」／河治和香 (作家)  
183「福富太郎コレクション」(10/12)  
186「燕のスプーン」(11/23)

#### ●雑誌

月刊ウインド 2021年12月号  
「ウインド あ・ら・かると「コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画」感想」

#### ●ラジオ

9月28日(火) エフエムしばた「しばた調査隊」／澤田佳三

### 【観覧者数】

|         |    |       |
|---------|----|-------|
| 有料観覧者数  | 当日 | 3,999 |
|         | 前売 | 391   |
| 無料観覧者数  | 招待 | 1,029 |
|         | 無料 | 96    |
|         | 免除 | 853   |
| 総観覧者数   |    | 6,368 |
| 有料率 (%) |    | 68.9  |

担当 澤田佳三



## 【出品リスト】

- ・新潟会場では、Ⅱ章とⅢ章の順序を入れ替えて展示した。
- ・所蔵先は、特別出品を除きすべて福富太郎コレクション資料室。特別出品は、東京都現代美術館[福富太郎氏・中村くみ子氏寄贈]。

| No.                            | 作家名   | 作品名       | 制作年         | 技法・材質 | サイズ(縦×横cm)         |
|--------------------------------|-------|-----------|-------------|-------|--------------------|
| <b>I コレクションのはじまり 鎗木清方との出逢い</b> |       |           |             |       |                    |
| 1                              | 鎗木清方  | あしわけ舟     | 明治37(1904)  | 絹本彩色  | 40.6×65.5          |
| 2                              | 鎗木清方  | 初冬の雨      | 大正元(1912)頃  | 絹本彩色  | 115.0×42.0         |
| 3                              | 鎗木清方  | 刺青の女      | 大正2(1913)頃  | 絹本彩色  | 127.0×50.7         |
| 4                              | 鎗木清方  | 薄雪        | 大正6(1917)   | 絹本彩色  | 186.0×85.0         |
| 5                              | 鎗木清方  | 妖魚        | 大正9(1920)   | 絹本彩色  | 六曲一隻 151.4×353.0   |
| 6                              | 鎗木清方  | 社頭春宵      | 大正12(1923)  | 絹本彩色  | 55.0×71.0          |
| 7                              | 鎗木清方  | 銀世界       | 大正13(1924)  | 紙本彩色  | 130.5×44.0         |
| 8                              | 鎗木清方  | 南枝綻ぶ      | 大正13(1924)  | 絹本彩色  | 130.5×41.8         |
| 9                              | 鎗木清方  | 春の女客      | 大正14(1925)  | 絹本彩色  | 129.0×41.0         |
| 10                             | 鎗木清方  | 祭さじき      | 昭和3(1928)   | 絹本彩色  | 126.5×42.0         |
| 11                             | 鎗木清方  | 今戸橋       | 昭和10(1935)頃 | 絹本彩色  | 141.0×50.0         |
| 12                             | 鎗木清方  | 京橋・金沢亭    | 昭和10(1935)頃 | 絹本彩色  | 41.0×57.8          |
| 13                             | 鎗木清方  | 行水        | 昭和18(1943)頃 | 紙本彩色  | 71.0×32.5          |
| <b>II-1 女性像へのまなざし 東の作家</b>     |       |           |             |       |                    |
| 14                             | 菊池容齋  | 塩治高貞妻出浴之図 | 天保13(1842)  | 絹本彩色  | 99.0×41.5          |
| 15                             | 渡辺省亭  | 幕府時代仕女図   | 明治20(1887)頃 | 絹本彩色  | 126.5×49.0         |
| 16                             | 渡辺省亭  | 塩治高貞妻浴後図  | 明治25(1892)頃 | 絹本彩色  | 115.5×41.5         |
| 17                             | 渡辺省亭  | 塩治高貞之妻    | 明治25(1892)頃 | 絹本彩色  | 121.0×50.0         |
| 18                             | 富岡永洗  | 傘美人       | 明治30(1897)頃 | 絹本彩色  | 114.6×50.5         |
| 19                             | 島崎柳塙  | 春日少女      | 明治末頃        | 絹本彩色  | 150.5×71.0         |
| 20                             | 水野年方  | 雨の夕       | 明治25(1892)頃 | 絹本彩色  | 119.5×49.5         |
| 21                             | 寺崎廣業  | 母子        | 明治41(1908)  | 絹本彩色  | 104.5×38.0         |
| 22                             | 梶田半古  | 天宇受売命     | 明治30(1897)頃 | 絹本彩色  | 116.0×48.0         |
| 23                             | 尾竹竹坡  | ゆたかなる国土   | 大正5(1916)   | 絹本彩色  | 二曲二双 各201.0×145.5  |
| 24                             | 鱒崎英朋  | 生さめ仲      | 大正3(1914)頃  | 絹本彩色  | 142.0×109.5        |
| 25                             | 池田輝方  | ぎやまんの酒    | 明治末頃        | 紙本彩色  | 152.5×154.5        |
| 26                             | 池田輝方  | お夏狂乱      | 大正3(1914)   | 絹本彩色  | 二曲一隻 135.0×134.0   |
| 27                             | 池田輝方  | 幕間        | 大正4(1915)頃  | 絹本彩色  | 二曲一双 各168.3×174.0  |
| 28                             | 池田蕉園  | 秋苑        | 明治37(1904)  | 紙本彩色  | 138.0×68.7         |
| 29                             | 池田蕉園  | 宴の暇       | 明治42(1909)  | 絹本彩色  | 176.0×86.0         |
| 30                             | 竹久夢二  | かごめかごめ    | 大正元(1912)   | 紙本彩色  | 二曲一隻 128.0×155.0   |
| 31                             | 小村雪岱  | 河庄        | 昭和10(1935)頃 | 絹本彩色  | 73.0×36.0          |
| 32                             | 松本華羊  | 殉教(伴天連お春) | 大正5(1916)頃  | 絹本彩色  | 203.0×99.5         |
| 33                             | 伊東深水  | 戸外は春雨     | 昭和30(1955)  | 紙本彩色  | 卷子 各61.5×165.5(4図) |
| 34                             | 鳥居言人  | お夏狂乱      | 昭和初期        | 絹本彩色  | 40.0×54.0          |
| <b>II-2 女性像へのまなざし 西の作家</b>     |       |           |             |       |                    |
| 35                             | 上村松園  | よそほい      | 明治35(1902)頃 | 絹本彩色  | 95.0×53.0          |
| 36                             | 伊藤小坡  | つづきもの     | 大正5(1916)   | 絹本彩色  | 201.5×113.0        |
| 37                             | 北野恒富  | 浴後        | 明治45(1912)  | 絹本彩色  | 78.5×48.2          |
| 38                             | 北野恒富  | 道行        | 大正2(1913)頃  | 絹本彩色  | 二曲一双 各155.0×170.0  |
| 39                             | 北野恒富  | ゆうべ       | 大正12(1923)  | 絹本彩色  | 158.7×89.5         |
| 40                             | 松浦舞雪  | 踊り        | 昭和6(1931)頃  | 絹本彩色  | 二曲一双 各158.0×174.0  |
| 41                             | 秦テルヲ  | 妊みの祭      | 大正8(1919)   | 麻布彩色  | 55.0×47.5          |
| 42                             | 島成園   | 春の愁い      | 大正4(1915)頃  | 絹本彩色  | 128.5×42.0         |
| 43                             | 島成園   | おんな       | 大正6(1917)   | 絹本彩色  | 172.0×73.0         |
| 44                             | 島成園   | 春宵        | 大正10(1921)  | 絹本彩色  | 141.5×51.0         |
| 45                             | 寺島紫明  | 鶯娘        | 昭和13(1938)  | 絹本彩色  | 四曲一隻 132.5×181.0   |
| 46                             | 甲斐庄楠音 | 横櫛        | 大正7(1918)頃  | 絹本彩色  | 81.0×51.0          |

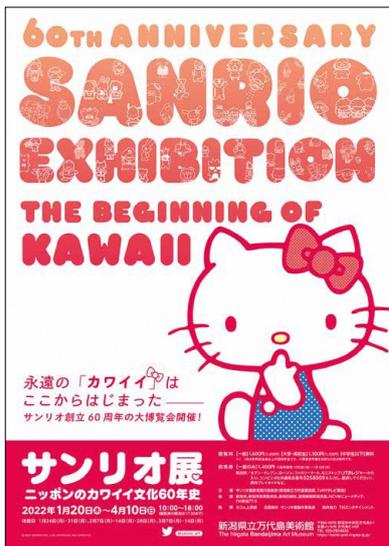
| Ⅲ-1 時代を映す絵画 黎明期の洋画 |             |                |             |          |            |
|--------------------|-------------|----------------|-------------|----------|------------|
| 47                 | 高橋由一        | 小幡耳休之肖像        | 明治5(1872)   | 油彩、カンヴァス | 30.5×22.0  |
| 48                 | 伝 床次正精      | 楽隊             | 明治17(1884)  | 水彩、紙     | 43.1×29.0  |
| 49                 | 亀井至一        | 梳る女            | 明治20(1887)  | 油彩、カンヴァス | 91.0×68.5  |
| 50                 | 山本芳翠        | 眠れる女           | 明治26(1893)頃 | 油彩、カンヴァス | 59.3×44.3  |
| 51                 | 川村清雄        | 蛟龍天に昇る         | 明治24(1891)頃 | 油彩、カンヴァス | 90.5×181.0 |
| 52                 | 川村清雄        | 鳩と静物           | 明治40(1907)  | 油彩、カンヴァス | 70.0×139.5 |
| 53                 | 中村不折        | 落椿             | 明治45(1912)  | 油彩、カンヴァス | 117.0×80.5 |
| 54                 | 五姓田義松       | 箱根宮ノ下奈良屋楼上     | 明治初期        | 水彩、紙     | 26.0×37.0  |
| 55                 | 五姓田義松       | 横浜伊勢佐木町芋酒屋店先にて | 明治28(1895)頃 | 油彩、カンヴァス | 22.5×30.0  |
| 56                 | 二世五姓田芳柳     | 巻狩             | 明治23(1890)頃 | 油彩、カンヴァス | 60.0×42.0  |
| 57                 | チャールズ・ワグマン  | 英国人への襲撃 生麦事件   | 文久2(1862)   | 水彩、紙     | 28.0×38.0  |
| 58                 | モーティマー・メンベス | 三味線を弾く女        | 制作年不詳       | 油彩、板     | 10.7×15.0  |
| 59                 | モーティマー・メンベス | ブロンズの洗浄        | 制作年不詳       | 油彩、カンヴァス | 32.0×41.0  |
| 60                 | ジョルジュ・ビゴー   | 京都にて           | 明治24(1891)  | 油彩、カンヴァス | 80.0×65.2  |

| Ⅲ-2 時代を映す絵画 江戸から東京へ |        |            |             |          |             |
|---------------------|--------|------------|-------------|----------|-------------|
| 61                  | 渡辺幽香   | 明治天皇肖像(下図) | 明治28(1895)  | 紙本彩色     | 121.3×85.6  |
| 62                  | 五百城文哉  | 日光東照宮境内    | 明治30(1897)頃 | 水彩、紙     | 69.5×104.0  |
| 63                  | 岡田三郎助  | ダイヤモンドの女   | 明治41(1908)  | 油彩、カンヴァス | 48.0×34.0   |
| 64                  | 鹿子木孟郎  | 娘          | 制作年不詳       | 木炭、紙     | 48.5×35.5   |
| 65                  | 中沢弘光   | 湯浴み        | 制作年不詳       | 油彩、カンヴァス | 45.0×52.5   |
| 66                  | 石川寅治   | 高知城を望む     | 明治44(1911)  | 油彩、カンヴァス | 67.6×135.0  |
| 67                  | 寺松国太郎  | 櫛          | 大正2(1913)   | 油彩、カンヴァス | 91.0×65.5   |
| 68                  | 吉田博    | 朝霧         | 制作年不詳       | 水彩、紙     | 65.5×47.5   |
| 69                  | 萬鐵五郎   | 裸婦         | 大正4(1915)   | 油彩、カンヴァス | 59.0×44.0   |
| 70                  | 大久保作次郎 | 平和         | 大正8(1919)   | 油彩、カンヴァス | 132.2×149.4 |
| 71                  | 岸田劉生   | 南禅寺疎水附近    | 大正14(1925)  | 油彩、カンヴァス | 37.0×44.0   |
| 72                  | 岸田劉生   | 京都祇園舞妓之像   | 大正15(1926)  | 鉛筆・色鉛筆、紙 | 44.5×33.0   |
| 73                  | 木村荘八   | 室内婦女       | 昭和4(1929)   | 油彩、カンヴァス | 96.0×133.0  |
| 74                  | 村山槐多   | 婦人像        | 大正5(1916)   | 水彩、紙     | 19.0×14.5   |
| 75                  | 佐伯祐三   | 婦人像        | 大正11(1922)  | 油彩、カンヴァス | 45.5×37.8   |
| 76                  | 小磯良平   | 婦人像        | 昭和42(1967)頃 | 油彩、カンヴァス | 53.0×45.5   |

| Ⅲ-3 時代を映す絵画 戦争画の周辺 |       |         |            |          |            |
|--------------------|-------|---------|------------|----------|------------|
| 77                 | 満谷国四郎 | 軍人の妻    | 明治37(1904) | 油彩、カンヴァス | 137.0×81.0 |
| 78                 | 北蓮蔵   | 天の岩戸を開く | 制作年不詳      | 油彩、板     | 35.0×27.5  |
| 79                 | 向井潤吉  | 街上の労働者  | 昭和4(1929)  | 油彩、カンヴァス | 59.0×72.0  |
| 80                 | 宮本三郎  | 大和撫子    | 昭和14(1939) | 油彩、ボード   | 133.0×74.0 |

| 特別出品 |      |                 |                    |          |           |
|------|------|-----------------|--------------------|----------|-----------|
| 1    | 藤田嗣治 | 千人針             | 昭和12(1937)         | 油彩、カンヴァス | 15.3×21.0 |
| 2    | 中村研一 | 青年航空士官(レイテ突撃前夜) | 昭和20(1945)         | 油彩、カンヴァス | 51.6×44.0 |
| 3    | 向井潤吉 | 影(蘇州上空にて)       | 昭和16(1941)         | 油彩、カンヴァス | 86.5×92.5 |
| 4    | 宮本三郎 | 少年航空兵           | 昭和17(1942)頃        | 油彩、カンヴァス | 90.6×58.7 |
| 5    | 阿部合成 | 顔               | 昭和10-12(1935-1937) | 油彩、カンヴァス | 63.5×48.5 |

| 資料 |                                    |  |  |  |  |
|----|------------------------------------|--|--|--|--|
| 1  | 鍋木清方の妻が代筆した福富宛の手紙(1968年2月5日消印)     |  |  |  |  |
| 2  | 鍋木清方から福富に宛てた4枚8頁にも及ぶ手紙(1969年1月31日) |  |  |  |  |
| 3  | 鍋木清方から福富に宛てた速達はがき(1969年2月6日消印)     |  |  |  |  |
| 4  | 『月刊りばる』増刊 SPRING号(有朋社、1991年4月1日発行) |  |  |  |  |



## サンリオ展 ～ニッポンのカワイイ文化60年史～

### 【趣旨】

1960年創業のサンリオはハローキティやマイメロディなど、これまでに450以上ものキャラクターを生み出し、日本のカワイイ文化を牽引してきた。本展では約800件の貴重な資料やグッズにより、その長い歩みを最初期からたどった。また、会場内では増田セバスチャンによる展覧会シンボリックアートの他、現代作家がサンリオキャラクターをモチーフに制作した作品も合わせて紹介した。

### 【総括】

- 評価すべき点
  - ・令和4年度まで継続のため、同年度年報に掲載
- 検討課題
  - ・令和4年度まで継続のため、同年度年報に掲載

### 【開催日・その他】

- =2022年1月20日(木)～3月31日(木) (64日間) =
- ※全体会期は1月20日(木)～4月10日(日) (74日間)
- 休館日：1月24日(月)、1月31日(月)、2月7日(月)、2月14日(月)、2月28日(月)、3月7日(月)、3月14日(月)
- 主 催：新潟県立万代島美術館、TeNYテレビ新潟、サンリオ展新潟実行委員会
- 協 賛：セコム上信越
- 後 援：新潟市、新潟市教育委員会、新潟日报社、読売新聞新潟支局、NCV(株)ニューメディア、エフエム新潟77.5
- 企画制作：サンリオ展製作委員会
- 制作協力：TMエンタテインメント
- 観覧料：一般……………1,600円(1,400円)〈1,400円〉
- 大学・高校生……………1,300円(1,100円)
- ※中学生以下無料
- ※( )内は有料20名以上の団体料金
- ※〈 〉内は前売券料金



## 【図録】

仕様：155×211mm 176頁

発行人：山崎輝道

発行所：株式会社TMエンタテインメント

デザイン：福間優子

編集：竹村真奈

印刷・製本：大日本印刷

編集協力：サンリオ展製作委員会

高桑秀樹、富松佐緒里（サンリオ）

浦城義明、菊薫子、宇田川俊介、神田美香（TBS  
テレビ）

梶川正、金山純子、内林輝久、小林真実子（TMエン  
タテインメント）

株式会社グラフィック社

内容：はじめに

### CHAPTER.1

・“かわいい”のはじまり

01 いちごシリーズ～かわいいという新しい価値  
観を創る～

02 人気イラストレーターを登用した商品

03 贈るための本 ギフトブックシリーズ

04 『詩とメルヘン』と『いちごえほん』

05 詩とメルヘン

06 オリジナルデザインへの挑戦

07 Loveコレクション

08 2種類のデザイナー

山梨シルクセンター

サンリオグリーティング

09 当時の制作室コーナー

### CHAPTER.2

・オリジナルキャラクターの誕生

パティ&ジミー

ハローキティ

マイメロディ

リトルツインスターズ

タキシードサム

ゴロビカドン

ハンギョドン

マロンクリーム

ポチャッコ

ポムポムプリン

シナモロール

・外国風キャラクター

・メルヘンキャラクター

・ノンキャラクター

・ファニーキャラクター

・ファッションキャラクター

・ナチュラルキャラクター

・チームキャラクター

・クマキャラクター

### CHAPTER.3

・何度も足を運びたいサンリオショップ

01 いちごのお家

02 新宿ギフトゲート

03 サンリオショップの商品什器

04 銀座サンリオギャラリー

05 プレミアムマスコット

06 サンリオフェスティバル

07 ギフト

ルーム

ステーションナリー

ファッション

キッチン

### CHAPTER.4

・『いちご新聞』はサンリオとファンをつなぐ架け橋

01 いちごの王さまからのメッセージ

02 読者参加型でコミュニティを形成する

学校/ともだち

意見交換/家族

異性

03 いちごメイトの力が会社を動かす

04 みんながおしゃれが大好き

05 DIY

06 キャラクターの人気コンテンツ

07 占い

08 サンリオの会社見学

09 サンリオの広告

・おわりに





## 【出品リスト】

| 作品名、資料名等                             | 備考   |
|--------------------------------------|--|
| エントリー                                |  |
| 資料映像                                 |  |
| 包装紙                                  | パネル  |
| 増田セバスチャン(Unforgettable Tower)        |  |
| 第1章 カワイイのはじまり                        |  |
| いちごシリーズ(1960年代)                      | 陶器、ガラス、ティッシュペーパー、ハンカチ、ファイル、セールス資料、メモ帳  |
| 水森亜土グッズ(1960年代)                      | 陶器、人形、カバン、下敷き  |
| 『詩とメルヘン』(1970年代)                     |  |
| 『いちごえほん』(1970年代)                     |  |
| ミニブックシリーズ/ギフトブックシリーズ(1967年～)         | やなせたかし『勇気の詩集』、いさご・じん『ふらんす愛の詩集』、トシコ・ムトー『恋するミニ』、田村セツコ『小さなポケット』、ヒロコ・ムトー『愛の日記』、宇野亜喜良『恋の迷宮』、佃公彦『恋の花束』、田村セツコ『ひとりぼっち』、内藤ルネ『恋する女の子たち』、水森亜土『こまんたれ う？』、大原千代子訳編『あめりか愛の詩集』 |
| やなせたかし『詩集 愛する歌』1966年 山梨シルクセンター       |  |
| 岩谷時子『作品集 愛の讃歌』1967年 山梨シルクセンター        |  |
| 内藤ルネ『短編集 幻想館の恋人たち』1968年 山梨シルクセンター    |  |
| 文・里吉しげみ/画・水森亜土『泪と接吻』1968年 山梨シルクセンター  |  |
| サトウハチロー『抒情詩集 美しきためいき』1967年 山梨シルクセンター |  |
| 『悪夢としてのP.K.ディック』1986年 サンリオ           |  |
| 文・辻信太郎/絵・阿部行夫『シリウスの伝説』1990年 サンリオ     |  |
| 詩・内藤ルネ/写真・綾部年次『恋人形写真館』1975年 サンリオ     |  |
| 手塚治虫『ユニコ1』2004年 小学館                  |  |
| サンリオSF文庫(1978年～)                     | 『ティモシー・アーチャーの転生』、『ヴァリス』、『時は乱れて』、『流れよ我が涙、と警官は言った』、『辺境の惑星』   |
| ジョン・アーヴィング『ガープの世界(上)』1983年 サンリオ      |  |
| 『倉田江美傑作選 ジョジョとカーキー姫』1978年 サンリオ       |  |
| 『おやおちき作品集 雪割草』1978年 サンリオ             |  |
| バーバラ・カートランド『愛の王冠』1991年 サンリオ          |  |
| サンリオシルエットロマンス(1981年～)                | 『恋は仮装舞踏会で』、『恋は魔術師』、『夜霧の誘い』、『ニューヨークの妖精』   |
| サンリオロマンスコミック                         | 日高七緒『危険なライオン』、宮知恵『リオの花嫁』   |
| 杏里『思いきりアメリカン』1982年 サンリオ              |  |
| 青山みるく『MILK BISCUIT TIME』1987年 サンリオ   |  |
| 文・辻信太郎/絵・葉祥明『あなたも詩人』1988年 サンリオ       |  |
| E.Mコーダー『ディアハンター』1979年 サンリオ           |  |
| 東君平『続・紅茶の時間』1989年 サンリオ               |  |
| 東君平『くんべい魔法ばなし ねこのリボン』1990年 サンリオ      |  |
| 『ロック百科1 ロックンロールの時代』1981年 サンリオ        |  |
| 『ロック百科2 リヴァプールからサンフランシスコ』1981年 サンリオ  |  |
| Love is シリーズ(1972年)                  | ラフスケッチ、陶器、紙皿、ストロー、メモ帳、バッグ  |
| パティ&ジミー                              | ラフスケッチ   |
| サンリオグリーティング(1970年頃)                  | 陶器、消しゴム、ビニールバッグ、ノート、サイン帳、便箋  |
| 山梨シルクセンター                            | 原画、陶器、ハンカチ、ビニール製品、封筒、パズル   |
| 商品カタログ(1970年代)                       |  |
| フレンドシップコレクション(1976年)                 |  |
| マイメロディ                               | 社内決裁用『赤ずきん』原画  |
| 『リリカ』(1970年代)                        |  |
| 昔の制作室                                | 椅子、テーブル、資料映像   |

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| <b>第2章 サンリオのキャラクター</b>        |  |
| パティ&ジミー                       | 木製ファイル、バッグ、シューズバッグ、マグカップ、ビニールウォレット、ショルダーバッグ、ポケットダイアリー、コインケース、ぬいぐるみ、水筒、クッション、木製ハンガー、弁当箱、アドレス帳、バインダー、メモ帳                         |
| ハローキティ                        | ファイル、チェスト、レコード、カメラ、定規、キーホルダー、はさみ、計算機、ノート、メモ帳、ノート、ポーチ、タオル、ティッシュペーパー、ソーイングセット、コインケース、弁当箱、プラスチック皿、筆箱、ラジオ、救急箱、ティッシュペーパー            |
| マイメロディ                        | リライト画、ガラスコップ、マグカップ、定規、ポーチ、メモ、洗面器、スポンジ、コインケース、タオル、くし  |
| リトルツインスターズ                    | リライト画、ぬいぐるみ、ハンカチ、ネックレス、ガラスコップ、マグカップ、時計、靴下、キーホルダー、計算機、ポーチ、小物入れ、くし、指輪、ネックレス、ミニハーモニカ、ポニーテールホルダー、ヘアピン、救急箱、ティッシュペーパー、ソックスケース、ミニスタンド |
| タキシードサム                       | 原画、カレッジボックス、置物、キーホルダー、時計、おこづかい帳、時計、スリッパ、扇風機、ダイカットカップ、ランチポッパー、爪切り   |
| ゴロビカドン                        | マスコット、バインダー、コインケース、サイン帳、絵本、ぬいぐるみ、コインケース、ショルダーバッグ、スリッパ、巾着、ガラスコップ、マグカップ、ぬいぐるみ、消しゴム、砂時計、財布、パジャマバッグ                                |
| シナモロール                        | 設定書、ぬいぐるみ、ショルダーバッグ、画材セット、ボールペンセット、キーホルダー、ミニチュア玩具、貯金箱   |
| ポチャッコ                         | レターセット、弁当箱、バッグ、サイン帳、アドレス帳  |
| ポムポムプリン                       | ラフスケッチ、ぬいぐるみ、タオル   |
| マロンクリーム                       | レターセット、栓抜き、オルゴール付小物入れ、ノート、バッグ、単語帳、サイン帳   |
| ハンギョドン                        | ぬいぐるみ、扇風機、レターセット、貯金箱、ハンカチ、メモ帳  |
| <b>第3章 ソーシャルコミュニケーションサービス</b> |  |
| いちごのお家                        | パネル  |
| ギフトゲート                        | パネル  |
| 銀座サンリオギャラリー                   | 模型、パネル   |
| サンリオフェスティバル                   | パネル  |
| テーマパーク                        | ピューロランド、ハーモニーランドの資料、パネル  |
| プレミアムマスコット                    |  |
| 「いちご新聞」(1975年～)               | 1976年海外版、パネル、いちごの王様のメッセージ原稿、アンケート用紙、版下   |
| <b>第4章 ハローキティストーリー</b>        |  |
| デザイン資料                        | パネル  |
| ブチパース(1975年)                  |  |
| Watt's UPシリーズ(1980年代)         |  |
| ピンクキルトシリーズ(1996年)             |  |
| ビッグリボンシリーズ(2005年頃)            |  |
| 海外製品                          |  |
| レディー・ガガのぬいぐるみドレス(2010年)       | 再現展示   |
| <b>第5章 キャラクター×アートの世界</b>      |  |
| ホラグチカヨ《make someone's day》    | 映像   |
| 中臣一《マイメロディの面影》                | 竹  |
| 福井利佐《2つのキティのデジタル》             | 紙、アクリル   |
| はしもとみお《My Favorite place》     | 木  |
| 森貴也《空飛ぶいちごの王さまと脱皮するキティ》       | チタン、木  |
| 深掘隆介《友遊》                      | エポキシ樹脂、木桶、アクリル絵具   |
| <b>第6章 カワイイがつくる未来</b>         |  |
| パネル、フォトスポット                   |  |

## イベント

### 講演会等

| 開催日       | 時間          | 関連展覧会名   | イベント名   | 担当/講師   | 会場    | 内容  | 参加者数 |
|-----------|-------------|--|---|---|-------|---|------|
| 5月2日(日)   | 14:00~15:30 | Viva Video!<br>久保田成子展  | スペシャルトークイベント  | 島敦彦(国立国際美術館長)<br>※オンライン<br>吉原悠博(美術家、写真館主)<br>濱田真由美(当館主任学芸員)   | 講堂    | 生前の久保田成子をよく知る二人のゲストによるトークイベント。  | 37   |
| 7月3日(土)   | 14:00~15:30 | 御大典記念 特別展<br>よみがえる正倉院宝物<br>—再現模造にみる天平の技—   | 宮内庁正倉院事務所<br>長による講演会<br>「正倉院の再現模造の<br>魅力」                                   | 西川明彦<br>(宮内庁正倉院事務所長)  | 講堂    | 再現模造の歴史や魅力について講演。   | 51   |
| 7月17日(土)  | 14:00~15:30 | 御大典記念 特別展<br>よみがえる正倉院宝物<br>—再現模造にみる天平の技—   | 再現模造製作者による<br>鼎談  | 玉川宣夫(「銀薫炉」再現製作者・<br>重要無形文化財「鍛金」保持者)<br>市川正美(「銀薫炉」再現製作者・<br>彫金作家)<br>藤田裕彦(当館学芸課長)  | 講堂    | 「模造 銀薫炉」の製作にたずさわった玉川宣夫氏、市川正美氏と当館学芸課長による鼎談。  | 64   |
| 9月19日(日)  | 14:00~15:30 | 高畑勲展—日本のアニメーションに遺した<br>もの  | 記念講演会<br>「高畑勲の革新的アニメーション演出術」  | 叶精二(映像研究者、亜細亜大学・女子<br>美術大学・大正大学・東京工学院講師、高畑<br>勲・宮崎駿作品研究所代表)   | 講堂    | 高畑勲研究の第一人者である映像研究者・叶精二氏による記念講演会。  | 49   |
| 12月4日(土)  | 13:30~15:45 | 第23回亀倉雄策賞<br>受賞記念 田中良治<br>「光るグラフィック<br>展 0 "Illuminating<br>Graphics 0"」/<br>JAGDA新人賞展2021 | 第23回亀倉雄策賞<br>受賞展およびJAGDA<br>新人賞展2021 開<br>催記念講演会                            | 第1部<br>加瀬透・川尻竜一・窪田新<br>(新人賞2021受賞者)<br>※オンライン<br>第2部<br>田中良治氏<br>(第23回亀倉雄策賞受賞者)   | 講堂    | 第1部<br>JAGDA 新人賞受賞者講演会<br>第2部<br>亀倉雄策賞受賞者講演会  | 59   |
| 12月19日(日) | 10:30~11:45 | Viva Video!<br>久保田成子展  | オンライントークイ<br>ベント Vol.1<br>「今なぜ久保田成子な<br>のか Viva Video! x<br>Liquid Reality」 | エリカ・ペーパーニク・シミズ<br>(ニューヨーク近代美術館アジア・キュレーター)<br>リア・ロビンソン(久保田成子ヴァイオ<br>アート財団リサーチ&プログラム・ディレクター)<br>橋本梓(国立国際美術館主任研究員)<br>西川美穂子(東京都現代美術館学芸員)<br>由本みどり(ニュージャーシー・シティ<br>大学准教授/ギャラリーディレクター)<br>濱田真由美(当館主任学芸員) | オンライン | 巡回中の「Viva Video! 久保田成子展」と、ニューヨーク近代美術館「Shigeko Kubota: Liquid Reality」展について、企画者がそれぞれの展覧会の開催意図や特徴を語る。 | 80   |
| 1月23日(日)  | 10:30~12:00 | Viva Video!<br>久保田成子展  | オンライントークイ<br>ベント Vol.2<br>「久保田成子から読み<br>解く、女性アーティ<br>ストの過去と現在」              | メアリー・ルシエ(ヴァイオアーティスト)<br>笠原恵実子(現代美術家)<br>小田原のどか(彫刻家、美術評<br>論家、編集者)<br>橋本梓(国立国際美術館主任研究員)<br>西川美穂子(東京都現代美術館学芸員)<br>由本みどり(ニュージャーシー・シティ<br>大学准教授/ギャラリーディレクター)<br>濱田真由美(当館主任学芸員)                          | オンライン | 久保田との交流や、女性アーティストたちの活動の歴史について、久保田やルシエの時代から現在につながる、メディアやジェンダーなどの問題について考える。                           | 202  |

計542名

### 美術鑑賞講座 会場：講堂

| 開催日       | 時間          | 関連展覧会名                | 講座名                                     | 講師                     | 内容  | 参加者数 |
|-----------|-------------|-----------------------|---|------------------------|---|------|
| 4月17日(土)  | 14:00~15:30 | Viva Video!<br>久保田成子展 | 映像美術の誕生                                 | 藤田裕彦<br>(当館学芸課長)       | 美術行為の記録媒体でしかなかった映像が、いつから美術になったのか、当時の社会状況を交えて紹介。                   | 26   |
| 5月15日(土)  | 14:00~15:30 | Viva Video!<br>久保田成子展 | 新潟から世界へ ヴィデオ・<br>アーティスト 久保田成子           | 濱田真由美<br>(当館主任学芸員)     | 新潟出身のアーティスト久保田成子(1937-2015)を、作品と人生を彩る様々なエピソードから紐解く。               | 29   |
| 11月27日(土) | 14:00~15:30 | コレクション展第3期            | “語る絵”の手法                                | 宮下東子<br>(当館専門学芸員)      | 画家たちが、私たちにどんな手法で何を語ってくれるのか、コレクション展「ものごたがり」をめぐっての出品作を中心に紐解く。       | 21   |
| 1月22日(土)  | 14:00~15:30 | コレクション展第4期            | 羽下修三(大化)とその時代                           | 伊澤朋美<br>(当館主任学芸員)      | 2021年で生誕130年を迎えた羽下修三(大化)(1891-1975)の特集展示に関連して、羽下の作品や活躍した時代について紹介。 | 25   |
| 2月5日(土)   | 14:00~15:30 | コレクション展第4期            | 品川工の作品を見る—オモ<br>テとウラ、ヒナタとヒカゲ、マ<br>コとウソ— | 松矢国憲<br>(当館専門学芸員)      | 柏崎出身の版画家・造形家、品川工。視覚を遊んだ作品を改めて見直し、身近な発想の中にある美術を楽しむ。                | 5    |
| 2月19日(土)  | 14:00~15:30 | コレクション展第4期            | 1920年代の美術                               | 平石昌子<br>(当館専門学芸員)      | 大正から昭和へと元号が改まった1919年代。日本の社会全体が変貌していった時代背景を重ね合わせながら、作品を紹介。         | 16   |
| 3月5日(土)   | 14:00~15:30 | コレクション展第4期            | 大光コレクションでみる大正<br>の洋画                    | 松本奈穂子<br>(万代島美術館主任学芸員) | かつて長岡にあった大光コレクションの作品から、岸田劉生や萬鉄五郎など当館が所蔵する大正の洋画を紹介。                | 12   |

計134名

## ワークショップ

| 開催日      | 時間                                    | 関連展覧会名     | ワークショップ名               | 担当                               | 会場        | 内容                                     | 参加者数         |
|----------|---------------------------------------|------------|------------------------|----------------------------------|-----------|--|--------------|
| 8月8日(日)  | ① 9:30～<br>10:30<br>② 14:00～<br>15:00 | コレクション展第2期 | 親と子のワクワクオリエンテーリング      | 伊澤朋美 (当館主任学芸員)                   | コレクション展示室 | 作品にまつわるミッションを解きながら、親子で楽しく展覧会をめぐる。      | ① 11<br>② 11 |
| 11月7日(日) | 14:00～<br>16:00                       | コレクション展第3期 | 絵巻のような!? ばたばたミニ絵本をつくろう | 伊澤朋美 (当館主任学芸員)<br>宮下東子 (当館専門学芸員) | 講座室       | 絵巻作品などを鑑賞後、ばたばたと開きながら物語が展開するちいさな絵本を作る。 | 5            |

計27名

## 映画鑑賞会 会場：講堂

| 開催日                       | 時間                                     | 関連展覧会名                | タイトル                  | 内容   | 参加者数         |
|---------------------------|--|-----------------------|-----------------------|--|--------------|
| 5月22日(土)                  | 13:00～<br>16:00                        | Viva Video! 久保田成子展    | ウォールデン                | 1969年/アメリカ/180分  | 21           |
| 5月29日(土)                  | 14:00～<br>15:30                        | Viva Video! 久保田成子展    | スペシャルトークイベント記録上映会     | 90分<br>※ 5月2日(日)のスペシャルトークイベントが満席となったため、録画したものを上映。                            | 20           |
| 9月20日(月・祝)                | 14:00～<br>16:00                        | 高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの | おもひでぼろぼろ              | 1991年/日本/119分  | 26           |
| 10月2日(土)                  | 14:00～<br>16:00                        | 高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの | ホーホケキョ となりの山田くん       | 1999年/日本/104分  | 24           |
| 10月16日(土)                 | ① 10:00～<br>12:30<br>② 14:00～<br>16:30 | 高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの | かぐや姫の物語               | 2013年/日本/137分  | ① 37<br>② 35 |
| ① 10月31日(日)<br>② 11月6日(土) | 14:00～<br>15:30                        | 高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの | 「富野由悠季、高畑勲を語る」講演記録上映会 | 90分<br>※ 福岡市美術館の「高畑勲展」のイベントとして開催された特別講演会「富野由悠季、「赤毛のアン」を見ながら高畑勲を語る。」の記録映像を上映。 | ① 46<br>② 35 |
| 12月11日(土)                 | 14:00～<br>15:00                        | コレクション展第4期            | 東山魁夷                  | 1999年/日本/110分  | 10           |

計254名

## 館外活動・地域との連携

### 出前講座

本年度の出前講座では、小学校向けに二つのプログラムを開発し、メニューに加えた。キャリア教育のための学芸員の仕事に関する内容と併せ、選びやすいメニューになったことから、多くの依頼があった。また、企画展「御大典記念 よみがえる正倉院宝物」鑑賞の事前学習ということで、高校生向けにWEB会議システムを使用したリモート授業を実施した。その他子どもたちが学校で使用しているタブレットを使用した授業も試みた。

| No. | 月 日        | 時 間   | 対 象  | 内 容                      | コマ数 | 受講者数 | 担当者      |
|-----|------------|---|--|--------------------------|-----|------|----------|
| 1   | 6月9日(水)    | 9:40~10:25<br>10:30~11:15                               | 長岡市立上組小学校<br>6年生 36+36名  | 学芸員のお仕事+対話による鑑賞          | 2   | 72   | 伊澤       |
| 2   | 6月30日(水)   | 9:35~10:20<br>10:40~11:25                               | 長岡市立希望ヶ丘小学校<br>3年生2クラス 24+24名  | 「みる」って、楽しい!              | 2   | 48   | 宮下       |
| 3   | 7月15日(水)   | 9:55~10:25  | 新潟県立柏崎総合高等学校<br>2年生(美術選択者 3組)  | 正倉院展事前学習<br>(WEB会議システムで) | 1   | 10   | 宮下       |
| 4   | 7月15日(水)   | 10:50~11:40<br>11:40~12:30                              | 長岡市立南中学校 3年生4クラス<br>1・2組 (35+35名) 3・4組 (34+33名)                      | 亀倉雄策について                 | 2   | 137  | 万美<br>今井 |
| 5   | 7月16日(木)   | 9:30~10:20  | 長岡市立小国中学校 2年生 21名  | 「学芸員のお仕事」                | 1   | 21   | 濱田       |
| 6   | 7月21日(水)   | 9:55~10:25  | 新潟県立柏崎総合高等学校<br>2年生(美術選択者 1・2組)                                      | 正倉院展事前学習<br>(WEB会議システムで) | 1   | 34   | 松矢       |
| 7   | 8月31日(水)   | 9:30~10:15<br>10:20~11:05<br>11:10~11:55                | 社会福祉法人 浄英会 恵和こども園<br>年長児66名  | 「たのしい かたちを ならべてみよう」      | 3   | 66   | 宮下       |
| 8   | 9月9日(水)    | 8:45~10:20<br>10:40~11:25                               | 長岡市立希望ヶ丘小学校<br>4年生2クラス 33+32名  | 「みる」って、楽しい!              | 2   | 65   | 宮下       |
| 9   | 9月21日(水)   | 9:30~10:15<br>10:35~11:20                               | 長岡市立青葉台小学校<br>2年生 29+26名   | 「みる」って、楽しい!              | 2   | 55   | 金澤       |
| 10  | 9月22日(水)   | 10:35~11:20<br>11:25~12:15                              | 南魚沼市立大崎小学校<br>1年生 22名、2年生 26名  | 「みる」って、楽しい!              | 2   | 48   | 飯田       |
| 11  | 9月24日(木)   | 9:35~10:20<br>10:40~11:25                               | 長岡市立希望ヶ丘小学校<br>5年生2クラス 33+33名  | 「色や形を楽しもう」               | 2   | 66   | 宮下       |
| 12  | 9月29日(水)   | 10:15~11:00   | 上越市立高田幼稚園<br>年少5名、年中6名、年長13名   | 「たのしい かたちを ならべてみよう」      | 1   | 24   | 宮下       |
| 13  | 10月10日(日)  | 9:25~10:10  | 加茂市立石川小学校<br>上学年児童(希望者) 21名  | (文化祭で)<br>「色や形を楽しもう」     | 1   | 21   | 宮下       |
|     |            | 10:30~11:15   | 加茂市立石川小学校<br>下学年児童(希望者) 21名  | (文化祭で)<br>「みる」って、楽しい!    | 1   | 21   | 宮下       |
| 14  | 10月14日(水)  | 10:40~11:30   | 上越市立大島中学校 1~3年生 20名  | 「現代美術って何?」               | 1   | 20   | 藤田       |
|     |            | 11:40~12:30   | 上越市立大島中学校 1~3年生 20名  | 対話による鑑賞                  | 1   | 20   | 宮下       |
| 15  | 10月28日(水)  | 13:45~14:35   | 長岡市立江陽中学校 1年生 15名  | 「学芸員のお仕事」                | 1   | 15   | 濱田       |
| 16  | 11月3日(水・祝) | 9:00~10:00  | 新潟市立笠木小学校 全校児童27名<br>(1年生 4名、2年生 3名、3年生 5名、<br>4年生 4名、5年生 4名、6年生 7名) | (アートフェスティバルで)<br>対話による鑑賞 | 1   | 27   | 宮下       |
| 17  | 11月11日(水)  | 13:20~14:05   | 長岡市立与板小学校 3年生 45名  | 与板の画家たち                  | 1   | 45   | 宮下       |
| 18  | 11月12日(木)  | 9:30~10:15<br>10:35~11:20                               | 三条市立大島小学校<br>1・2年生 15名/3年生 14名                                       | 「みる」って、楽しい!              | 2   | 29   | 飯田       |
|     |            | 11:25~12:10<br>14:00~14:45                              | 三条市立大島小学校<br>4年生 8名/5・6年生 16名  | 「色や形を楽しもう」               | 2   | 24   | 金澤       |
| 19  | 11月16日(水)  | 9:30~10:15<br>10:35~11:20<br>11:25~12:10<br>13:50~14:35 | 小千谷市立小千谷小学校<br>5年生4クラス   | 「色や形を楽しもう」               | 4   | 135  | 長嶋・金澤    |
| 20  | 11月22日(月)  | 11:00~11:45   | 上越市立和田小学校 6年生  | 対話型鑑賞による授業               | 1   | 18   | 宮下       |
|     |            | 13:45~14:30   | 上越市立和田小学校 1年生  | 「みる」って、楽しい!              | 1   | 15   | 宮下       |
|     |            | 14:45~15:25   | 上越市立和田小学校 6年生  | 「学芸員のお仕事」                | 1   | 18   | 長嶋       |
| 21  | 12月9日(水)   | 10:45~11:35   | 長岡市立太田中学校 2・3年生 16名  | 「デザインって何?」               | 1   | 16   | 藤田       |
| 22  | 2月1日(水)    | 9:30~10:15  | 三条市立保内小学校 3・4年生<br>19+21名  | 「みる」って、楽しい!              | 1   | 40   | 金澤       |
|     |            | 10:40~11:25   | 三条市立保内小学校 1・2年生<br>25+10名  | 「みる」って、楽しい!              | 1   | 35   | 金澤       |
|     |            | 11:30~12:15   | 三条市立保内小学校 5・6年生<br>19+14名  | 「色や形を楽しもう」               | 1   | 33   | 金澤       |

合計43コマ 1,178名

# NIIGATA アートリンク

## NIIGATAアートリンク2021

### ■連絡会議

- 第1回：2021年 6月 1日(火) 14:00 ※オンライン開催
- 第2回：2021年10月12日(火) 14:00 新潟市新津美術館
- 第3回：2022年 1月 5日(水) 14:00 新潟市美術館

### ■教育普及部会

- 第1回：2021年 4月12日(月) 14:00 新潟県立近代美術館
- 第2回：2021年 5月17日(月) 14:00 新潟県立万代島美術館
- 第3回：2021年 7月14日(水) 10:00 ※オンライン開催
- 第4回：2021年 8月26日(木) 14:00 新潟市美術館
- 第5回：2021年12月10日(金) 14:00 新潟県立万代島美術館
- 第6回：2022年 2月16日(水) 14:00 ※オンライン開催

### ■NIIGATAアートリンク主催美術教育研修会「学校×NIIGATA アートリンク 鑑賞と美術館一活用のための研修会」

2021年7月26日(月) 13:00～16:00 新潟県立近代美術館

参加者：学校教員22名

学芸員 14名

担当 長嶋圭哉

## 刊行物・鑑賞資料

| 刊行物名                                | 概要  | 仕様                         | 発行部数    | 発行日            | 内容   |
|-------------------------------------|---|----------------------------|---------|----------------|--|
| R3年度<br>年間スケジュール                    | 令和3年度の企画展とコレクション展の日程及び内容、年間のイベントなどをまとめたもの | 225×376mm(展開サイズ)<br>蛇腹4つ折り | 35,000部 | 2021年<br>4月1日  |  |
| 新潟県立近代美術館<br>だより<br>「雪椿通信」54号       | 美術館からの情報発信として一般来場者向けに編集したもの               | A5判<br>蛇腹4つ折り              | 5,000部  | 2021年<br>4月23日 | 特集 御大典記念 特別展 よみがえる正倉院宝物—再現模造にみる天平の美—/特集 スタジオジブリ×新潟県立近代美術館「高畑勲展 日本のアニメーションに遺したもの」に向かって/特集 新型コロナ禍の美術館①レポート：コロナ禍での展覧会準備/特集 新型コロナ禍での美術館②（オンラインで）美術館をもっと楽しむ/コレクション展示室より/退任あいさつ/編集部からのひとこと |
| 令和2年度年報                             | 令和2年度の活動報告                                | 92頁                        | 電子データ   | 2022年<br>3月9日  |  |
| 企画展<br>「Viva Video! 久保田成子展」会場マップと解説 | 「Viva Video! 久保田成子展」主要作品の解説付マップ           | A3判 変形折り                   |         | 2021年<br>4月21日 | 会場マップ/主要作品13点の解説   |
| コレクション展<br>第1期ワークシート                | 小中学校の団体観覧者向けに作成した、よく見て考えるためのシート           | 1テーマにつき<br>A5判1枚           |         |                | 採用作品：<br>・キース・ヘリング《花I～IV》1990年<br>・白髪一雄《志賀#107》1973年<br>・八田豊《クルクルクル》1966年<br>・ジュトゥリオ・アルヴィアーニ《揺らぐ肌理のある表面》1966年<br>・今中クミ子《作品》1966年<br>・元永定正《作品、ピンク・赤・91》1960年<br>・木下晋《101年の胎動》2001年    |

# 作品解説会

来館者サービスの一環として、展覧会への理解を深め、より充実した鑑賞の機会となるように、学芸員による作品解説会を行った。参加者がなかった解説会については、記録から除いた。

企画展（日曜日 14:00～）  
コレクション展（土曜日 11:00～）

## 【企画展】

| 展覧会名               | 期日    | 人数 |
|--------------------|-------|----|
| Viva Video! 久保田成子展 |       |    |
|                    | 4月25日 | 15 |
|                    | 6月 6日 | 24 |

よみがえる正倉院宝物—再現模造にみる天平の技—  
高畑勲展—日本のアニメーションに遺したもの  
※実施せず

企画展合計 39

## 【コレクション展】

| 展覧会名              | 期日    | 人数 |
|-------------------|-------|----|
| 近代美術館の名品          |       |    |
| 名画 世界一周           |       |    |
| 水彩画の世界            |       |    |
|                   | 4月 3日 | 6  |
| 令和2年度第4期（4/1以降）小計 |       | 6  |

## POP ARTをめぐる旅

| 時をかける少女 | ほっこりするアート | 人数 |
|---------|-----------|----|
|         |           |    |
|         | 4月17日     | 5  |
|         | 4月24日     | 8  |
|         | 5月 1日     | 5  |
|         | 5月 8日     | 2  |
|         | 5月15日     | 6  |
|         | 5月22日     | 2  |
|         | 5月29日     | 3  |
|         | 6月 5日     | 6  |
| 第1期小計   |           | 37 |

ナニがドウしてコウなった!?

嗚呼東京

## 近代美術館の名品

|       |    |
|-------|----|
| 6月26日 | 5  |
| 7月 3日 | 12 |
| 7月10日 | 9  |
| 7月17日 | 13 |
| 7月24日 | 5  |
| 7月31日 | 3  |
| 8月 7日 | 1  |
| 8月14日 | 3  |
| 8月21日 | 4  |
| 8月28日 | 12 |
| 第2期小計 | 67 |

“ものがたり”をめぐる

田畑あきら子 火だるまのなかの白い道

|        |    |
|--------|----|
| 11月13日 | 10 |
| 11月20日 | 3  |
| 11月27日 | 5  |
| 12月 4日 | 1  |
| 12月11日 | 8  |
| 第3期小計  | 27 |

近代美術館の名品 小特集：生誕130年 羽下修三

## 1920年代の美術

|        |    |
|--------|----|
| 12月25日 | 1  |
| 1月 8日  | 5  |
| 1月15日  | 13 |
| 1月22日  | 4  |
| 2月 5日  | 6  |
| 2月19日  | 1  |
| 2月26日  | 1  |
| 3月 5日  | 4  |
| 3月19日  | 4  |
| 第4期小計  | 39 |

コレクション展合計 176

## 団体の受入れ

団体の来館者を受入れ、希望があった団体には作品解説等を行った。

2021年度団体観覧対応実施一覧。(把握できた団体のみ記載)

\*印は解説等を行った団体

### ●一般団体

よみがえる正倉院宝物・コレクション展 第2期

|          |         |     |
|----------|---------|-----|
| 8月 9日(月) | ハミングツアー | 26名 |
| 計1団体     | 小計      | 26名 |

高畑勲展・コレクション展 第3期

|           |              |     |
|-----------|--------------|-----|
| 10月20日(水) | 糸魚川市 根知地区公民館 | 13名 |
| 11月 2日(火) | 表町コミュニティセンター | 35名 |
| 11月13日(土) | ワークセンター千秋    | 18名 |
| 計3団体      | 小計           | 66名 |

コレクション展 第3期

|           |                 |    |
|-----------|-----------------|----|
| 11月20日(土) | 地域活動支援センター かめさん | 9名 |
| 計1団体      | 小計              | 9名 |

### ●大学・専門学校

高畑勲展・コレクション展 第3期

|           |            |      |
|-----------|------------|------|
| 10月 8日(金) | 長岡造形大学     | 10名  |
| 10月16日(土) | 長岡造形大学     | 8名   |
| 10月22日(金) | 長岡造形大学     | *15名 |
| 10月24日(日) | 長岡造形大学     | *37名 |
| 10月27日(水) | 新潟デザイン専門学校 | 134名 |
| 計5団体      | 小計         | 204名 |

総合計 305名

## 学校教育との連携

### ●図工・美術、および部活動での利用

学校のカリキュラムで来館した学校等団体に展覧会鑑賞の機会を提供した。

コロナ禍が比較的落ち着いてきたためか、学校団体の動きが出てきて、来館者数は昨年度に比べ倍増した。その一方で、対話型鑑賞の実施は引き続き控えており、解説やワークシートに対応した。解説はコレクション展を中心に行い、企画展については概要説明にとどまった。

[解説及びワークシートによる鑑賞] (児童・生徒916名+引率100名)

|           |              |          |         |
|-----------|--------------|----------|---------|
| 4月15日(木)  | 佐渡市立南佐渡中学校   | 3年生      | 39名(4名) |
| 4月21日(水)  | 佐渡市立金井中学校    | 3年生      | 43名(5名) |
| 4月27日(火)  | 新潟市立亀田中学校    | 3年生      | 5名(1名)  |
| 5月12日(水)  | 山形県朝日町立朝日中学校 | 3年生      | 27名(5名) |
| 7月14日(水)  | 県立長岡明德高校     | 社会人クラス   | 6名(1名)  |
| 7月16日(金)  | 小千谷市立総合支援学校  | 2年生      | 10名(7名) |
| 7月16日(金)  | 東京学館新潟高等学校   | 3年生      | 76名(3名) |
| 7月20日(火)  | 長岡市立上組小学校    | 6年生      | 70名(4名) |
| 7月23日(金)  | 創進学園高等学校     | 1~3年生    | 23名(4名) |
| 7月27日(火)  | 県立長岡工業高等学校   | 美術部1~3年生 | 9名(1名)  |
| 8月11日(水)  | 県立長岡商業高等学校   | 美術部1・2年生 | 6名(3名)  |
| 8月26日(木)  | 小千谷市立南小学校    | 5年生      | 20名(1名) |
| 9月21日(火)  | 小千谷市立東小千谷小学校 | 5年生      | 45名(4名) |
| 9月21日(火)  | 小千谷市立東山小学校   | 5年生      | 8名(2名)  |
| 10月 1日(金) | 小千谷市立片貝小学校   | 5年生      | 29名(2名) |
| 10月13日(水) | 小千谷市立千田小学校   | 5年生      | 26名(2名) |
| 10月19日(火) | 妙高市立妙高原中学校   | 2年生      | 33名(5名) |
| 10月19日(火) | 長岡市立上組小学校    | 4年生      | 73名(4名) |
| 10月20日(水) | 小千谷市立吉谷小学校   | 5年生      | 17名(2名) |
| 10月20日(水) | 小千谷市立和泉小学校   | 5年生      | 17名(1名) |
| 10月20日(水) | 長岡市立四郎丸小学校   | 4年生      | 71名(4名) |
| 10月26日(火) | 長岡市立柿小学校     | 1・2年生    | 32名(5名) |
| 10月27日(水) | 長岡市立柿小学校     | 5・6年生    | 38名(4名) |
| 10月28日(木) | 長岡市立柿小学校     | 3・4年生    | 30名(4名) |
| 11月 2日(火) | 長岡市立桂小学校     | 3・4年生    | 12名(1名) |
| 11月 5日(金) | 長岡市立高等総合支援学校 | 中学部3年生   | 19名(7名) |
| 11月 9日(火) | 三条市立栄中央小学校   | 5年生      | 51名(4名) |
| 1月26日(水)  | 長岡フレンドリールーム  | 小・中学生    | 10名(5名) |
| 3月 4日(金)  | 県立直江津中等教育学校  | 1年生      | 71名(5名) |

**【展覧会鑑賞のみ】** (児童・生徒843名+引率84名)

|           |                   |          |           |
|-----------|-------------------|----------|-----------|
| 4月16日(金)  | 県立高田北城高校          | 2年生      | 232名(15名) |
| 5月19日(水)  | 県立新潟商業高校①         | 2年生      | 320名(18名) |
| 6月 4日(金)  | 長岡市立旭岡中学校(特別支援学級) | 1~3年生    | 5名(2名)    |
| 9月21日(火)  | 長岡市立高等総合支援学校      | 高等部1年生   | 10名(4名)   |
| 9月24日(金)  | 長岡市立高等総合支援学校      | 高等部3年生   | 30名(13名)  |
| 10月19日(火) | 県立八海高等学校          | 3年生      | 74名(7名)   |
| 10月22日(金) | 長岡市立上通保育園         | 年長児      | 9名(2名)    |
| 10月28日(水) | 長岡市立表町小学校         | 2・5年生    | 51名(13名)  |
| 11月 2日(火) | 西部保育園             | 年長児      | 18名(3名)   |
| 11月 5日(金) | 県立小千谷西高等学校        | 3年生      | 38名(3名)   |
| 12月 3日(金) | 長岡英智高等学校          | 1~3年生    | 44名(3名)   |
| 1月 8日(土)  | 魚沼市立小出中学校         | 美術部1~3年生 | 12名(1名)   |

**●職場体験**

学校からの要望に応じて、職場体験を受け入れた。(1日日程)

|           |           |     |    |
|-----------|-----------|-----|----|
| 7月 7日(水)  | 長岡市立堤岡中学校 | 2年生 | 2名 |
| 10月 1日(金) | 長岡市立西中学校  | 2年生 | 3名 |

**●教員研修会の受入れ**

要望があった場合、学校教員の研修会の会場として館の施設を提供。研修会の講師を行った。(館外で実施した研修会については、「調査・研究」の「講演・講義等」項を参照のこと)

|           |                            |     |
|-----------|----------------------------|-----|
| 5月13日(水)  | 長岡市教育センター研修講座<br>(講師：宮下東子) | 13名 |
| 11月 9日(火) | 長岡市三島郡美術教育研究会<br>(講師：宮下東子) | 18名 |

# 観覧料免除

新潟県立近代美術館規則第13条の規定に基づき、学校教育活動として観覧する場合の生徒及び小中学校・特別支援学校・高等学校の引率者、心身障がい者及びその介助者等に対し、観覧料を免除した。

また、学校からの要請があった場合、その内容に応じて解説・案内・レクチャーなどを行った。

| 月  | 期間    | 日数  | 開催企画展名称 | 企 画 展 |       |    |    |     |    |      |    |     | コレクション展 |       |    |    |     |    |       |     |       | 月計  |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|----|-------|-----|---------|-------|-------|----|----|-----|----|------|----|-----|---------|-------|----|----|-----|----|-------|-----|-------|-----|-------|----|----|-----|----|-----|-----|-------|-------|
|    |       |     |         | 学 校 等 |       |    |    |     |    | 障がい者 | 介助 | 合計  | 学 校 等   |       |    |    |     |    | 障がい者  | 介助  | 合計    |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    |       |     |         | 小中    |       |    | 高校 |     |    |      |    |     | 小中      |       |    | 高校 |     |    |       |     |       |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    |       |     |         | 校数    | 児童・生徒 | 引率 | 校数 | 生徒  | 引率 |      |    |     | 校数      | 児童・生徒 | 引率 | 校数 | 生徒  | 引率 |       |     |       |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 4  | 1~4   | 4   | 久保田成子展  |       |       |    |    |     |    | 6    | 1  | 7   | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 5     | 2   | 7     | 602 |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 6~30  | 22  |         | 3     | (87)  | 10 | 1  | 232 | 15 | 41   | 4  | 302 | 3       | (87)  | 10 | 1  | 232 | 15 | 26    | 3   | 286   |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 5  | 1~30  | 27  |         | 1     | (27)  | 4  | 1  | 320 | 18 | 49   | 6  | 397 | 1       | (27)  | 4  | 1  | 320 | 18 | 39    | 5   | 386   | 783 |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 6  | 1~6   | 6   |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 1       | (5)   | 2  | 0  | 0   | 0  | 13    | 3   | 18    | 53  |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 8~13  | 6   |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 3     | 1   | 4     |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 22~30 | 8   |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 7     | 2   | 9     |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 7  | 1~2   | 2   | 正倉院展    |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 0     | 0   | 0     | 735 |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 3~31  | 25  |         | 1     | (70)  | 4  | 5  | 124 | 16 | 193  | 71 | 408 | 1       | (70)  | 4  | 5  | 124 | 16 | 131   | 52  | 327   |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 8  | 1~29  | 26  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 1       | (20)  | 1  | 1  | 6   | 3  | 168   | 58  | 236   | 582 |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 9  | 10~17 | 7   | 高畑勲展    |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 0     | 0   | 0     | 443 |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 18~30 | 12  |         | 2     | (53)  | 6  | 1  | 40  | 17 | 154  | 37 | 254 | 2       | (53)  | 6  | 1  | 40  | 17 | 102   | 24  | 189   |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 10 | 1~31  | 27  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 9       | (395) | 39 | 1  | 74  | 4  | 162   | 51  | 330   | 778 |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 11 | 2~14  | 12  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 3       | (82)  | 12 | 1  | 38  | 3  | 97    | 28  | 178   | 428 |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 16~30 | 13  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 11    | 4   | 15    |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 12 | 1~12  | 11  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 1  | 44  | 3  | 14    | 2   | 63    | 66  |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 21~28 | 7   |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 2     | 1   | 3     |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 1  | 4~30  | 24  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 2       | (22)  | 6  | 0  | 0   | 0  | 9     | 3   | 18    | 18  |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 2  | 1~27  | 24  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 16    | 5   | 21    | 21  |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 3  | 1~21  | 19  |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 2       | (99)  | 7  | 0  | 0   | 0  | 16    | 3   | 26    | 30  |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
|    | 29~31 | 3   |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 0       | 0     | 0  | 0  | 0   | 0  | 3     | 1   | 4     |     |       |    |    |     |    |     |     |       |       |
| 合計 |       | 285 |         |       |       |    |    |     |    |      |    |     | 21      | (761) | 84 | 11 | 834 | 76 | 1,120 | 305 | 2,419 | 25  | (860) | 91 | 12 | 878 | 79 | 824 | 248 | 2,120 | 4,539 |

\* 小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒は観覧料無料のため、免除者数には含まない。(表中カッコ書きの数値)

\* 9/10~9/16は新潟県における新型コロナウイルス感染症特別警報発令のため臨時休館。

# 博物館実習

## 【趣 旨】

学芸員資格取得を目指す学生等のための博物館実習を実施し、6名の実習生を受け入れた。美術館学芸員の諸業務に関する講義のほか、各分野の作品の取り扱いについて実習を行った。後半には「展覧会計画」として、展覧会を計画・立案、図面や要項の作成、展示、撤収までのひとつおりの流れを体験する演習を行った。学芸業務を実際に体験させることに重点をおいた。

## 【実習期間】

7月8日(木)～7月16日(金) ※土・日を除く計7日間

## 【実習生の所属および受け入れ人数】

新潟産業大学 1名  
 実践女子大学 1名  
 大正大学 1名  
 長岡造形大学 3名  
 合計 6名

## 【カリキュラム】

| 月 日               | 時限 | 内 容                              | 担 当          |
|-------------------|----|----------------------------------|--------------|
| 7月8日(木)           | 1  | 開講式／オリエンテーション／展覧会见学(企画展・コレクション展) | 館長・副館長／松矢・長嶋 |
|                   | 2  | 講義：博物館運営に関わる法律・現在の博物館を取り巻く状況     | 藤田           |
|                   | 3  | バックヤード見学                         | 長嶋           |
|                   | 4  | 実習：展覧会計画(1) テーマ検討                | 長嶋・伊澤        |
| 7月9日(金)           | 1  | 講義：学芸課の業務 展覧会の企画から               | 藤田           |
|                   | 2  | 実習：展覧会計画(2) テーマ検討、作品選定           | 長嶋・伊澤        |
|                   | 3  | 実習：作品の取り扱い・点検(平面作品)※保存修復含        | 松矢・伊澤        |
|                   | 4  |                                  |              |
| 7月12日(月)<br>(休館日) | 1  | 講義：ミュージアムエデュケーション                | 宮下           |
|                   | 2  | 講義：作品の調査研究                       | 松矢           |
|                   | 3  |                                  |              |
|                   | 4  | 実習：展覧会計画(3) 作品選定                 | 長嶋・伊澤        |
| 7月13日(火)          | 1  | 実習：作品の取り扱い・展示(軸・屏風)              | 長嶋           |
|                   | 2  |                                  |              |
|                   | 3  | 実習：展覧会計画(4) 要項作成                 | 長嶋・伊澤        |
|                   | 4  |                                  |              |
| 7月14日(水)          | 1  | 実習：作品の取り扱い・展示(工芸)                | 藤田           |
|                   | 2  | 講義：総務課の業務(含館内で働く人々)              | 中村           |
|                   | 3  | 実習：展覧会計画(5) リスト確定・図面作成           | 長嶋・伊澤        |
|                   | 4  |                                  |              |
| 7月15日(木)          | 1  | 講義：作品の収集・分類・保管／データベース管理          | 平石／濱田        |
|                   | 2  | 実習：展覧会計画(6) パネル・キャプション等作成        | 長嶋・伊澤        |
|                   | 3  |                                  |              |
|                   | 4  |                                  |              |
| 7月16日(金)          | 1  | 実習：展覧会計画(7) 作品搬入、展示作業            | 長嶋・伊澤        |
|                   | 2  |                                  |              |
|                   | 3  |                                  |              |
|                   | 4  | 実習：展覧会計画(8) 展示講評、撤収作業／閉講式        | 学芸課／館長・副館長   |

8時50分出勤 実習場所は会議室を基本とする

①9:00～10:20(80分) ②10:40～12:00(80分)  
 ③13:10～14:30(80分) ④14:50～16:10(80分)

担当 長嶋圭哉

## イベント

**講演会等** ※新型コロナウイルス感染拡大により中止し、同講師による解説動画を館YouTube公式チャンネルにて配信(期間:2021年10月14日～2022年10月9日)

| 開催日             | 時間              | 関連展覧会名      | 演題等               | 講師等                        | 内 容 | 対象等               | 会場                       | 参加者数 |
|-----------------|-----------------|-------------|-------------------|----------------------------|-----|-------------------|--------------------------|------|
| 9月18日(土)<br>※中止 | 14:00～<br>15:30 | コレクター福富太郎の眼 | 戦後最高のコレクター・福富太郎と私 | 山下裕二氏(本展監修者/美術史家・明治学院大学教授) | —   | 一般<br>聴講無料<br>要申込 | NICOプラザ会議室<br>(万代島ビル11階) | —    |

### 美術鑑賞講座

| 開催日       | 時間              | 関連展覧会名      | 演題等            | 講師等           | 内 容  | 対象等        | 会場     | 参加者数 |
|-----------|-----------------|-------------|----------------|---------------|--|------------|--------|------|
| 10月17日(日) | 13:00～<br>14:00 | コレクター福富太郎の眼 | 福富太郎が愛したコレクション | 澤田佳三(当館専門学芸員) | コレクター福富太郎の人物像とともにコレクションの特徴を出品作品を交えながら解説した。 | 一般<br>聴講無料 | 美術館ロビー | 48   |

計48名

## 館外活動・地域との連携

### 出前講座

学校や各種団体の依頼に応じて、展覧会や県出身作家等をテーマとして実施した。

| No. | 月 日                 | 時 間                        | 対 象                       | 内 容                       | コマ数 | 受講者数 | 担当者 |
|-----|---------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|-----|------|-----|
| 1   | 7月15日(木)            | 10:50～12:30                | 長岡市立南中学校 3年生              | 「亀倉雄策のポスターデザイン」           | 1   | 137  | 今井  |
| 2   | 8月1日(日)<br>※オンライン開催 | 15:00～16:00                | 新潟県立美術館友の会                | アートカフェ「水島爾保布の人魚たち」        | 1   | 5    | 桐原  |
| 3   | 9月28日(火)            | 10:40～11:27                | 新潟県立新潟商業高等学校 2年生          | 「コレクター福富太郎の眼展」            | 1   | 80   | 澤田  |
| 4   | 9月29日(水)            | 10:40～11:27<br>14:05～15:52 | 新潟県立新潟商業高等学校 2年生          | 「コレクター福富太郎の眼展」            | 2   | 160  | 澤田  |
| 5   | 9月30日(木)            | 14:05～15:52                | 新潟県立新潟商業高等学校 2年生          | 「コレクター福富太郎の眼展」            | 1   | 80   | 澤田  |
| 6   | 11月17日(火)           | 13:30～16:10                | にいがた市民大学<br>(新潟市生涯学習センター) | 「ミュージアムから見た新潟」<br>後期ゼミナール | 1   | 17   | 桐原  |

合計7コマ 479名

## 刊行物

| 刊行物名                | 概要                         | 仕様         | 発行部数    | 発行日           | 内容   |
|---------------------|----------------------------|------------|---------|---------------|--|
| 令和3年度<br>年間スケジュール   | 令和3年度の企画展の日程及び内容などをまとめたもの。 | A4判 巻き三つ折り | 50,000部 | 2021年<br>4月1日 | 企画展予定／開館カレンダー／観覧料免除／小さなお子様連れ・障害者向け施設案内／友の会案内／新潟県立近代美術館の企画展／交通案内／駐車場案内                              |
| 新潟県立近代美術館 研究紀要 第20号 | 学芸員による研究・活動報告              | A4判 42頁    | 380部    | 2022年<br>3月8日 | ・宮下東子「学校×NIIGATAアートリンク 鑑賞と美術館—活用のための研修会 実施報告」<br>・英文要旨<br>・松矢国憲「江口草玄における書の“完成度”について—草玄・子龍の書の完成度論争」 |

◎年1回発行の新潟県立万代島美術館ニュース「B.island」は、今年度から館HPにて随時発信する形式へ変更した。

## 作品解説会

来館者サービスの一環として、展覧会の会期中に展覧会への理解を深め、より充実した鑑賞の機会となるよう学芸員による作品解説会等を行った。

### 企画展

芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師

| 期日            | 人数  |
|---------------|-----|
| 4月11日(日) (4回) | 33名 |
| 4月24日(土) (4回) | 52名 |
| (8回)          |     |
| 小計            | 85名 |

### 企画展

コレクター福富太郎の眼

| 期日          | 人数   |
|-------------|------|
| 10月 3日(日)   | 20名  |
| 10月10日(日)   | 25名  |
| 11月 3日(水・祝) | 35名  |
| (3回)        |      |
| 小計          | 80名  |
| 総合計         | 11回  |
|             | 165名 |

## 団体の受入れ

団体来館のうち、希望に応じて作品解説や施設紹介等を行った。一覧は把握した団体のみを記載。

### ●一般団体

|                       |    |     |
|-----------------------|----|-----|
| 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師    |    |     |
| 4月24日(土) たちばな イオン新潟西店 |    | 7名  |
| 4月25日(日) たちばな イオン新潟西店 |    | 3名  |
| 計2団体                  | 小計 | 10名 |

### 大地のハンター展

|                            |    |      |
|----------------------------|----|------|
| 7月 7日(水) 新潟市小学校教育研究会       |    | 16名  |
| 7月 8日(木) 結屋                |    | 7名   |
| 7月 9日(金) 結屋                |    | 7名   |
| 7月10日(土) ガールスカウト新潟県第10団    |    | 17名  |
| 7月16日(金) ふれ愛紫雲寺            |    | 29名  |
| 7月17日(土) ティワークス中之島         |    | 10名  |
| CARE                       |    | 9名   |
| 7月22日(木) メイプルかめだ           |    | 6名   |
| 7月24日(土) 奥会津観光             |    | 7名   |
| 7月27日(火) しろやま              |    | 9名   |
| 7月29日(木) 放課後等デイサービスひなた     |    | 15名  |
| 8月 3日(火) 放課後等デイサービスオハナ     |    | 21名  |
| 8月 7日(土) 放課後等デイサービス        |    | 6名   |
| 8月 9日(月) 放課後等デイサービスオハナ     |    | 9名   |
| 8月10日(火) エコ・インターナショナル      |    | 21名  |
| 8月12日(木) 日中一時支援こまま         |    | 6名   |
| 放課後等デイサービスみいむ              |    | 10名  |
| 8月17日(火) 放課後等デイサービスじゅむぱれっと |    | 17名  |
| 8月18日(水) 放課後等デイサービスみいむ     |    | 10名  |
| 8月20日(金) NPO法人アートキャンプ新潟    |    | 8名   |
| 計20団体                      | 小計 | 240名 |

### コレクター福富太郎の眼

|                   |    |     |
|-------------------|----|-----|
| 9月25日(土) おもいやり育英会 |    | 9名  |
| 10月 2日(土) もろはし美術店 |    | 10名 |
| NPO法人こころ楽々        |    | 6名  |
| 計3団体              | 小計 | 25名 |

### サンリオ展

|                               |    |      |
|-------------------------------|----|------|
| 1月21日(金) 放課後等デイサービスひなた        |    | 8名   |
| 1月30日(日) 日中一時支援こまま            |    | 5名   |
| 3月12日(土) NPO法人なないろの空          |    | 23名  |
| 3月15日(火) つくし工房                |    | 4名   |
| 3月19日(土) NPO法人こころ楽々           |    | 17名  |
| NPO法人ボランティア亀田                 |    | 9名   |
| 3月20日(日) NPO法人こころ楽々           |    | 19名  |
| 3月26日(土) NPO法人こころ楽々           |    | 5名   |
| 3月27日(日) NPO法人こころ楽々           |    | 6名   |
| 3月28日(月) 放課後等デイサービスアートキャンプえるも |    | 9名   |
| 3月29日(火) 放課後等デイサービスみいむ        |    | 8名   |
| 計11団体                         | 小計 | 113名 |

合計 36団体 388名

## 学校教育との連携

●図工・美術の授業及び部活動での利用-展覧会の鑑賞  
学校のカリキュラム等で来館した学校団体に展覧会の鑑賞の機会を提供した。  
特に希望のあった学校団体に関しては、学芸員による作品解説を行った。

【学芸員による作品解説を行った学校】 98名  
(児童・生徒91名+引率者7名)

### 福富太郎の眼展

|                         |  |         |
|-------------------------|--|---------|
| 9月28日(火) 日本アニメ・マンガ専門学校  |  | 23名(2名) |
| 10月 1日(金) 日本アニメ・マンガ専門学校 |  | 35名(3名) |
| 10月20日(水) 日本アニメ・マンガ専門学校 |  | 16名(2名) |
| 10月27日(水) にいがた市民大学      |  | 17名     |

【展覧会鑑賞のみの学校】 639名  
(児童・生徒608名+引率者31名)

### 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師

|                          |  |         |
|--------------------------|--|---------|
| 4月16日(金) 新潟県立栃尾高等学校 (2年) |  | 60名(4名) |
| 4月20日(火) 見附市立西中学校 (3年)   |  | 7名(1名)  |

### 大地のハンター展

|                              |  |         |
|------------------------------|--|---------|
| 7月 9日(金) 新潟県立江南高等学校川岸分校 (3年) |  | 15名(5名) |
| 9月 4日(土) 新潟県立柏崎高等学校 (1,2年)   |  | 4名(1名)  |

### 福富太郎の眼展

|                             |  |          |
|-----------------------------|--|----------|
| 10月 5日(火) 新潟県立新潟商業高等学校 (2年) |  | 78名(3名)  |
| 10月 6日(水) 新潟県立新潟商業高等学校 (2年) |  | 154名(3名) |
| 10月 7日(木) 新潟県立新潟商業高等学校 (2年) |  | 70名(3名)  |
| 10月13日(水) 新潟県立高田北城高等学校 (2年) |  | 123名(2名) |

### サンリオ展

|                          |  |          |
|--------------------------|--|----------|
| 3月16日(水) 五泉市立五泉北中学校 (2年) |  | 97名(11名) |
|--------------------------|--|----------|

●校外学習・総合学習  
学校教育、特に中学校の校外学習及び総合学習での利用に供した。希望のあった場合は目的に応じて施設や職業に関する質問への対応や案内を行った。

【学芸員による解説を行った学校】 6名  
(児童・生徒6名+引率者0名)

### 大地のハンター展

|                          |  |    |
|--------------------------|--|----|
| 7月 8日(木) 新潟市立鳥屋野中学校 (2年) |  | 6名 |
|--------------------------|--|----|

【展覧会鑑賞のみの学校】 68名  
(児童・生徒64名+引率者4名)

### 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師

|                         |  |         |
|-------------------------|--|---------|
| 4月21日(水) 新潟市立白南中学校 (2年) |  | 13名(1名) |
| 4月21日(水) 新潟市立宮浦中学校 (2年) |  | 10名     |

### 大地のハンター展

|                         |  |         |
|-------------------------|--|---------|
| 7月 9日(金) 新潟市立関屋中学校 (2年) |  | 28名(2名) |
|-------------------------|--|---------|

### サンリオ展

|                          |  |         |
|--------------------------|--|---------|
| 3月15日(火) 精華学園高等学校 (1~3年) |  | 13名(1名) |
|--------------------------|--|---------|

## 観覧料免除

新潟県立近代美術館規則第13条の規定に基づき、学校教育活動として観覧する場合の生徒及び小中学校・特別支援学校・高等学校の引率者、心身障がい者及びその介助者等に対し、観覧料を免除した。

また、学校からの要請があった場合、その内容に応じて解説・案内・レクチャーなどを行った。

| 展覧会名                | 会期          | 日数  | 学 校 等 |       |    |    |     |    | 障害者   | 介助  | 合 計   |
|---------------------|-------------|-----|-------|-------|----|----|-----|----|-------|-----|-------|
|                     |             |     | 小中・特  |       |    | 高校 |     |    |       |     |       |
|                     |             |     | 校数    | 児童・生徒 | 引率 | 校数 | 生徒  | 引率 |       |     |       |
| 芳年展 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師 | 4月1日～5月5日   | 33  | 3     | (30)  | 2  | 1  | 60  | 4  | 196   | 42  | 304   |
| 大地のハンター展            | 7月3日～9月5日   | 60  | 2     | (34)  | 2  | 2  | 19  | 6  | 822   | 268 | 1,117 |
| 福富太郎の眼展             | 9月18日～11月7日 | 48  | 0     | (0)   | 0  | 2  | 425 | 11 | 336   | 81  | 853   |
| サンリオ展               | 1月20日～3月31日 | 64  | 1     | (97)  | 11 | 1  | 13  | 1  | 1,146 | 258 | 1,429 |
| 合 計                 |             | 205 | 6     | (161) | 15 | 6  | 517 | 22 | 2,500 | 649 | 3,703 |

\* 小学校、中学校及び特別支援学校（初等部・中等部）の児童生徒は観覧料無料のため、免除者数には含まない。（表中カッコ書きの数値）

# サポートメンバー (新潟県立万代島美術館ボランティア組織)

新潟県立万代島美術館では、美術館と県民とをより親しく結びつけることを目的として、新潟県立万代島美術館サポートメンバーを組織している。本年度は下記のとおり活動を行った。

## 【ねらい】

- 1 来館者に生涯学習の機会と場を提供する。
- 2 美術館の活動を共有し、美術館への関心と関わりを深めることにより、美術館の愛好者を増大する。

## 【登録人数】 (R4年3月現在)

6名

## 【活動内容】

万代島美術館の活動や展覧会業務で必要な活動への協力。

- ・広報活動(ポスター、チラシ、年間スケジュールの発送作業)への協力

## 【課題】

コロナ禍により活動の機会が減少した。今後は必要な対策を取った上で、徐々に活動の機会を増やしていきたい。

# 博物館実習

## 【趣旨】

学芸員資格取得を目指す学生のために博物館実習を実施し、5名の実習生を受け入れた。各分野についての講義の他、作品の点検・取扱いの指導も行った。研究課題として所蔵品を使った展覧会企画を一人ずつ発表し、学芸員の仕事について学んだ実習の総まとめとした。なお、各講義において新型コロナウイルス対策を徹底し、実習生の通勤が公共交通機関の混雑時間帯に重ならないよう、実習内容の一部を在宅での研究課題に振り替えて実施した。

## 【実習期間】

10月21日(木)～28日(木) ※土・日を除く計6日間

## 【実習生の所属および受入人数】

|          |      |
|----------|------|
| 新潟大学     | 2名   |
| 長岡造形大学   | 1名   |
| 金沢美術工芸大学 | 1名   |
| 八洲学園大学   | 1名   |
|          | 合計5名 |

## 【カリキュラム】

| 月日     | 曜日 | 時限 | 内容                       | 担当        |
|--------|----|----|--------------------------|-----------|
| 10月21日 | 木  | 1  | 開校式／館長挨拶／オリエンテーション／施設案内  | 館長・松本(課員) |
|        |    | 2  | 万代島美術館の現状と課題             | 桐原        |
|        |    | 3  | 研究課題(課題説明、テーマ・作品検討)      | 松本(池田)    |
|        |    | 4  | 研究課題(テーマ・作品決定)           | (在宅実習)    |
| 10月22日 | 金  | 1  | 展覧会の企画・運営／総論             | 桐原        |
|        |    | 2  | 作品の点検・取扱い(平面)            | 澤田        |
|        |    | 3  | 展示室案内・企画展見学              | 澤田        |
|        |    | 4  | 研究課題(資料作成)               | (在宅実習)    |
| 10月25日 | 月  | 1  | 調査研究／作品収集／保存・修復          | 澤田        |
|        |    | 2  | 教育普及事業／刊行物／ホームページ／データベース | 今井        |
|        |    | 3  | 研究課題(進捗状況確認、資料作成)        | 池田(松本)    |
|        |    | 4  | 研究課題(資料作成)               | (在宅実習)    |
| 10月26日 | 火  | 1  | 友の会・サポートメンバー／作家資料の保管     | 池田        |
|        |    | 2  | 連携・協働(アートリンク)／広報／所蔵品貸出   | 松本        |
|        |    | 3  | 作品の点検・取扱い(立体・写真)         | 桐原        |
|        |    | 4  | 研究課題(資料作成)               | (在宅実習)    |
| 10月27日 | 水  | 1  | 受付・監視の仕事                 | 会計年度任用職員  |
|        |    | 2  | 総務担当の業務について(予算・人事等)      | 和田        |
|        |    | 3  | 作品の点検・取扱い(日本画)           | 池田        |
|        |    | 4  | 研究課題(スライド作成)             | (在宅実習)    |
| 10月28日 | 木  | 1  | 研究課題(発表準備・配布資料準備)        | 松本(池田)    |
|        |    | 2  | 課題発表・講評                  | 館長・学芸     |
|        |    | 3  | 閉校式                      | 館長・松本(課員) |

※10:10出勤 実習場所：準備室

①10:10～11:30(80分) ②11:50～13:10(80分)

③14:15～15:35(80分) ④帰宅後80分

担当：松本奈穂子、池田珠緒

## 新潟県立近代美術館

### 【調査】

#### 展覧会関連

- 平石昌子 高畑勲展調査 福岡市美術館 6月20日  
 伊澤朋美 三沢厚彦作品調査 武蔵野美術大学美術館  
 6月20日  
 濱田真由美 亀倉雄策賞展調査 クリエイションギャラリーG8  
 7月16日  
 伊澤朋美・濱田真由美  
 三沢厚彦作品調査 豊橋市美術博物館 8月20日  
 伊澤朋美 三沢厚彦展展示作業視察 北九州市立美術館  
 9月11～13日  
 平石昌子 展覧会調査 北九州市立美術館 1月27～28日

#### 作品・作家調査

- 藤田裕彦 目黒順三郎作品調査 新潟市内 6月24日  
 伊澤朋美・藤田裕彦  
 羽下修三作品調査  
 北方文化博物館、新潟高校ほか 10月4日  
 伊澤朋美 作品調査 都内 10月16日  
 松矢国憲 良寛作品調査 新潟市内 10月20日  
 伊澤朋美 武石弘三郎作品調査 長岡市内 10月28日  
 平石昌子 堀口大學作品調査 神奈川県内 11月11日  
 松矢国憲 収集関連作品調査 都内 11月26日  
 伊澤朋美 武石弘三郎作品調査 小千谷市内 11月26日  
 伊澤朋美 羽下修三作品調査 小千谷市内 12月9日  
 藤田裕彦・松矢国憲  
 作品調査 新潟市内 2月10日  
 松矢国憲・宮下東子  
 作品調査 長岡市内個人宅 3月18日

### 【図録執筆】

- 濱田真由美 「ビデオは人生の窓 - 久保田成子の芸術と人生」  
 『久保田成子 Viva Video!』  
 新潟県立近代美術館・国立国際美術館・東京都現代美術館 編  
 河出書房新社 2021年6月30日

### 【研究紀要】

- 新潟県立近代美術館研究紀要 第20号 2021年3月8日  
 宮下東子 「学校×NIIGATAアートの鑑賞と美術館 - 活用のための研修会実践報告」  
 松矢国憲 「江口草玄における書の“完成度”について - 草玄・子龍の書の完成度論争」

### 【寄稿】

- 長嶋圭哉 新潟日報「展覧会へようこそ 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」 4月13日  
 濱田真由美 新潟日報「展覧会へようこそ 古川敏郎彫刻展 - 闇をゆく」 10月26日

#### 当館ホームページ内寄稿記事

- 「この1点」(2020年5月～2021年7月)  
 平石昌子 ⑩「ジュリアン・デュプレ『羊飼』 - なぜ、ロボットのマントを着ているの?」 4月1日

藤田裕彦 ⑫「佐々木象堂『鍔銀馬置物』(1933)をめくって」 5月1日

濱田真由美 ⑬「阿部展也『作品B』(1962)にみる「0」の謎」 6月13日

宮下東子 ⑭「富岡惣一郎『作品』雪の苦悩」 7月1日

#### 「学芸員コラム」(2021年8月～)

- 長嶋圭哉 ①「正倉院の楽器と明治期の天平ブーム」 8月4日  
 藤田裕彦 ②「宮田脩平氏を偲ぶ」 9月2日  
 遠藤聡 ③「失われるということ」 10月7日  
 長嶋圭哉 ④「日本画家・岩田正巳が描いた“ものがたり”」 11月1日  
 宮下東子 ⑤「絵本の裏側」 12月6日  
 濱田真由美 ⑥「『サヴェージ・ガーデン』: タペストリーの展示と修復」 1月20日  
 伊澤朋美 ⑦「舞人の衣装」 2月12日  
 平石昌子 ⑧「セザンヌを読み解く小さな試み」 3月7日

#### 万代美術館ホームページ内寄稿記事

- B-island  
 長嶋圭哉 ②「芳年と月岡玉瀨、そして西井コレクション」 4月21日  
 ④「『芳年』展を振り返って」 7月7日

### 【講演・講義等】

- 新潟大学人文学部(美術史概説A)非常勤講師  
 濱田真由美 ①「イントロダクション 全体の流れと方法論など」 10月6日  
 平石昌子 ⑧「近代美術 18世紀フランス美術」 11月7日  
 ⑨「近代美術 ロマン主義」 12月8日  
 ⑩「近代美術 リアリズム」 12月15日  
 ⑪「近代美術 世紀末美術」 12月22日  
 濱田真由美 ⑫「20世紀美術 1 世紀前半の欧米美術」 1月12日  
 藤田裕彦 ⑬「20世紀美術 4 戦後・現代」 2月2日

#### 新潟大学大学院教育学部 現代社会文化研究課 非常勤講師

- 藤田裕彦 「西洋美術史演習/現代美術1」 1月12日  
 「西洋美術史演習/現代美術2」 1月19日  
 濱田真由美 「西洋美術史演習/現代美術3」 1月21日

#### 教員研修会講師

- 宮下東子 「研修講座・授業に活用できる長岡施設めぐり」  
 長岡市教育センター研修講座 当館  
 参加者13名 5月13日  
 宮下東子 「新潟県中学校教育研究会美術部ブレ授業」及び  
 協議会  
 県中教研美中部研究推進委員会  
 村上市立関川中学校 参加者11名 10月4日  
 宮下東子 「鑑賞指導の工夫」  
 燕市西蒲原郡小学校研究会図工部  
 燕市立島上小学校 参加者15名 10月27日

- 宮下東子 「みる力」  
長岡市三島郡美術教育研究会美術鑑賞研修 当館  
参加者 18名 11月9日
- 宮下東子 「“見る” から感じる・考える」  
上越市立和田小学校 参加者 11名 11月22日
- 濱田真由美 「[Viva Video! 久保田成子展] の裏側 展覧会  
実現までの道のりと再評価の要因」  
楓画廊（新潟市） 12月11日

## 【研 修】

- 飯田美輝夫 「令和3年度美術館を活用した鑑賞教育の充実の  
ための指導者研修」（オンライン開催）  
11月29日・12月5日

## 【会 議】

## NIIGATA アートリンク 2021 連絡会議

- 長嶋圭哉・飯田美輝夫・藤田裕彦  
第1回 オンライン開催 6月1日  
第2回 新潟市新津美術館 10月12日  
第3回 新潟市美術館 1月5日

## NIIGATA アートリンク 2021 教育普及部会

- 宮下東子・伊澤朋美・松矢国憲・金澤健志  
第1回 近代美術館 4月12日  
宮下東子・伊澤朋美・金澤健志  
第2回 万代島美術館 5月17日  
宮下東子・飯田美輝夫・金澤健志  
第3回 オンライン開催 7月14日  
宮下東子 第4回 新潟市美術館 8月26日  
宮下東子・金澤健志  
第5回 万代島美術館 12月10日  
宮下東子・飯田美輝夫・伊澤朋美  
第6回 オンライン開催 2月16日

- 濱田真由美 久保田成子展 オンライン会議  
9月30日

- 藤田裕彦 全国美術館会議「大災害時における連絡網実施要  
領」による広域ブロック本部館による災害連絡網  
組織会議 アーティゾン美術館 11月30日

- 松矢国憲・藤田裕彦  
平等院展オンライン会議 TeNYテレビ新潟  
2月16日

- 松矢国憲 上越市美術資料収集委員会  
上越市小林古径記念美術館 2月24日

## 【その他】

- 宮下東子・伊澤朋美・飯田美輝夫・金澤健志  
NIIGATA アートリンク主催美術教育研修会  
「学校×NIIGATAアートリンク 鑑賞と美術館 -  
活用のための研修会」  
近代美術館 教職員参加者 22名 7月26日  
〈他館からの参加者〉  
万代島美術館：今井有（専門学芸員）、池田珠緒  
（主任学芸員）、松本奈穂子（主任学芸員）  
新潟市美術館：荒井直美（学芸係長）、上池仁子  
（学芸員）、菅沼楓（学芸員）、岡村秀美（学芸員）  
新潟市新津美術館：奥村真名美（学芸員）、斎藤  
未希（学芸員）、渡辺由里（学芸員）

## 【クーリエ】

- 長嶋圭哉 海老原喜之助《燃える》開展展示立会 久留米市  
美術館 9月14日  
松矢国憲 海老原喜之助《燃える》点検立会 熊本県立美術  
館 2月21日

# 新潟県立万代島美術館

## 【調査】

### 展覧会関連

- 澤田佳三 企画展視察 駒形十吉記念美術館 5月26日  
今井有 「庵野秀明展」視察・打合せ 国立新美術館  
10月29日  
松本奈穂子 「和田誠展」視察・打合せ 東京オペラシティア  
トギャラリーほか 11月24日  
今井有 企画展視察 知足美術館 11月30日  
池田珠緒 「サンリオ展」視察 東京シティビューほか  
12月4日  
澤田佳三 「THE HEROES展」展示視察 森アーツセン  
ターギャラリーほか 1月18日～20日

### 作品・作家調査

- 池田珠緒 落谷虹児関連調査 落谷虹児記念館 4月9日  
桐原浩 水島爾保布関連調査  
新潟県立図書館 5月14日、8月6日、9月2日  
池田珠緒 板谷波山関連調査  
新潟県立図書館 5月21日  
新潟県立図書館、新潟県立文書館 5月25日  
敦井美術館 6月2日  
新潟県立文書館 9月1日  
今井有 リサ・ラーソン関連調査等 新潟市新津美術館  
6月10日  
松本奈穂子 田畑あきら子関連調査  
個人宅(新潟市) 6月15日  
新潟県立図書館 7月15日  
今井有 亀倉雄策関連調査 近代美術館  
11月24日、1月24日、2月9日

## 【図録執筆】

- 澤田佳三 コラム「福富太郎コレクションにおける戦争画」、  
作家・作品解説『コレクター福富太郎の眼 昭  
和のキャバレー王が愛した絵画』展図録

## 【寄稿】

- 松本奈穂子 新潟日報「展覧会へようこそ 田畑あきら子 火  
だるまのなかの白い道 早世作家の自由な飛躍」  
9月23日  
澤田佳三 新潟日報「展覧会へようこそ コレクター福富太  
郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画 自己  
流貫いて向き合う」10月7日  
桐原浩 「資料紹介 佐々木林風の雑誌関連の仕事」『大正  
イマジュリィ』No.16 (編集発行:大正イマジュ  
リィ 学会) 11月30日  
池田珠緒 新潟日報「展覧会へようこそ サンリオ展～ニッ  
ポンのカワイイ文化60年史～ 平和へ込めた  
メッセージ」3月3日

### 当館ホームページ内寄稿記事

- B-island \*当館ホームページ「トピックス欄」で連載。  
\*開催展や所蔵品、調査研究の成果などについて  
執筆。

- 池田珠緒 ③「2019年度新収蔵 板谷波山《青磁竹節香炉》  
のご紹介 その1」6月10日  
桐原浩 ⑤「眼から鱗が落ちる一聖パウロの改宗」  
7月14日  
桐原浩 ⑥「鱗に覆われる一水島爾保布の人魚たち(1)」  
7月22日  
桐原浩 ⑦「鱗が落ちる一水島爾保布の人魚たち(2)」  
8月4日  
池田珠緒 ⑧「乙女の絵封筒一大正・昭和のかわいいデザ  
イン1」8月15日  
池田珠緒 ⑨「乙女の絵封筒一大正・昭和のかわいいデザ  
イン2」8月22日  
桐原浩 ⑩「展覧会に落ちる一水島爾保布の人魚たち(3)」  
8月31日  
桐原浩 ⑪「展覧会に落ちる一水島爾保布の人魚たち(3)補  
遺」9月10日  
松本奈穂子 ⑫「田畑あきら子 何故に白なのだろうか」  
9月16日  
今井有 ⑬「大地のハンター展を振り返って」10月26日  
桐原浩 ⑭「展覧会に落ちる一水島爾保布の人魚たち(3)補  
遺 その2」1月24日  
今井有 ⑮「休館中の仕事一亀倉雄策関連資料の整理・調  
査」2月21日  
池田珠緒 ⑯「板谷波山《青磁竹節香炉》のご紹介 その2」  
3月2日

## 【講演・講義等】

### 新潟大学人文学部(美術史概説A)非常勤講師

- 松本奈穂子 ②「ゴシック イタリア」10月13日  
松本奈穂子 ③「初期ルネサンス(1400年代まで) イタリア」  
10月20日  
桐原浩 ④「盛期ルネサンス(1400年代後半以降) イ  
タリア」10月27日  
桐原浩 ⑤「北方ルネサンス ネーデルラント・ドイツ」  
11月1日  
桐原浩 ⑥「マニエリスム・バロック イタリア」  
11月3日、24日  
今井有 ⑦「バロック オランダ・フランドル美術」  
11月10日  
桐原浩 ⑧「20世紀美術2 ドイツ表現主義を中心に」  
1月19日  
今井有 ⑨「20世紀美術3 パウハウスを中心に」  
1月26日

## 【研修】

- 桐原浩 大正イマジュリィ学会第50回研究会 同志社大  
学良心館 12月21日 \*オンライン聴講  
公開シンポジウム「ミュージアムをめぐるファン  
ドレイジング」文化財活用センター 2月10日  
\*オンライン聴講

## 【会議】

### NIIGATAアートリンク2021 連絡会議

松本奈穂子・今井有

- 第1回 オンライン開催 6月1日
- 第2回 新潟市新津美術館 10月12日
- 第3回 新潟市美術館 1月5日

### NIIGATAアートリンク2021 教育普及部会

今井有・松本奈穂子

- 第1回 近代美術館 4月12日

今井有・池田珠緒・松本奈穂子

- 第2回 万代島美術館 5月17日

今井有 第3回 オンライン開催 7月14日

今井有 第4回 新潟市美術館 8月26日

今井有・松本奈穂子・桐原浩

- 第5回 万代島美術館 12月10日

今井有・松本奈穂子

- 第6回 オンライン開催 2月16日

## 【その他】

今井有・池田珠緒・松本奈穂子

NIIGATAアートリンク主催美術教育研修会

「学校×NIIGATAアートリンク 鑑賞と美術館

一活用のための研修会」

近代美術館 7月26日

## 美術品の収集

### 令和3年度の収集作品一覧

| 分野    | 各領域点数                            | 合計点数 |
|-------|----------------------------------|------|
| 新潟の美術 | 彫刻1 資料2 工芸4 素描2 書3 映像2 立体1       | 15   |
| 日本の美術 | 油彩画等2 版画2 素描1                    | 5    |
| 世界の美術 |                                  | 0    |
| 総合計   | 彫刻1 資料2 工芸4 素描3 書3 映像2 立体1 油彩画等2 | 20   |

●各作品データの記載順序は、下記の通り。

作者名（和文・欧文）  
 生没年（西暦・和暦）  
 作品名（和文・欧文）  
 制作年（西暦・和暦）  
 技法・素材・形状（和文・欧文）  
 寸法  
 署名・落款・年記・その他の記載事項  
 収蔵の年度・経緯  
 所蔵品番号

●寸法については、特に但し書きのない限り下記の通りに記載した。

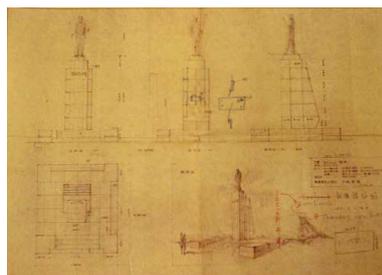
平面作品…画面の縦×横（cm）  
 （版画の場合はイメージサイズ、屏風の場合は例外を除き一隻の寸法）  
 立体作品…高さ×幅×奥行（cm）

## 新潟の美術



彫刻  
 戸張 幸男 TOBARI, Yukio  
 1908～1998（明治41～平成10）

テオドール・フォン・レルヒ像  
*Theodor von Lerch*  
 1960年（昭和35）  
 樹脂、金属 resin, metal  
 37.5×29.5×8.0  
 台座背面に署名（Y. TOBARI）  
 2021年度（令和3） 戸張公晴氏 寄贈  
 SC83



資料  
 戸張 幸男 TOBARI, Yukio  
 1908～1998（明治41～平成10）

フォン・レルヒ銅像設計図  
 （原図、青写真、青焼き）  
*Design for the Statue of Theodor von Lerch*  
 1960年（昭和35）  
 紙、鉛筆 他 paper, pencil  
 41.5×57.0、41.5×57.5、41.0×57.0  
 右下に署名（K. H）  
 2021年度（令和3） 戸張公晴氏 寄贈  
 MA386



工芸  
 佐々木 象堂（文蔵） SASAKI, Shodo (Bunzo)  
 1882～1961（明治15～昭和36）

銅花文花瓶  
*Flower vase, with Flower design, bronze casting*  
 大正後期  
 蠟型鑄金 lost-wax casting  
 青銅 bronze  
 23.3×20.2  
 作品の底面裏に落款（四角形に「象堂」）  
 2021年度（令和3） 寄贈  
 CR212



工芸  
目黒順三郎 MEGURO, Junzaburo  
1921~2016 (大正10~平成28)

彫漆丘小屏風 *Folding Screen of hill design, carved lacquer*  
1950年 (昭和25)  
彫漆 carved lacquer  
漆 lacquer  
二曲一隻屏風  
各扇：内寸46.0×81.0 / 外寸49.5×87.0  
右扇右下に落款 (順三郎作)  
2021年度 (令和3) 目黒洋氏 寄贈  
CR213



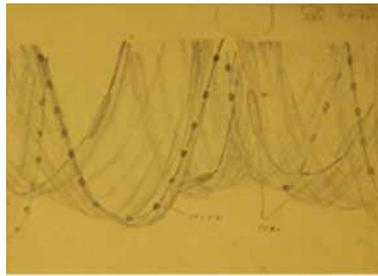
工芸  
目黒順三郎 MEGURO, Junzaburo  
1921~2016 (大正10~平成28)

彫漆「網」屏風 *Folding Screen of cast net design, carved lacquer*  
1955年 (昭和30)  
彫漆 carved lacquer  
漆 lacquer  
二曲一隻屏風  
各扇：内寸127.0×60.5 / 外寸154.7×65.8  
右扇右下に落款 (順三郎)  
2021年度 (令和3) 目黒洋氏 寄贈  
CR214



工芸  
目黒順三郎 MEGURO, Junzaburo  
1921~2016 (大正10~平成28)

彫漆雪割草文箱 *Box. Hepatica design, carved lacquer*  
1989年 (平成元)  
彫漆、蒔絵 carved lacquer  
漆 lacquer  
13.5×24.5×13.5  
共箱蓋裏に署名 (順三郎作) と印  
2021年度 (令和3) 目黒洋氏 寄贈  
CR215



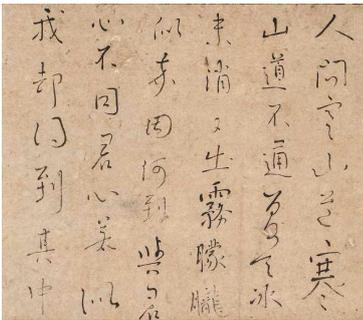
素描  
目黒順三郎 MEGURO, Junzaburo  
1921~2016 (大正10~平成28)

スケッチブック *Sketch book*  
1955年 (昭和30) 頃  
紙、鉛筆 paper, pencil  
冊子  
25.0×30.0  
2021年度 (令和3) 目黒洋氏 寄贈  
DR768



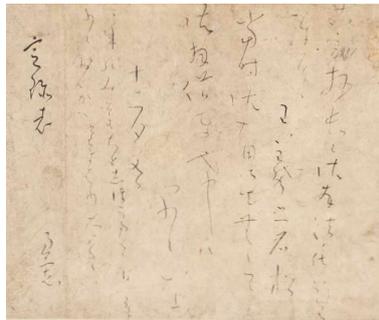
素描  
目黒順三郎 MEGURO, Junzaburo  
1921~2016 (大正10~平成28)

スケッチブック *Sketch book*  
1955年 (昭和30) 頃  
紙、鉛筆 paper, pencil  
冊子  
28.5×23.5  
2021年度 (令和3) 目黒洋氏 寄贈  
DR769



書  
良寛 RYOKAN  
1758~1831 (宝暦8~天保2)

寒山詩「人間寒山道」 *The Poetry of Kanzan*  
1790年代後期~1800年代  
紙、墨 paper, sumi  
軸装  
28.4×32.8  
2021年度 (令和3) 良寛研究所 加藤信一氏 寄贈  
CA155



書  
良寛 RYOKAN  
1758~1831 (宝暦8~天保2)

阿部定珍宛書簡「古訓抄長々」 *A Letter to ABE Sadayoshi*  
1800年代中頃  
紙、墨 paper, sumi  
軸装  
23.0×28.7  
左下に落款(良寛)/左上に宛名(定珍老)  
2021年度 (令和3) 良寛研究所 加藤信一氏 寄贈  
CA156



書  
良寛 RYOKAN  
1758~1831 (宝暦8~天保2)

寒山拾得画讃 *Legend over a picture of Kanzan Jittoku*  
1812年 (文化9)  
紙、墨 paper, sumi  
軸装  
124.0×54.7  
左中央に落款(良寛)/右中央に増田九木落款(壬申季秋九木藤國文)  
2021年度 (令和3) 良寛研究所 加藤信一氏 寄贈  
CA157



映像  
久保田成子 KUBOTA, Shigeko  
1937~2015 (昭和12~平成27)

ブロークン・ダイアリー：私のお父さん  
*Broken Diary: My Father*  
1973~75年 (昭和48~50)  
シングルチャンネル・ビデオ (モノクロ、サウンド)  
single-channel video (b&w, sound)  
15分30秒  
2021年度 (令和3) 新潟県立美術館友の会 寄贈  
V0001  
Courtesy of Shigeko Kubota Video Art Foundation;  
©Estate of Shigeko Kubota



映像  
久保田成子 KUBOTA, Shigeko  
1937~2015 (昭和12~平成27)

ブロークン・ダイアリー：ソーホー・ソープ  
／雨の被害 *Broken Diary: SoHo Soap / Rain Damage*  
1985年 (昭和60)  
シングルチャンネル・ビデオ (カラー、サウンド)  
single-channel video (color, sound)  
8分25秒  
2021年度 (令和3) 新潟県立美術館友の会 寄贈  
V0002  
Courtesy of Shigeko Kubota Video Art Foundation;  
©Estate of Shigeko Kubota



立体  
堀川 紀夫 HORIKAWA, Michio  
1946～(昭和21～)

The Shinano River Plan 1969/2011  
The Shinano River Plan 1969 / 2011  
2011年(平成23)  
石、針金、紙、切手 stone, wire, paper, stamp  
14.0×12.0×8.0  
荷札に年記と署名(2011.7.21/Michio Horikawa)  
2021年度(令和3) 寄贈  
3D11



資料  
グループ GUN GUN Group

雪のイメージを変えるイベント(信濃川の雪のハプニング、1970年2月11日、15日)  
Event to Change the Image of Snow (Snow Happening at the Shinano River 1970, Feb. 11/15)  
1970/2009年(昭和45/平成21)  
紙、インクジェットプリント inkjet printing  
マット装  
各紙寸60.2×43.5、12点組  
マージン下にタイトル、年記、被写体による署名  
2021年度(令和3) 分類替え  
MA387  
上記作品の撮影:羽永光利  
©羽永光利(Hanaga Mitsutoshi)

## 日本の美術



油彩画他  
根岸 芳郎 NEGISHI, Yoshiro  
1951~ (昭和26~)

95-1-1 '95-1-1  
1995年 (平成7)  
アクリル画 acrylic color painting  
キャンヴァス(綿布)、アクリル絵具 cotton, acrylic color  
額装  
200.5×300.0  
裏面にタイトル、署名 (95-1-1 根岸芳郎 yoshiro negishi)  
2021年度 (令和3) 長岡商工会議所 寄贈  
OP620



油彩画他  
野見山暁治 NOMIYAMA, Gyoji  
1920~ (大正9~)

戻らない刻 *A Time of No Return*  
1993年 (平成5)  
油彩 oil painting  
キャンヴァス、油彩 canvas, oil color  
195.7×195.8  
右下に署名 (Nomiya)  
裏面にタイトル、年記、署名 (戻らない刻 一九九三年 野見山暁治)  
2021年度 (令和3) 作者寄贈  
OP621



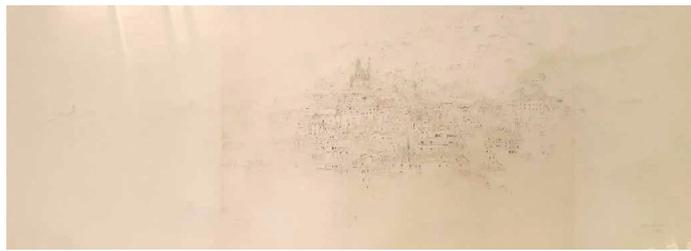
版画  
小林ドンゲ KOBAYASHI, Donge  
1926~ (昭和元~)

泣いている私 *I am in Tears*  
1955年頃 (昭和30)  
エングレーヴィング、エッチング、ルーレット  
engraving, etching, roulette  
紙、インク paper, ink  
マット装  
画寸19.4×15.7 紙寸33.4×24.8  
2021年度 (令和3) 山本善一郎氏 寄贈  
PR814



版画  
小林ドンゲ KOBAYASHI, Donge  
1926~ (昭和元~)

エドガー・アラン・ポーより モレラ  
*From Edgar Allan Poe: Morella*  
1970年 (昭和45) 頃  
エングレーヴィング、エッチング、アクアチント、  
シース・アプリケ engraving, etching, aquatint,  
chine appliqué  
紙、インク paper, ink  
マット装  
画寸29.8×22.7 紙寸44.8×30.8  
マージン右下に署名 (DONGE KOBAYASHI)、左  
下にエディション (E. A)  
2021年度 (令和3) 山本善一郎氏 寄贈  
PR815



素描  
八田 哲 HATTA, Tetsu  
1943~ (昭和18~)

タスコ白日 素描 *Study for "Sunny Day  
in Tasco"*  
1990年 (平成2)  
紙、鉛筆、水彩 paper, pencil, watercolor  
額装  
37.5×106.8  
右下に年記 (1990.8.21 / タスコ)  
2021年度 (令和3) 作者寄贈  
DR770

## 美術品の修復

| 分野   | 作家名     | 作 品 名               | 制作年            | 修復内容    | 修復者                | 修復期間      |
|------|---------|---------------------|----------------|---------|--------------------|-----------|
| 油彩画他 | 海老原喜之助  | 燃える                 | 1957年          | 画面修復    | 有限会社修復研究所 21 (東京都) | 令和3年7月30日 |
| 油彩画他 | 海老原喜之助  | 燃える                 | 1957年          | 画面修復    | ConRes工房 (東京都)     | 令和3年9月14日 |
| 資料   | グループGUN | 雪のイメージを変えるイベント(12点) | 1970/<br>2009年 | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月14日 |
| 日本画  | 鎗木清方    | 春の夜のうらみ             | 1922年          | 掛緒・巻緒新調 | 株式会社半田九清堂 (東京都)    | 令和4年3月15日 |
| 日本画  | 横山操     | 網                   | 1959年          | 額装      | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月24日 |
| 水彩画  | 佐藤哲三    | 小鳥 (仮)              | 1950年代         | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月24日 |
| 書    | 良寛      | 和歌一首                | 江戸時代           | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月24日 |
| 参考資料 | 李禹煥     | 《コレスポンドンセ》構想図(4点)   | 1995年          | 額装      | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月24日 |
| 版画   | 靉嘔      | 風に吹かれるひまわりA         | 1955年          | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月31日 |
| 版画   | 靉嘔      | 首つりの夕               | 1955年          | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月31日 |
| 版画   | 靉嘔      | ニューヨーク              | 1957年          | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月31日 |
| 版画   | 靉嘔      | 黒と緑                 | 1959年          | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月31日 |
| 素描   | 靉嘔      | 大地にて (習作)           | 1955年頃         | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月31日 |
| 素描   | 靉嘔      | [少女]                | 1956年頃         | マット新調   | 有限会社はにわ (長岡市)      | 令和4年3月31日 |

## 美術品の燻蒸

令和3年度、作品の燻蒸作業は行わなかった。

## 美術品の貸出

### 令和3年度 作品貸出（近代美術館所管作品）

| 展覧会名                      | 貸出先（住所）      | 会期                  | 作家名          | 作品名         |
|---------------------------|--------------|---------------------|--------------|-------------|
| クールベと海<br>フランス近代 自然へのまなざし | パナソニック汐留美術館  | 令和3年4月10日～令和3年6月13日 | ギュスターヴ・クールベ  | エトルタ海岸、夕日   |
|                           |              |                     | コンスタン・トロワイヨン | リンゴの取り入れ    |
| イサム・ノグチ 発見の道              | 東京都美術館       | 令和3年4月24日～8月29日     | イサム・ノグチ      | 女（リシ・ケシュにて） |
| 生誕90年 岩野勇三彫刻展<br>人間へのまなざし | 上越市小林古径記念美術館 | 令和3年7月3日～9月20日      | 岩野勇三         | にけ          |
| 森と水と生きる                   | 長野県立美術館      | 令和3年7月20日～12月3日     | 萬鉄五郎         | 木の間風景       |
| 九州洋画Ⅱ：大地の力                | 久留米市立美術館     | 令和3年9月18日～12月12日    | 海老原喜之助       | 燃える         |
| エビハラがいた時代：1945-1976       | 熊本県立美術館      | 令和4年2月25日～3月30日     | 海老原喜之助       | 燃える         |
| 没後50年 鍋木清方展               | 東京国立近代美術館    | 令和4年3月28日～5月8日      | 鍋木清方         | 春の夜のうらみ     |
|                           |              |                     | 鍋木清方         | 桜姫          |

### 令和3年度 作品貸出（万代島美術館所管作品）

| 展覧会名      | 貸出先（住所）  | 会期              | 作家名    | 作品名      |
|-----------|----------|-----------------|--------|----------|
| にいがた幕末の絵師 | 新潟市歴史博物館 | 令和4年2月11日～3月27日 | 行田魁庵 他 | 新潟年中行事絵巻 |



# 管 理 ・ 運 営



## 新潟県立近代美術館

### コレクション展観覧者数

| 期 間    | 第4期              | 第1期                 | 第2期                 | 第3期                             | 第4期                  | 第1期                | 合計<br>(年間279日) |       |
|--------|------------------|---------------------|---------------------|---------------------------------|----------------------|--------------------|----------------|-------|
|        | 4/1～4/4<br>(4日間) | 4/13～6/13<br>(55日間) | 6/22～8/29<br>(61日間) | 9/10～12/12<br>(82日間)<br>※実質76日間 | 12/21～3/21<br>(74日間) | 3/29～3/31<br>(3日間) |                |       |
| 個<br>人 | 一 般              | 65                  | 660                 | 1,556                           | 1,191                | 710                | 19             | 4,201 |
|        | 大学・高校生           | 10                  | 88                  | 118                             | 122                  | 109                | 5              | 452   |
|        | 小 計              | 75                  | 748                 | 1,674                           | 1,313                | 819                | 24             | 4,653 |
| 団<br>体 | 一 般              | 0                   | 0                   | 0                               | 1                    | 0                  | 0              | 1     |
|        | 大学・高校生           | 0                   | 0                   | 0                               | 146                  | 0                  | 0              | 146   |
|        | 小 計              | 0                   | 0                   | 0                               | 147                  | 0                  | 0              | 147   |
| 無 料    | 48               | 358                 | 518                 | 1,510                           | 325                  | 15                 | 2,774          |       |
| 免 除    | 7                | 694                 | 623                 | 775                             | 75                   | 4                  | 2,178          |       |
| 合 計    | 130              | 1,800               | 2,815               | 3,745                           | 1,219                | 43                 | 9,752          |       |

\*9/10～9/16は新潟県における新型コロナウイルス感染症特別警報発令のため臨時休館。

\*中学生以下は無料を含む。

\*無料には友の会会員を含む。

### 企画展観覧者数

| 企画展名      | Viva Video!<br>久保田成子展<br>4/1～6/6 (59日間) | よみがえる正倉院宝物<br>7/3～8/29 (51日間) | 高畑勲展<br>9/18～11/14 (51日間) | 合 計    |
|-----------|---|-------------------------------|---------------------------|--------|
| 個 一 般     | 1,392                                   | 10,123                        | 6,939                     | 18,454 |
| 大学・高校生    | 103                                     | 360                           | 553                       | 1,016  |
| 人 小 計     | 1,495                                   | 10,483                        | 7,492                     | 19,470 |
| 団 一 般     | 9                                       | 54                            | 49                        | 112    |
| 大学・高校生    | 20                                      | 18                            | 299                       | 337    |
| 体 小 計     | 29                                      | 72                            | 348                       | 449    |
| 前売 (一般のみ) |   | 1,878                         | 845                       | 2,723  |
| 招 待       | 529                                     | 1,292                         | 1,663                     | 3,484  |
| 無 料       | 242                                     | 839                           | 1,968                     | 3,049  |
| 免 除       | 728                                     | 831                           | 939                       | 2,498  |
| 合 計       | 3,023                                   | 15,395                        | 13,255                    | 31,673 |

| 企 画 展 名      | 久保田成子展 | 正倉院展 | 高畑勲展 | 合 計   |
|--------------|--------|------|------|-------|
| 図 録 販 売 数(冊) |        | 565  | 680  | 1,245 |
| 音声ガイド使用数(台)  |        |      |      | 0     |

## 共催展

| 展覧会名                   | 会期          | 日数 | 観覧者数  |
|------------------------|-------------|----|-------|
| 第75回 新潟県美術展覧会「長岡展」     | 6/16～6/20   | 5  | 3,647 |
| 第24回 友の会作品展            | 11/23～11/28 | 6  | 174   |
| 第23回 亀倉雄策賞受賞記念 田中良治展   | 12/4～12/12  | 8  | 424   |
| 第52回 新潟県ジュニア美術展覧会「長岡展」 | 1/8～1/16    | 8  | 2,065 |
| 計                      |             | 27 | 6,310 |

## 総観覧者数

|      | コレクション展 | 企画展    | 共催展   | 合計     |
|------|---------|--------|-------|--------|
| 観覧者数 | 9,752   | 31,673 | 6,310 | 47,735 |

## 新潟県立万代島美術館

## 企画展観覧者数

| 展覧会名     | 芳年 激動の時代を<br>生きた鬼才浮世絵師展 | 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年 | コレクター福富太郎の眼         | サンリオ展 ニッポンの<br>カワイイ文化60年史 | 合計     |        |
|----------|-------------------------|----------------------|---------------------|---------------------------|--------|--------|
| 期間       | 4/1～5/5<br>(33日間)       | 7/3～9/5<br>(60日間)    | 9/18～11/7<br>(48日間) | 1/20～3/31<br>(64日間)       |        |        |
| 個人       | 一般                      | 2,366                | 18,602              | 3,790                     | 17,862 | 42,620 |
|          | 大学・高校生                  | 145                  | 669                 | 125                       | 3,558  | 4,497  |
|          | 小計                      | 2,511                | 19,271              | 3,915                     | 21,420 | 47,117 |
| 団体       | 一般                      | 5                    | 5                   | 22                        | 11     | 43     |
|          | 大学・高校生                  | 6                    | 4                   | 62                        | 46     | 118    |
|          | 小計                      | 11                   | 9                   | 84                        | 57     | 161    |
| 前売(一般のみ) |                         | 3,222                | 391                 | 4,728                     | 8,341  |        |
| 招待       | 718                     | 1,768                | 1,029               | 1,562                     | 5,077  |        |
| 無料       | 165                     | 18,640               | 96                  | 9,366                     | 28,267 |        |
| 免除       | 304                     | 1,117                | 853                 | 1,429                     | 3,703  |        |
| 合計       | 3,709                   | 44,027               | 6,368               | 38,562                    | 92,666 |        |

\*中学生以下は無料に含む

## 講堂・ギャラリーの貸出

県民の文化活動の促進に資するため、新潟県立近代美術館講堂及びギャラリー使用要項に則り、講堂は1日につき27,600円、ギャラリーは1日につき18,000円、講座室は1日につき4,300円で貸し出した。

### 講堂使用状況

| 使用日   | 日数 | 行 事 名                       | 内 容            | 利用者人数 |
|-------|----|-----------------------------|----------------|-------|
| 4/4   | 1日 | おさらい会                       | ピアノ発表会         | 70    |
| 4/25  | 1日 | 翼の会発表会                      | ピアノ発表会         | 100   |
| 5/26  | 半日 | 中越吹奏楽連盟 第2回理事会              | 会議             | 31    |
| 6/19  | 1日 | ピアノの集い Vol.19               | ピアノ発表会         | 50    |
| 9/12  | 1日 | ピアノ発表会                      | ピアノ発表会         | 60    |
| 11/21 | 1日 | Piacere (ピアチェーレ) の会 フチコンサート | ピアノ発表会         | 160   |
| 11/23 | 半日 | 吉澤ピアノ教室 ピアノ発表会              | ピアノ発表会         | 70    |
| 11/28 | 半日 | 種田ピアノ教室・玉橋ピアノ発表会            | ピアノ発表会         | 56    |
| 12/12 | 半日 | 戸田ピアノ教室発表会                  | ピアノ発表会         | 50    |
| 12/26 | 半日 | 倫理法人会 女性部主催コンサート            | ピアノ・フルートのコンサート | 72    |
| 2/17  | 半日 | 中越吹奏楽連盟 第4回理事会研修会           | 会議             | 12    |
| 3/20  | 1日 | ピアノ発表会                      | ピアノ発表会         | 55    |
| 3/21  | 半日 | ムジカ・あんとにあーの発表会              | ピアノ発表会         | 35    |

以上13件 (延べ日数…9.5日)

合計人数 821

### ギャラリー使用状況

| 期間        | 日数 | 展 示 会 名             | 内 容        | 利用者人数 |
|-----------|----|---------------------|------------|-------|
| 3/15~3/21 | 7日 | カリグラファーズin新潟 第7回展示会 | カリグラフィーの展示 | 585   |

以上1件 (延べ日数…7日)

合計人数 585

### 講座室使用状況

| 期間    | 日数 | 展 示 会 名           | 内 容                | 利用者人数 |
|-------|----|-------------------|--------------------|-------|
| 5/30  | 半日 | 新潟県吹奏楽連盟 会議       | 会議                 | 10    |
| 7/6   | 1日 | 有限会社ル・クール 会議      | 会議                 | 11    |
| 7/14  | 1日 | 長岡エリア会議           | エリア会議              | 4     |
| 8/16  | 1日 | ツクイ長岡会議           | 会議                 | 4     |
| 10/27 | 1日 | 安全・衛生管理者、推進委員連絡会議 | 会議                 | 24    |
| 11/24 | 1日 | ツクイ長岡会議           | 会議                 | 4     |
| 12/26 | 1日 | 倫理法人会 女性セミナー      | 講話・コンサート (講堂利用控え室) | 5     |
| 2/22  | 1日 | ツクイ長岡会議           | 会議                 | 3     |

以上8件 (延べ日数…7.5日)

合計人数 65

## 新潟県立近代美術館

### 企画展

| 展覧会名               | 展覧会開催期間          | 入場者数   | 回答者 | 回収率   |
|--------------------|------------------|--------|-----|-------|
| Viva Video! 久保田成子展 | (3月20日)4月1日～6月6日 | 3,708  | 59  | 1.59% |
| よみがえる正倉院宝物         | 7月3日～8月29日       | 15,395 | 82  | 0.53% |
| 高畑勲展               | 9月18日～11月14日     | 13,255 | 102 | 0.77% |
| 合計                 |                  | 32,358 | 243 | 0.75% |

※令和2年度分（3月20日～3月31日）も含めて集計した。

#### I 企画展覧会の感想

| 展覧会名               | 大変満足  | まあまあ満足 | やや不満 | かなり不満 | 無回答  |
|--------------------|-------|--------|------|-------|------|
| Viva Video! 久保田成子展 | 72.9% | 22.0%  | 5.1% | 0.0%  | 0.0% |
| よみがえる正倉院宝物         | 73.2% | 13.4%  | 9.8% | 1.2%  | 2.4% |
| 高畑勲展               | 89.2% | 7.8%   | 2.0% | 0.0%  | 1.0% |
| 平均                 | 78.4% | 14.4%  | 5.6% | 0.4%  | 1.1% |

#### II 来館のきっかけ

| 展覧会名               | 新聞    | テレビ   | ラジオ  | 街頭ポスター | 雑誌   | インターネット | 友の会だより | 知人    | その他   | 無回答  |
|--------------------|-------|-------|------|--------|------|---------|--------|-------|-------|------|
| Viva Video! 久保田成子展 | 8.4%  | 11.3% | 0.0% | 25.4%  | 2.8% | 25.3%   | 0.0%   | 11.3% | 14.1% | 1.4% |
| よみがえる正倉院宝物         | 13.3% | 27.4% | 0.9% | 24.8%  | 1.8% | 18.5%   | 0.9%   | 5.3%  | 5.3%  | 1.8% |
| 高畑勲展               | 8.3%  | 24.8% | 0.7% | 28.3%  | 1.4% | 18.6%   | 1.4%   | 5.5%  | 9.6%  | 1.4% |
| 平均                 | 10.0% | 21.2% | 0.5% | 26.2%  | 2.0% | 20.8%   | 0.8%   | 7.4%  | 9.7%  | 1.5% |

#### III 当館への来館回数

| 展覧会名               | 初めて   | 2回以上  | 5回以上  | 10回以上 | 無回答  |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|------|
| Viva Video! 久保田成子展 | 33.9% | 28.8% | 13.6% | 22.0% | 1.7% |
| よみがえる正倉院宝物         | 23.5% | 25.9% | 21.0% | 25.9% | 3.7% |
| 高畑勲展               | 15.7% | 30.4% | 31.4% | 21.5% | 1.0% |
| 平均                 | 24.4% | 28.4% | 22.0% | 23.1% | 2.1% |

#### (お住まい)

| 展覧会名               | 長岡市   | 新潟市   | 県内    | 県外    | 無回答  |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|------|
| Viva Video! 久保田成子展 | 20.3% | 45.8% | 27.1% | 6.8%  | 0.0% |
| よみがえる正倉院宝物         | 28.0% | 31.7% | 34.2% | 2.4%  | 3.7% |
| 高畑勲展               | 33.3% | 20.6% | 34.3% | 10.8% | 1.0% |
| 平均                 | 27.2% | 32.7% | 31.9% | 6.7%  | 1.6% |

#### (年代)

| 展覧会名               | 小・中学生 | 高校・大学生 | 10代  | 20代   | 30代   | 40代   | 50代   | 60代   | 70才以上 | 無回答   |
|--------------------|-------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| Viva Video! 久保田成子展 | 8.5%  | 1.7%   | 0.0% | 16.9% | 1.7%  | 16.9% | 25.4% | 10.2% | 6.8%  | 11.9% |
| よみがえる正倉院宝物         | 8.5%  | 3.7%   | 0.0% | 2.4%  | 8.5%  | 11.0% | 12.2% | 30.5% | 11.0% | 12.2% |
| 高畑勲展               | 8.8%  | 2.0%   | 2.0% | 9.8%  | 10.8% | 18.6% | 24.5% | 11.8% | 2.9%  | 8.8%  |
| 平均                 | 8.6%  | 2.5%   | 0.7% | 9.7%  | 7.0%  | 15.5% | 20.7% | 17.5% | 6.9%  | 11.0% |

## コレクション展

| 展覧会名 | 展覧会開催期間       | 入場者数  | 回答者 | 回収率   |
|------|---------------|-------|-----|-------|
| 第1期  | 4月13日～ 6月13日  | 1,800 | 25  | 1.39% |
| 第2期  | 6月22日～ 8月29日  | 2,815 | 35  | 1.24% |
| 第3期  | 9月10日～12月12日  | 3,745 | 34  | 0.91% |
| 第4期  | 12月21日～ 3月21日 | 1,219 | 23  | 1.89% |
| 合 計  |               | 9,579 | 117 | 1.22% |

## I コレクション展の感想

| 展覧会名 | 大変満足  | まあまあ満足 | やや不満 | かなり不満 | 無回答  |
|------|-------|--------|------|-------|------|
| 第1期  | 52.0% | 36.0%  | 4.0% | 0.0%  | 8.0% |
| 第2期  | 65.7% | 22.9%  | 2.8% | 0.0%  | 8.6% |
| 第3期  | 70.6% | 20.6%  | 0.0% | 2.9%  | 5.9% |
| 第4期  | 69.6% | 26.1%  | 4.3% | 0.0%  | 0.0% |
| 平均   | 64.5% | 26.4%  | 2.8% | 0.7%  | 5.6% |

## II 来館のきっかけ

| 展覧会名 | 新聞   | テレビ  | ラジオ  | 街頭ポスター | 雑誌   | HP、インターネット | 友の会だより | 知人    | その他   | 無回答  |
|------|------|------|------|--------|------|------------|--------|-------|-------|------|
| 第1期  | 3.7% | 3.7% | 0.0% | 11.1%  | 0.0% | 37.0%      | 3.7%   | 11.1% | 29.7% | 0.0% |
| 第2期  | 7.5% | 7.5% | 2.5% | 12.5%  | 2.5% | 30.0%      | 2.5%   | 5.0%  | 25.0% | 5.0% |
| 第3期  | 4.6% | 4.7% | 2.3% | 11.6%  | 0.0% | 27.9%      | 7.0%   | 7.0%  | 27.9% | 7.0% |
| 第4期  | 3.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0%   | 0.0% | 55.1%      | 6.9%   | 0.0%  | 31.0% | 3.5% |
| 平均   | 4.8% | 4.0% | 1.2% | 8.8%   | 0.6% | 37.5%      | 5.0%   | 5.8%  | 28.4% | 3.9% |

## III 当館への来館回数

| 展覧会名 | 初めて   | 2回以上  | 5回以上  | 10回以上 | 無回答  |
|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 第1期  | 36.0% | 12.0% | 28.0% | 24.0% | 0.0% |
| 第2期  | 34.3% | 28.6% | 8.5%  | 28.6% | 0.0% |
| 第3期  | 29.4% | 20.6% | 8.8%  | 38.2% | 3.0% |
| 第4期  | 21.8% | 30.4% | 17.4% | 30.4% | 0.0% |
| 平均   | 30.4% | 22.9% | 15.7% | 30.3% | 0.8% |

## (お住まい)

| 展覧会名 | 長岡市   | 新潟市   | 県内    | 県外    | 無回答  |
|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 第1期  | 32.0% | 28.0% | 28.0% | 8.0%  | 4.0% |
| 第2期  | 31.4% | 22.9% | 40.0% | 5.7%  | 0.0% |
| 第3期  | 26.5% | 29.4% | 23.5% | 14.7% | 5.9% |
| 第4期  | 39.1% | 30.5% | 17.4% | 13.0% | 0.0% |
| 平均   | 32.3% | 27.7% | 27.2% | 10.4% | 2.5% |

## (年代)

| 展覧会名 | 小中学生 | 高校・大学生 | 10代  | 20代   | 30代   | 40代   | 50代   | 60代   | 70才以上 | 無回答  |
|------|------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 第1期  | 4.0% | 4.0%   | 0.0% | 12.0% | 16.0% | 20.0% | 8.0%  | 24.0% | 4.0%  | 8.0% |
| 第2期  | 5.7% | 11.4%  | 2.9% | 0.0%  | 11.4% | 5.7%  | 20.0% | 20.0% | 14.3% | 8.6% |
| 第3期  | 5.9% | 17.6%  | 0.0% | 2.9%  | 11.8% | 2.9%  | 23.6% | 20.6% | 8.8%  | 5.9% |
| 第4期  | 0.0% | 0.0%   | 0.0% | 26.1% | 8.7%  | 8.7%  | 8.7%  | 26.1% | 13.0% | 8.7% |
| 平均   | 3.9% | 8.3%   | 0.7% | 10.3% | 12.0% | 9.3%  | 15.1% | 22.7% | 10.0% | 7.8% |

# 新潟県立万代島美術館

※複数回答が可能な項目を含め、アンケート回収数に対する比率とした。

| 展覧会名                                       | 会 期                    | 入館者数   | アンケート回収数 | アンケート回収率 |                    |
|--|------------------------|--------|----------|----------|--------------------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 4月1日～5月5日              | 3,709  | 493      | 13.3%    | ※全体会期のうち、令和3年度の数抽出 |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 7月3日～9月5日              | 44,027 | 604      | 1.4%     |                    |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画             | 9月18日～11月7日            | 6,368  | 97       | 1.5%     |                    |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 令和4年1月20日～3月31日(4月10日) | 38,562 | 331      | 0.9%     | ※全体会期のうち、令和3年度の数抽出 |
| 合 計  |                        | 92,666 | 1,525    | 1.6%     |                    |

## 展覧会の感想

| 展 覧 会 名                                    | 良かった  | まあまあ良かった | やや不満 | かなり不満 | 無回答  |
|--|-------|----------|------|-------|------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 88.0% | 8.9%     | 0.6% | 0.2%  | 2.3% |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 74.8% | 16.6%    | 2.6% | 1.0%  | 5.0% |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画             | 81.4% | 12.4%    | 2.1% | 0.0%  | 4.1% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 87.0% | 7.6%     | 1.8% | 0.9%  | 2.7% |
| 平 均  | 82.8% | 11.4%    | 1.8% | 0.5%  | 3.5% |

## 作品や作家についての解説

| 展 覧 会 名                                    | 適度な量である | 量が少ない | 量が多い  | その他  | 無回答   |
|--|---------|-------|-------|------|-------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 65.1%   | 19.1% | 13.8% | 4.3% | 2.0%  |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 70.7%   | 10.3% | 7.9%  | 3.6% | 3.6%  |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画             | 76.3%   | 7.2%  | 3.1%  | 6.2% | 13.4% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 85.8%   | 3.9%  | 3.9%  | 0.1% | 6.3%  |
| 平 均  | 74.5%   | 10.1% | 7.2%  | 3.6% | 6.3%  |

| 展 覧 会 名                                    | わかりやすい | 難しい   | 簡単すぎる | 無回答   |
|--|--------|-------|-------|-------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 75.7%  | 11.6% | 0.8%  | 12.0% |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 71.2%  | 12.1% | 1.8%  | 14.1% |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画             | 54.6%  | 8.2%  | 3.1%  | 33.0% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 81.6%  | 3.0%  | 0.9%  | 14.5% |
| 平 均  | 70.8%  | 8.7%  | 1.7%  | 18.4% |

## 展覧会についてどのようにお知りになりましたか

| 展 覧 会 名                                    | ポスター・チラシ | 新聞    | テレビ   | ラジオ  | 雑誌・フリーペーパー | 知人    | 友の会便り | web   | その他  | 無回答  |
|--|----------|-------|-------|------|------------|-------|-------|-------|------|------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 62.3%    | 9.5%  | 3.7%  | 0.8% | 5.3%       | 13.8% | 0.2%  | 19.7% | 3.4% | 1.6% |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 61.9%    | 13.2% | 32.8% | 3.0% | 1.7%       | 7.9%  | 0.7%  | 7.6%  | 5.8% | 4.0% |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画             | 41.2%    | 14.4% | 12.4% | 1.0% | 4.1%       | 13.4% | 0.0%  | 13.4% | 9.3% | 9.3% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 41.7%    | 6.6%  | 39.6% | 1.5% | 3.6%       | 16.9% | 1.5%  | 23.6% | 4.8% | 3.3% |
| 平 均  | 51.8%    | 10.9% | 22.1% | 1.6% | 3.7%       | 13.0% | 0.6%  | 16.1% | 5.8% | 4.6% |

## お客様ご自身について

## (1) 性別

| 展覧会名                                       | 男性    | 女性    | (不明) |
|--|-------|-------|------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 33.9% | 63.3% | 2.8% |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 50.8% | 43.1% | 6.1% |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー主が愛した絵画             | 33.0% | 57.7% | 9.3% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 13.0% | 81.3% | 5.7% |
| 平均   | 33%   | 61%   | 6%   |

## (2) 年代

| 展覧会名                                       | 中学生以下 | 高校生  | 大学生   | 左記以外の10代 | 20代   | 30代   | 40代   | 50代   | 60代   | 70代以上 | (無回答) |
|--|-------|------|-------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 3.9%  | 1.8% | 4.3%  | 1.0%     | 11.8% | 15.0% | 20.1% | 20.1% | 14.0% | 5.1%  | 3.0%  |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 58.9% | 1.0% | 3.1%  | 2.2%     | 5.5%  | 9.1%  | 7.1%  | 4.6%  | 3.3%  | 1.2%  | 4.0%  |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー主が愛した絵画             | 0.0%  | 5.2% | 1.0%  | 2.1%     | 4.1%  | 12.4% | 14.4% | 15.5% | 18.6% | 22.7% | 4.1%  |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 20.8% | 7.9% | 13.3% | 2.4%     | 16.3% | 8.8%  | 9.4%  | 10.9% | 4.8%  | 2.4%  | 3.0%  |
| 平均   | 20.9% | 4.0% | 5.4%  | 1.9%     | 9.4%  | 11.3% | 12.8% | 12.8% | 10.2% | 7.9%  | 3.5%  |

## (3) お住まい

| 展覧会名                                       | 新潟市内  | 新潟市以外の下越地区 | 佐渡地区 | 中越地区  | 上越地区 | 県外・海外 | (無回答) |
|--|-------|------------|------|-------|------|-------|-------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 60.9% | 11.0%      | 0.8% | 12.6% | 2.6% | 6.1%  | 6.1%  |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 58.6% | 13.9%      | 0.8% | 14.1% | 1.5% | 4.1%  | 6.0%  |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー主が愛した絵画             | 52.6% | 13.4%      | 2.1% | 14.4% | 0.0% | 7.2%  | 10.3% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 55.3% | 13.6%      | 0.9% | 17.5% | 0.9% | 3.9%  | 7.9%  |
| 平均   | 56.9% | 13.0%      | 1.2% | 14.7% | 1.3% | 5.3%  | 7.6%  |

## (4) 当館へは主としてどんな交通手段でおいでになりますか

| 展覧会名                                       | 自家用車  | 徒歩・自転車 | バス    | タクシー | 電車    | 貸切バス | その他  | (無回答) |
|--|-------|--------|-------|------|-------|------|------|-------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 68.2% | 15.8%  | 14.4% | 0.8% | 6.5%  | 0.2% | 0.8% | 0.6%  |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 79.3% | 7.3%   | 6.1%  | 0.8% | 3.8%  | 0.2% | 2.5% | 5.0%  |
| コレクター福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー主が愛した絵画             | 54.6% | 10.3%  | 18.6% | 2.1% | 8.2%  | 3.1% | 2.1% | 7.2%  |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 65.0% | 10.9%  | 19.3% | 0.3% | 11.5% | 0.3% | 0.6% | 1.5%  |
| 平均   | 66.8% | 11.1%  | 14.6% | 1.0% | 7.5%  | 1.0% | 1.5% | 3.6%  |

## (5) 万代島美術館に来たのは何回目ですか

| 展覧会名                                       | 初めて   | 2~4回目 | 5回以上  | 回答なし |
|--|-------|-------|-------|------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 17.4% | 27.6% | 54.4% | 0.6% |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 37.3% | 38.2% | 18.4% | 6.1% |
| コレクター 福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画            | 11.3% | 21.7% | 60.8% | 6.2% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 33.5% | 41.4% | 22.1% | 3.3% |
| 平均   | 24.9% | 32.2% | 38.9% | 4.1% |

## (6) 当館に限らず年に何回展覧会に来ますか

| 展覧会名                                       | 1回以下  | 2~4回目 | 5回以上  | 回答なし |
|--|-------|-------|-------|------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 11.6% | 50.1% | 36.9% | 1.4% |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 40.1% | 44.5% | 9.8%  | 5.6% |
| コレクター 福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画            | 6.2%  | 41.2% | 45.4% | 7.2% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 42.3% | 46.5% | 7.9%  | 3.3% |
| 平均   | 25.1% | 45.6% | 25.0% | 4.4% |

## (7) どんなジャンルの展覧会を望みますか

| 展覧会名                                       | 日本画   | 洋画    | 西洋洋画  | 彫刻    | 版画    | 工芸    | 書     | 写真    | デザイン  | 現代美術  | 県人作家 | アジアの美術 | 絵本    | アニメーション<br>マンガ | その他   | 無回答  |
|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--------|-------|----------------|-------|------|
| 芳年<br>激動の時代を生きた鬼才浮世絵師                      | 72.8% | 38.1% | 55.0% | 17.4% | 27.0% | 21.3% | 9.1%  | 26.0% | 27.2% | 27.4% | 7.9% | 11.6%  | 30.4% | 32.3%          | 3.4%  | 1.4% |
| 大地のハンター展<br>陸の上にも4億年                       | 14.6% | 8.1%  | 12.1% | 10.1% | 5.3%  | 12.7% | 5.0%  | 21.0% | 16.2% | 11.1% | 3.0% | 3.5%   | 28.3% | 49.3%          | 12.9% | 8.9% |
| コレクター 福富太郎の眼<br>昭和のキャバレー王が愛した絵画            | 74.2% | 47.4% | 48.5% | 16.5% | 22.7% | 21.6% | 10.3% | 20.6% | 15.5% | 22.7% | 6.2% | 9.3%   | 11.3% | 21.6%          | 5.2%  | 6.2% |
| サンリオ展 日本のカワイイ文化60年史<br>永遠の「カワイイ」はここからはじまった | 20.8% | 16.3% | 21.5% | 12.1% | 9.1%  | 11.2% | 7.6%  | 24.5% | 27.2% | 17.2% | 3.6% | 7.6%   | 40.2% | 55.9%          | 6.3%  | 5.1% |
| 平均   | 45.6% | 27.5% | 34.3% | 14.0% | 16.0% | 16.7% | 8.0%  | 23.0% | 21.5% | 19.6% | 5.2% | 8.0%   | 27.6% | 39.8%          | 7.0%  | 5.4% |

## 組織及び業務

新潟県立美術館の業務【20年4月現在】

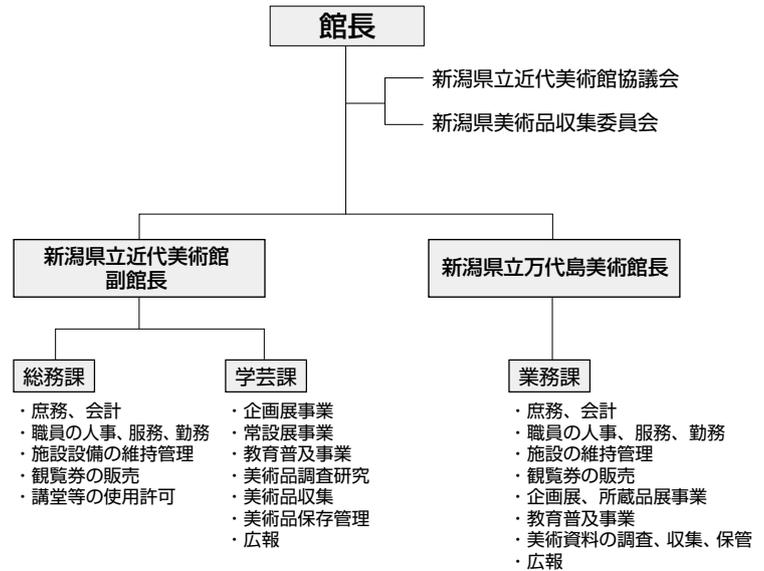
■新潟県立近代美術館条例（平成5年3月31日 新潟県条例第24号）（抜粋）

（設置）第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第18条の規定に基づき、県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、新潟県立美術館（以下「美術館」という）を長岡市千秋3丁目に設置する。

2 前項に規定する美術館には、教育委員会の定めるところにより、分館として新潟県立万代島美術館（以下「万代島美術館」という。）を設置する。

（事業）第2条 美術館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術品、美術に関する資料等（以下「美術品等」という）の収集、保管及び展示
- (2) 美術品等の利用に関し必要な説明、助言、指導等
- (3) 美術品等の調査及び研究
- (4) 美術品等に関する講演会、講習会、映写会等の主催及びその開催の援助
- (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館の目的を達成するために必要な事業



## 職員

### 新潟県立近代美術館

|          |                 |
|----------|-----------------|
| 館長       | 遠藤 聡            |
| 副館長      | 柴田 豊            |
| ●総務課     |                 |
| 総務課長     | 中村 広            |
| 主査       | 五十嵐かな子          |
| 主査       | 稲田 道子           |
| 会計年度任用職員 | 藤井 幸子           |
| 会計年度任用職員 | 太田 昌子           |
| ●学芸課     |                 |
| 学芸課長     | 藤田 裕彦           |
| 専門学芸員    | 松矢 国憲           |
| 専門学芸員    | 宮下 東子           |
| 専門学芸員    | 平石 昌子           |
| 副参事      | 飯田美輝夫           |
| 副参事      | 金澤 健志           |
| 主任学芸員    | 濱田真由美           |
| 主任学芸員    | 長嶋 圭哉           |
| 主任学芸員    | 伊澤 朋美           |
| 会計年度任用職員 | 砂山 冴貴（～R4.2.10） |
| 会計年度任用職員 | 入沢さおり           |
| 会計年度任用職員 | 小黒 麻理           |
| 会計年度任用職員 | 南 景子            |
| 会計年度任用職員 | 磯部 玲子           |
| 会計年度任用職員 | 丸山 典子           |
| 会計年度任用職員 | 江口 朝子           |
| 会計年度任用職員 | 和田かおる（R4.3.1～）  |

### 新潟県立万代島美術館

|          |                 |
|----------|-----------------|
| 館長       | 桐原 浩            |
| ●業務課     |                 |
| 業務課長     | 桐原 浩            |
| 課長代理     | 和田 正樹           |
| 専門学芸員    | 澤田 佳三           |
| 専門学芸員    | 今井 有            |
| 主査       | 田野 貞            |
| 主任学芸員    | 池田 珠緒           |
| 主任学芸員    | 松本奈穂子           |
| 会計年度任用職員 | 田村真珠美           |
| 会計年度任用職員 | 中嶋 美幸           |
| 会計年度任用職員 | 堀越安紀子           |
| 会計年度任用職員 | 吉澤 碧            |
| 会計年度任用職員 | 上田 志乃           |
| 会計年度任用職員 | 国兼 隆子（R4.1.11～） |

# 新潟県立近代美術館

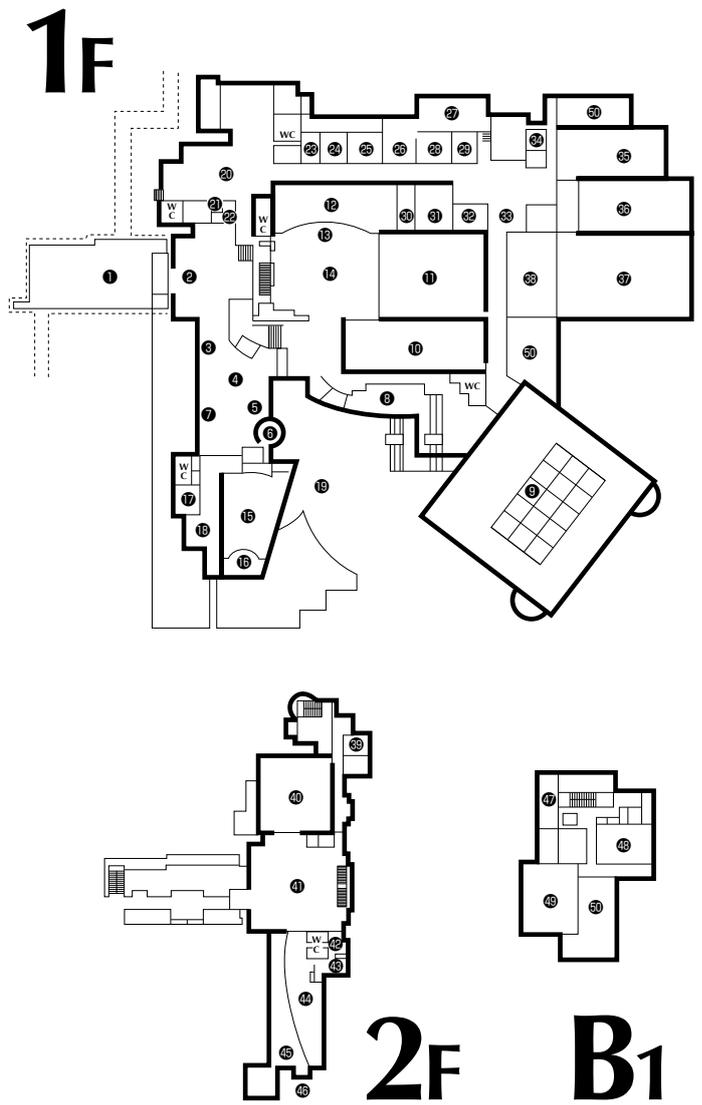
## 【施設概要】

〈名称〉新潟県立近代美術館  
 〈所在地〉新潟県長岡市千秋3丁目278-14  
 〈設計〉(株)日本設計  
 造園設計 (株)日本設計・(株)日本造園  
 設計期間 1990年9月～1991年2月  
 〈監理〉新潟県土木部都市整備局宮崎課  
 (株)日本設計  
 〈施工〉大成・吉原・小杉特定共同企業体  
 電気工事 六興・大原・長岡特定共同企業体  
 空調工事 三建・日立・越後特定共同企業体  
 衛生工事 ナカムラ・北陸特定共同企業体  
 ガス工事 北陸瓦斯(株)  
 昇降機工事 日本オーチスエレベーター  
 備品工事 (株)高島屋  
 植栽工事 北陸緑化、ニューガーデン、  
 長生園、宮川苑、吉茂造園、  
 鈴木造園、新潟造園土木、  
 長岡ガーデン、川崎農園、  
 グリーン産業、松本造園  
 工事期間 1991年7月29日～1993年5月31日  
 〈総工事費〉 9,859,851千円  
 支出内訳  
 建築工事費 7,442,809千円  
 造園工事費 1,216,187千円  
 電気工事費 79,654千円  
 展示工事費 1,121,201千円  
 〈改修施工〉  
 建築工事 (株)大石組  
 電気工事 大原電業(株)  
 空調工事 (株)長岡総合設備  
 〈改修施工工事費〉  
 928,909,045円  
 改修期間 2018年7月2日～2019年11月30日  
 〈主体構造〉 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、  
 プレストレストコンクリート梁  
 基礎・地業  
 (規模) PHC抗  
 地下1階、地上2階、塔屋1階  
 軒高 13.0m  
 最高高 19.250m  
 主なスパン 3.9m  
 階高 5.7m  
 〈面積〉 敷地面積 33,800㎡  
 建築面積 9,133㎡  
 延床面積 10,723㎡  
 地下—機械室・電気室 716㎡  
 1階—展示室・収蔵庫・講堂・  
 事務室・他 8,873㎡  
 2階—レストラン・県民ギャラリー  
 1,064㎡  
 屋階—ELV機械室  
 地域地区 市街化調整区域  
 〈面積配分〉  
 導入部門 1,356㎡  
 (エントランスホール636㎡、ロビー 576㎡、ほか)  
 展示部門 2,674㎡  
 (常設展示室391㎡+472㎡+265㎡、  
 企画展示室1,332㎡ ほか)  
 教育普及部門 384㎡  
 (講堂234㎡、講座室53㎡、ハイビジョン67㎡、ほか)  
 収蔵部門 1,746㎡  
 (収蔵庫第一292㎡、第二575㎡、  
 第三267㎡、作業室49㎡、ほか)  
 調査研究部門 272㎡  
 (研究室83㎡、資料保管室61㎡、書庫128㎡)  
 管理事務部門 416㎡  
 (事務室133㎡、会議室70㎡、館長室55㎡、ほか)

設備・機械 1,017㎡  
 (熱源機械室、電気室、空調機械室、ほか)  
 他共用部門 2,858㎡  
 (廊下、階段、ほか)  
 〈展示室の環境〉  
 室の明るさ 70～150lux+局部照明  
 (メンテナンス時：200lux)  
 照明方法 全体照明(ダウンライト・間接)  
 スポットライトによる局部照明  
 光源の種類 LED  
 温度・湿度 夏季/23℃・55%  
 冬季/22℃・55%  
 〈主な設備〉  
 空調方法 個別式(単一ダクト方式・FCU方式)  
 熱源：ガス・電気  
 熱源機器/ガス冷温水発生機2台  
 冷房能力/237.5USRT  
 暖房能力/52,300kCal/h  
 冷却塔/2,810,000kCal/h  
 空調機器/全空気方式 空冷ヒート  
 ポンプエアコンファン  
 給排水衛生 給水/上水直結  
 給湯/中央式(ガス)、  
 個別式(電気)  
 給排水 排水/屋内合流、屋外下水道放流  
 BIF床上受水槽(FRP40㎡)  
 排水槽/有効0.76㎡  
 電気 受電/3相3線 50Hz 6.6kV  
 660kW  
 発電機/3φ3W 50Hz 6.6kV  
 375kVA  
 非常保安動力/300kVA  
 非常保安電灯(スコット)/50kVA  
 変圧器/1,400kVA7台  
 防災 消火/屋内消火栓、屋外消火栓、  
 ハロゲン化物消滅  
 排煙/自然排煙  
 屋内消火栓 粉末消火器 ハロン  
 消火設備 ハロン消火器 連結散  
 水設備 屋外消火栓  
 昇降機 乗用ELV/750kg積  
 (30m/分) 1台  
 人荷用ELV/3,000kg積  
 (30m/分) 1台  
 駐車場 屋内2台、屋外165台  
 〈主な外部仕上〉  
 屋根 アルミクラッド鋼板立ハゼ葺  
 外壁 四丁掛精拓器質タイル(割肌)  
 二丁掛精拓器質タイル  
 建具 アルミサッシュ電解二次着色  
 ステンレスサッシュH.L仕上  
 外構 御影石ブロック+陶製ブロック舗装  
 〈主な内部仕上〉  
 エントランスホール  
 天井/コンクリート打放し  
 壁/御影石こぶ出し仕上  
 床/御影石ジェットバーナー仕上  
 展示室 天井/P.B.E.P  
 壁/ガラスクロスE.P  
 床/タイルカーペット  
 収蔵庫 天井・壁/スプルス  
 床/ナラ縁甲板張  
 講堂 天井/  
 壁/四丁掛精拓器質タイル+P.B.E.P  
 床/カーペット  
 研究室・事務室  
 天井/岩綿吸音板  
 壁/ビニールクロス貼  
 床/タイルカーペット

【施設の配置】

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ① キャンピ        | ②⑥ 研究室      |
| ② エントランスホール   | ②⑦ 書庫       |
| ③ ロビー         | ②⑧ 資料保管室    |
| ④ ミュージアムショップ  | ②⑨ 倉庫       |
| ⑤ データベース室     | ②⑩ フィルム保管室  |
| ⑥ ハイビジョンギャラリー | ②⑪ 撮影室      |
| ⑦ レファレンス      | ②⑫ 作業室      |
| ⑧ 企画展示室ロビー    | ②⑬ 荷解室      |
| ⑨ 企画展示室       | ②⑭ 燻蒸室      |
| ⑩ 展示室 1       | ②⑮ 収蔵室 1    |
| ⑪ 展示室 2       | ②⑯ 収蔵室 3    |
| ⑫ 展示室 3       | ②⑰ 収蔵室 2    |
| ⑬ 常設展示室ロビー    | ②⑱ 展示備品倉庫   |
| ⑭ 中庭          | ②⑲ ガラリー控室   |
| ⑮ 講堂          | ②⑳ ガラリー     |
| ⑯ ステージ        | ②㉑ アトリウム上部  |
| ⑰ 講座室         | ②㉒ レストラン事務室 |
| ⑱ 講堂ロビー       | ②㉓ 厨房       |
| ⑲ 屋外展示スペース    | ②㉔ レストラン    |
| ⑳ 事務室         | ②㉕ 吹抜       |
| ㉑ 乳児室         | ②㉖ テラス      |
| ㉒ ロッカー室       | ②㉗ ドライエリア   |
| ㉓ 応接室         | ②㉘ 電気室      |
| ㉔ 館長室         | ②㉙ 熱源機械室    |
| ㉕ 会議室         | ②㉚ 空調機械室    |



# 新潟県立万代島美術館

## 【施設概要】

〈機能別延床面積〉

|          | 内訳            | 用途等                   | 面積        |
|----------|---------------|-----------------------|-----------|
| 展示室      |               | 美術品等の企画展示             | 1,433.09㎡ |
| 収蔵       | 収蔵庫           | 美術品等の保管               | 102.05㎡   |
|          | 収蔵庫前室         | 収蔵庫の温度度を安定させる         | 28.15㎡    |
| 専用エレベーター |               | 地下1階より美術品を搬入          | 27.59㎡    |
| 管理       | 事務室           | 学芸員、一般事務の執務室          | 72.66㎡    |
|          | 資材倉庫          | 文書・書籍カタログ等の収納         | 32.75㎡    |
|          | 準備室           | 展示作業用の作品移動ケース置場等      | 95.56㎡    |
|          | 荷解室           | 美術品の開梱・点検場所           | 107.58㎡   |
|          | 休憩室           | 嘱託員の休憩場所              | 10.04㎡    |
|          | 応接室           | 来賓等の応接                | 13.99㎡    |
|          | トイレ           | 職員・来館者用               | 92.58㎡    |
|          | 空調機械室         | 美術館専用の空調機械設置          | 120.15㎡   |
| 共通       | ポンペ庫          | ハロン消火設備用ポンペ庫(予)       | 28.63㎡    |
|          | ロビー           | 来館者の導入、休憩及びインフォメーション等 | 279.63㎡   |
|          | 廊下等           | 来館者の通路、避難経路など         | 321.84㎡   |
|          | 乳児室           | 乳児のために使用              | 6.35㎡     |
| B1F      | ロッカー・ルーム      | 来館者の利便のために手荷物を保管      | 22.62㎡    |
|          | 専用エレベーター(B1F) | 美術品の搬入用               | 26.23㎡    |
|          | 専用エレベーター機械室   | 専用エレベーター用の機械設置        | 13.42㎡    |
| 合計       | 専用荷捌スペース      | 美術品の荷捌スペース            | 124.54㎡   |
| 合計       |               |                       | 2,959.45㎡ |

〈建築概要〉

### 1. 全体概要

種別／複合ビル内包型 公立美術館  
 所在地／新潟県新潟市中央区万代島5番1号  
 工事期間／平成12年10月3日～平成15年3月30日  
 敷地面積／103,128.93㎡ (万代島一団地認定敷地全体)  
 建築面積／6,017.37㎡  
 延床面積／52,585.54㎡ (うち、美術館2,959.45㎡)  
 構造種別／鉄骨鉄筋コンクリート造  
 階高／美術館フロア6.3m

### 2. 建築主体

設計／鹿島建設株式会社一級建築士事務所  
 監理／鹿島建設株式会社一級建築士事務所  
 施工／鹿島・大成・福田・五洋・本間・東亜共同企業体

### 3. 仕上げ（美術館部分のみ）

屋根／鉄筋コンクリート下地断熱アスファルト防水押え、  
 コンクリート鋼製根太組天然スレート敷  
 外壁／プレキャストコンクリート下地アルミスバンドル張り、  
 アルミカーテンウォールふっ素樹脂焼付塗装、  
 プレキャストコンクリートカーテンウォールふっ素樹脂乾塗装  
 内装／（設備概要を参照のこと）

### 4. 電気設備

電力引込／3相3線6.6kV50Hz  
 2回線受電、地中引込  
 受変電／1階サブ変電所、キュービクル式受変電設備  
 非常用電源／発電機1台、ディーゼル1000KVA、  
 蓄電池400AH  
 電話設備／電話配管（機器、配線は別）  
 放送設備／非常放送兼用アンプ1160W、130回線、  
 美術館業務用アンプ80W、5回線

### 5. 空調設備

熱源／全体熱源：冷温水発生器（ガス焚）  
 240RT×2台  
 収蔵庫：空冷ヒートポンプ  
 空調機／コンパクトエアハン7台  
 単一ダクト  
 換気／個別換気  
 給気ファン1台、排気ファン15台  
 制御機構／24時間中央温湿度管理システム

### 6. 昇降機

乗用／ロープ式 210m/分 定員20名1,350kg  
 4基（うち、車椅子仕様1基）  
 荷物用／油圧式  
 15m/分 3,000kg 1基  
 テーブルリフター／  
 リフト 0.9m  
 テーブル 2.0m×2.0m 3,000kg

〈設備概要〉

### 1. 展示室概要

壁仕上／不燃プラスチックボード、ガラスクロス表面仕上げ  
 床仕上／フローリング（ダグラスファー）  
 可動壁／不燃プラスチックボード、ガラスクロス表面仕上げ  
 L4.0m×H4.5m：30枚、L2.0m×H4.5m：26枚、  
 L2.4m×H4.5m：4枚  
 固定展示ケース／2箇所  
 （外側）スチール製・高透過ガラススチール製・アクリル焼付塗装、  
 高透過ガラス・重量キャスター・アジャスター付、  
 シリンダー錠付  
 （内側）低ホルマリン合板、クロス張り、エアタイト、寸法  
 D18.0m、W1.2m、H4.5m  
 照明／全て美術館用UV/IRカットフィルター付  
 ベース照明：ハロゲンウォールウォッシャー 200W  
 展示照明：ローボルトハロゲン（12V50W）  
 ケース内照明：高効率照明器具（32W）及びローボルトハロゲン（12V50W）  
 設定温湿度／春・夏期：23℃、60%  
 秋・冬期：20℃、50%  
 （変動率±3℃、±10%以内）

## 2. 収蔵庫概要

- 床 仕 上 / フローリング
- 壁 仕 上 / ゼオライトパネル (天井共)
- 内部寸法 / L11.5m、W7.5m、天井H3.5m
- 入口寸法 / H3.0m、W3.0m
- 収蔵庫内作品固定方法 / 収蔵棚
- 収蔵庫扉の構造及び仕様 / スチール製  
耐火2時間扉
- 照 明 / 高効率照明器具 (32W)  
美術館用UV/IRカットフィルター付
- 空 調 / 恒温恒湿パッケージ2台 単一ダクト (VAV)
- 設定温湿度 / 春・夏期: 20℃、60%  
秋・冬期: 20℃、60%  
(変動率±2℃、±5%以内)

## 3. 搬入口関連概要

- 専用搬入口寸法 / H3.8m、W5.0m
- 高位置の接岸ドック / 地上からの高さ0.7m
- 可動接岸ドック / 0~0.9mレベルまで
- 油圧式リフト / 最大重量3,000kg
- クレーン / 最大重量3,000kg
- 搬入可能なクレーンの最大サイズ /  
H3.0m、W3.0m、D3.0m
- セキュリティ / 画像センサー機械警備
- 荷解室への立入管理 / カードリーダー方式電気錠

昇降機内部寸法 / L3.0m、W3.0m、  
天井H3.0m

## 4. 防災設備

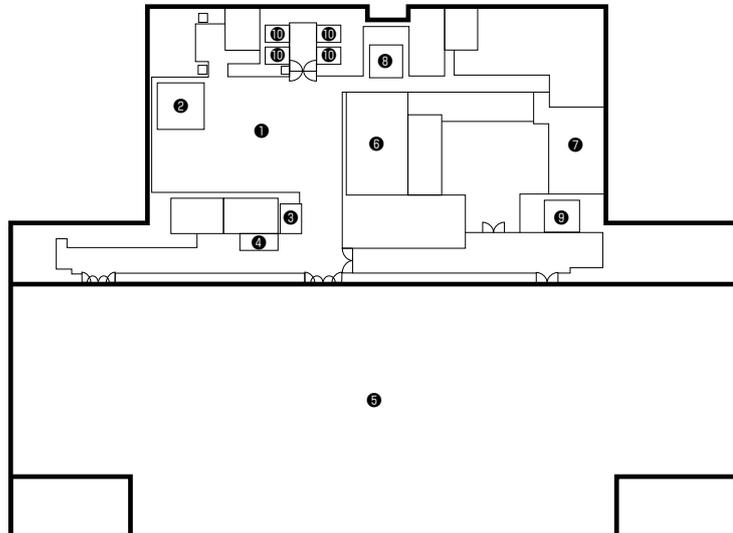
- 消火設備 / 湿式スプリンクラー  
展示室、準備室、荷解室及び収蔵庫はハロン消火
- 感知器の種類 / 自動煙感知
- 火災警報への伝達 / 発信機、非常電話
- 補助消火栓 / 搬入場所1基、その他4基
- 連結送水管 / その他2基
- 消 火 器 / 搬入場所: 粉末ABC  
展示室: ハロンガス  
その他: 粉末ABC及びハロンガス

## 5. 防犯設備

- 監視設備 / ITVモニター、ITVカメラ15台  
(美術館14台、EV1台)
- 機械警備設備 / 画像センサー+スピーカ
- 警備会社 / SECOM株式会社
- 使用警報機の種類 / 画像センサー及び  
水銀スイッチ
- 警報入電場所 / 館内中央監視盤及び  
美術館事務室
- 盗難防止ケースの種類 /  
ガラス・ケース及び壁面固定ケース全てにシ  
リンダー錠付

## 【施設の配置】

- ① エントランスホール
- ② ミュージアムショップ
- ③ 情報コーナー
- ④ 乳児室
- ⑤ 展示室
- ⑥ 収蔵庫
- ⑦ 事務室
- ⑧ ロッカー・自販機
- ⑨ 作品専用エレベーター
- ⑩ エレベーター



## 新潟県立近代美術館協議会

### 【委員】(委嘱当時)

(令和2年8月1日から令和4年7月31日まで)

#### ●学校教育関係者

稲生 一徳 (阿賀町立阿賀津川中学校校長/下越美術教育研究会(新潟県美術教育連盟下部組織)理事/新潟県中学校教育研究会美術部会全県部長)

山下 幸治 (新潟県立柏崎総合高等学校教頭/新潟県高等学校文化連盟監事)

#### ●社会教育関係者

小田 智美 (村上市教育委員会学校教育課・教育支援センター嘱託指導主事/新潟県生涯学習協会/下越・新潟地区社会教育主事等会/元村上市立朝日中学校長/元新潟県少年自然の家所長)

#### ●家庭教育の向上並びに学術及び文化の発展に資する活動を行う者

○西條和佳子 (特定非営利法人ワーキングウイメンズアソシエーション常任理事)

中村 直美 (公募)

#### ●学識経験者

大森 慎子 (新潟市歴史博物館学芸担当次長)

○丹治 嘉彦 (新潟大学教育学部教授)

五十嵐史帆 (上越教育大学大学院学校教育研究科教授)

本間 公司 (新潟県美術家連盟事務局次長/新潟県彫刻協会会長/新潟市美術協会副会長/アトリエ本間主宰)

※◎は会長 ○は副会長

### 【日程及び内容】

#### 第1回新潟県立近代美術館協議会

日程：令和3年5月26日(水) 13:30～15:30

会場：新潟県立近代美術館

内容：(1) 「令和2年度新潟県立近代美術館協議会評価」について  
(2) 令和3年度事業と評価シートについて

#### 第2回新潟県立近代美術館協議会

日程：令和3年9月29日(水) (新型コロナウイルス感染拡大による新潟県の特別警報発出により書面承認に変更)

会場：新潟県立近代美術館

内容：(1) 「令和2年度新潟県立近代美術館協議会評価報告書」の承認  
(2) 令和3年度事業の中間報告 (8/31まで)

#### 第3回新潟県立近代美術館協議会

日程：令和4年1月24日(月) (新型コロナまん延防止等措置発出により書面報告)

会場：新潟県立近代美術館

内容：(1) 令和3年度事業の中間報告 (12/31まで)  
(2) 施設管理の見直しおよび令和4年度組織改正による知事部局への移管について

### 令和2年度

### 新潟県立近代美術館協議会評価報告書

### 美術館の自己評価に対する委員評価

#### 第1章 県立近代美術館の自己評価に対する総括的所見

##### (1) 美術館運営の全般に関して

新潟県立近代美術館および万代島美術館における社会的使命として、新潟県固有の文化の価値を見直し、併せて未来に継承すべきコレクションの充実と研究、活用、普及を通じて、多様な美術館活動を開発、提供し、想像力溢れる人材の育成に取り組み、地域の人々と協働しながら、県民の誇りとなる新潟県の文化を発信することがその大きな柱となっている。本年度、これらの使命に関して両美術館ともその成果を上げることが出来たと見える。特に、新型コロナウイルス感染拡大が収まらない中、企画展の延期等を余儀なくされ、期待を寄せていた県民に対して期待に添えない形にはなったが、それでも鑑賞者の安全を担保し展覧会をしっかり披露できたことは賞賛に値する。

しかしながら、この新型コロナの影響により、今までの美術館運営が奪われてしまったことは疑いのない事実である。このコロナが収束することを見据えて、人々の悩みや苦しみそして抑圧から解放されることの一助となること、そしてこれらを土台として新たな新潟県立近代美術館、万代島美術館となるべく準備することが求められる。

##### (2) 目標設定のあり方について

それぞれの美術館ともに評価対象領域として、各館で開催される展覧会、ワークショップを含めた教育普及活動、作品収集と調査研究等がそれぞれにあたる。これらの評価に対して、展覧会観覧者数、友の会活動、ワークショップが上げられるが、それに加え新たな企画等が評価指標となる。(ここで注意しなければいけないのが、入館者数は施設やそれぞれの事業における指標とはなるが、決して目標ではない。)また、この目標値だけに留まらず、新型コロナの感染拡大が収まった後、新たな美術館とは？に対して、多領域の方々から積極的な意見を受け入れる姿勢が求められる。

##### (3) 目標に対する達成状況について

今年度の企画展については新型コロナの感染拡大が続く中、来館者の安全確保の観点から通常とは違う形で両館とも意欲的な展覧会を実施できたことは、丁寧に準備を行いそして他の研究機関等との協力があつたが故の結果であり、大いに評価できるのではないかと。特に近代美術館で開催された「Viva Video! 久保田成子展」では作品の所有者が主に海外在住であることから、美術館にて直接指示を受けることが出来ずオンラインでのやり取りとなり相当な苦勞があつたと思われる。しかしながら、それらの障害を乗り越えきちんとした展示形態となったことは大いに評価できる。

また、近代美術館にて開催予定であつた「三沢厚彦展」が延期となり、万代島美術館にて開催予定であつた「デザインあ展」に至っては開催見送りとなつてしまい、開催を楽しみにしていた県民には残念な結果となつてしまった。体験型の展覧会として位置付けられている「デザインあ展」は美術館の新たな可能性を感じてもらうためにも、同様の企画を含めて復活を望まれる。

教育普及等関連分野については、展覧会同様に新型コロナの感染拡大の影響から、講演会、ワークショップなどの教育普及事業がほぼほぼ中止となった。ただし、これらをマイナスに捉える

のではなく、ポストコロナを見据えワークシートの作成やコレクション展のテーマ毎のプレスリリースの作成、WEBコンテンツの充実など、これまで取り組んでこなかった新しいアピール法に目を向けることができたのは今後の美術館の方向性を示すきっかけとなったに違いない。

調査・研究・収集・保存・発信の分野では、特に学芸課だけではなく、全職員が協力しての資料整理等の体制は近代美術館のアドバンテージであると思う。また、新潟県ゆかりの作家の調査・研究は特に重要であり、この領域の調査・研究は特に継続して欲しいと思われる。

環境・施設に関しては、ミュージアムショップの設置を強く希望する。展覧会後に来場者がカタログ等のグッズを購入することは、単に展覧会の思い出となるだけでなく次の展覧会に足を運んでもらうきっかけにもなるはず。コロナ禍で難しいところだが、是非ともミュージアムショップの再開を望む。

## 第2章 分野別に見た自己評価に対する委員評価

### 【1 展覧会に関する評価】

#### (1) 実施目標に対する達成状況について

両館ともに、コロナ禍における様々な困難の中、企画展の開催を行った。一時的に展覧会の中止や途中休館を余儀なくされたが、再開や次年度開催の努力を行い良い方向に進んだこと、また海外の関係者との協力による展覧会では、これまで以上に意思疎通や確認を綿密に行う必要もあり、通常よりかなり煩雑なコミュニケーションに前向きに取り組み質の良い展覧会を提供できたこと、運営面では観覧者への安全に配慮した対策を行い無事に開催できたことはいずれも高く評価できる。

そのうえで実施目標である展覧会の魅力のアピール、効果的な広報、満足度を高めることについては、いずれも各々の展覧会の内容に沿った工夫をして取り組み、アンケートでも実証されているように、効果を上げることができたことは、評価できる。

#### (2) 今年度活動の取組内容の妥当性とその効果について

様々な世代、嗜好を考慮し片寄らないよう魅力的な展覧会のラインナップを心がけ実現していること、そこに館独自の工夫を加え新潟でのみ体験できる展覧会に仕上げていること、さらに学芸員の調査研究に基づいた企画展を着実に開催していることは、存在意義を来館者数に求められる館も多々ある中、美術館のあるべき姿を貫いていて、非常に高く評価できる。

目標の設定として、企画内容や作品の魅力伝えること、来館者の満足度の向上を掲げて努力することは最も取り組むべき内容で、それにより質の高い展覧会も、新潟ならではの展示も多く鑑賞される機会を得て、初めて博物館の役割としての一般公衆の教養や調査研究、楽しみに資することが可能となる。今後も様々な方法を考案しながら取り組んで欲しい。

さらにコレクション展では、企画展の内容に積極的にリンクさせ、来館者の理解や関心を深め、広げる工夫をしているところは高く評価できる。このような展開ができるのも、コレクションの充実と質の高さゆえのことなので、今後も収集、調査研究についても積極的に行って欲しい。このことは、県内美術界のレベルアップにもつながり、また調査研究とコレクションを重視した活動は、県内美術館に対し美術館としての矜持を示すことにもなり、自覚を持ってリードして欲しい。

#### (3) 自己評価に対する総括

適宜冷静な判断により、正確に評価できていると思う。課題に関しては、いずれも自己の努力によって解決出来ない問題である。マイナスととらえず、柔軟な考えでじっくりと取り組む中で、今後糸口を見つけてゆけると良いと思う。

### 【2 教育普及等関連事業に関する評価】

#### (1) 実施目標に対する達成状況について

コロナ禍の影響もあり、教育普及等関連事業が予定通りに実施できなかったものの、一部の事業について形を変えて実施することができたことは一定の評価をしていいと考える。また、HPやSNS、映像、配付資料など、非接触型媒体による教育普及活動を検討した点、その他可能な方法を模索した点など、ウィズコロナやポストコロナを見据えた活動のあり方や方向性を見出そうとした点が評価できる。

一方で、岡本太郎展のように企業や団体、大学等の専門機関とのコンソーシアム（共同事業体）を構築することにより、地域資源の活用やSDGsを踏まえた鑑賞教育（探究活動）ができる可能性も見られた。

このコロナ禍により、美術館の“教育効果”ではなく、“教育成果”を求められる時代になったことを強く感じた。

#### (2) 今年度活動の取組内容の妥当性とその効果について

県予算が減額され、美術館や美術を通じた学びや交流に広がりをおいかにもたせていくか、両館それぞれ工夫した取組が見られた。また、コロナ禍により、県内修学旅行の訪問先として近代美術館をコースに入れた学校の児童生徒が直接、本物の作品に触れる機会が見られた。

新しい生活様式やガイドラインを踏まえた鑑賞教育を推進していくという姿勢が見られた。特に、全国の美術館の所蔵作品やワークショップのデジタルアーカイブ化を推進することが求められている。令和元年度の評価に、「過去に教育普及活動として効果的であった活動例をアーカイブとして参照できる体制が整った」との記述があったように、受け身の姿勢ではなく、情報を発信するとともに、Zoomなどを活用した実践を試みていくことが成果につながると考える。GIGAスクール（児童生徒が一人一台のタブレット端末を使用した同時双方向型教育）への対応が、県有施設管理等の課題の解決策になると考える。予算的に安価で、費用対効果は高い。学芸員の方には従来とは異なる進め方となるため、研修等が求められるが、対話型鑑賞法も可能であるし、デジタルなので細部など注視させることもできるし、今まで以上に美術や文化が普及されると考える。

コロナ禍のため、「対面による取組がなされなかった」という言い訳は、令和3年度はできないと考える。

#### (3) 自己評価に対する総括

両館から提出された令和2年度教育普及等関連事業への自己評価はそれぞれ妥当である。

### 【3 調査・研究、収集・保存、発信に関する評価】

#### (1) 実施目標に対する達成状況について

##### ○近代美術館

調査結果の発表など次年度につながる成果が見られおおよそ目標達成できていると評価できる。しかし、研究調査等は単年度で成果をまとめることは難しいので、具体的な目標を

立てることにより、取組が確認しやすく、目標達成状況や今後の課題を確認しやすいと思われる。

#### ○万代島美術館

調査結果の発表など次年度につながる成果が見られおおよそ目標達成できている。論文・報告を4件行った点や、コロナ禍で講演会や講座等の開催がさまざまに制約を受ける中、ギャラリートークなどで成果を発表できたことは評価できる。

### (2) 今年度活動の取組内容の妥当性とその効果について

#### ○近代美術館

新型コロナウイルスの影響により予定変更される中でも、展覧会開催に向けた視察や事前調査による情報収集や、全職員の協力体制による資料整理など状況に合わせた柔軟な取組が見られた。このことにより館の特徴を生かした安全な展示と資料リストの作成の目処が立つなど、取組の効果と妥当性が認められる。

#### ○万代島美術館

新型コロナウイルスの影響により予定変更される中でも、ギャラリートークなどに取組み、調査結果を論文・報告という形で公式HPにおいて広く発信するなど、講演会や講座等の開催に変えて、広く市民に向けた情報発信として妥当性も認められる。

### (3) 自己評価に対する総括

#### ○近代美術館

おおよそ客観的に評価できていると思われる。しかし、補助金申請等の取組みについての考察が見えず、次年度以降の具体的な課題として引き継がれにくいと感じた。申請することで得られた成果(課題)について確認し、次年度以降につなげて欲しい。

#### ○万代島美術館

おおよそ客観的に評価できていると思われる。調査方法等が制限される中、研究計画の変更が余儀なくされたが、今後は、ポストコロナを見据えて、訪問調査に加え、他の調査の方法も検討する必要がある。

## 【4 環境・施設に関する評価】

### (1) 実施目標に対する達成状況について

#### ○近代美術館

厳しい予算状況下では、必要な修理箇所についての修理・補修を行うことは難しいと考えるが、引き続き協議を重ね、要求していただきたい。

ミュージアムショップについては「よみがえる正倉院宝物展」「高畑勲展」について特設での設置に向けて努力を続けていることを大いに評価する。

#### ○万代島美術館

新型コロナウイルス状況下において、ガイドラインに基づいた迅速な対策を講じるなどリスク管理の徹底で後半の事業がスケジュールどおり開催できたことやガラスケースの速やかな修理など、来館者が安心して鑑賞できる環境を整えることができたことを高く評価する。

### (2) 今年度活動の取組内容の妥当性とその効果について

#### ○両館について

迅速な感染症対策や施設設備・環境への工夫された対応、

必要な要求の継続など、厳しい状況下において取り組むべきことがしっかりとなされていたと考える。

ミュージアムショップやレストランは美術館での豊かな時間を構成する要素でもあったと考える。また、施設の修理・補修、緊急時の対応等も含め、環境整備・環境維持は、来館者が安心して作品を鑑賞したり心地よさを共有したりするために重要であり、利用者の増加、学びの広がりにもつながると考える。厳しい現状ではあるが、今後も愛される美術館を目指して環境・施設の充実に努めていただきたい。

#### ○近代美術館

豊かな自然が魅力の美術館でもあり、手入れが行き届かずに魅力が半減するのではないかと心配する。職員の方々が努力されていることに感謝しつつ、美化ボランティアや美化サポーターなどの組織を作り、恒常的に美術館の環境を整えていく方法も効果的だと考える。

#### ○万代島美術館

エントランスが寂しい感じを受ける。ガラス張りや景色の良さを生かし、季節や展示会に合わせたメッセージカードを展示するなどの工夫はどうだろうか。

### (3) 自己評価に対する総括

両館ともに取組に真摯に向き合い、成果や課題が明確である。両館の自己評価は妥当である。

## 【5 協働組織に関する評価】

### (1) 実施目標に対する達成状況について

#### ○近代美術館

コロナ禍の下、友の会や長岡造形大学をはじめとする協働事業が見合わせとなったことは人命優先、安全安心第一を思えば、当然の結果だったと考える。

そのような中で、感染症対策を取りつつ実施可能な協働事業を積極的に検討していく姿勢を評価する。また、コロナ禍の収束後、来館者の復調を進めるためにも地域の人々との協働は大変重要である。

そこで、今後はオンラインの活用や美術館の広い空間や屋外の敷地を生かしたプログラムなど、協働事業の幅を広げる検討を進めて頂きたい。

新潟アートリンクについては、関係者が不特定多数ではなく参加4館に限定されていることが感染症対策上の強みである。前年度から活動を行っている教育普及部会を軸に、平時だけでなく脅威の存在する中でも出来る取組を考えて頂きたい。

修学旅行におけるワークシートによる学習や出前講座の充実を評価する。子どもたちには本物に触れ、専門家の言葉に触れる機会が重要である。

については、コロナ禍が収束しても、美術館が修学旅行コースに組み込まれるよう働きかけてはどうか。地域や様々な団体と協働すれば、さらに魅力的な子ども向けのプログラムが生まれ、県内の美術教育や人材育成に繋がるかもしれない。

#### ○万代島美術館

新潟アートリンクについては、コロナ禍においても情報交換や教育普及部会で次年度事業について企画検討が計画的に行われたことを評価したい。

しかし、感染症対策として在宅勤務やリモートワークが推奨されていた環境下、一度ぐらいはオンラインを利用して実

# 新潟県美術品収集委員会

施しても良かったのではないかと。また、せっかく4館の学芸員が集っているのだから、各館の特徴や学芸員の専門性を反映させ、学芸員のチャレンジの場となることを期待する。

友の会については、近代美術館同様、対面での活動ができなかったことは感染症対策上、仕方ないことだったと考える。

しかし、友の会の会員にも、仕事でリモートを利用している人や、高齢者でもSNSを使っている人もいるだろう。今後はリアルとオンラインの併用も検討して頂きたい。

図書館や近隣店舗との協働は、相手にとっても、店舗の魅力向上や付加価値化に繋がる良い仕組みだと思う。このパターンを利用して、県民が美術館の情報と触れる機会を増やしてもらいたい。

また、教頭会での広報も子どもを通して家族に美術館の情報を発信し、若い親世代の美術館に対する関心が高まるよう継続をして頂きたい。

## (2) 今年度活動の取組内容の妥当性とその効果について

### ○近代美術館

コロナ禍のため、予定していた事業がほとんど出来なかったことは、感染症対策や人命優先を思えば当然のことであった。

事業主体としては、「できることならやりたい」と考えることもあっただろうが、弱者への配慮やリスクマネジメントの視点をもって決断をされたことは県立の組織として大変妥当だったと考える。

また、その渦中にあっても、アートリンクにおける教育普及部会の実施など、関係先にネガティブな影響を及ぼすことなく出来ることを考え、実施したことを高く評価したい。この経験を今後の協働事業に生かして頂きたい。

### ○万代島美術館

長岡市の中心部から離れた立地にある近代美術館とは違い、万代島美術館は新潟市の中心部にあり、近隣に公共施設や商業施設が多い立地にある。

今年度の協働事業は、それらの施設や店舗と積極的にかかわりを持ち、繋がりを得たことが、立地を生かした取組として大変妥当であった。また、業種業態を問わず、協働の裾野を広げる可能性を表した点でも効果的だったと考える。

今後は、働き方改革の下で利用が進んでいるリモートを取り入れるなど、新たな取組も進めて頂きたい。

## (3) 自己評価に対する総括

自己評価については、両館とも妥当であると考えている。近代美術館においてはコロナ禍のなかで出来ることを前向きに考える姿勢、万代島美術館においては立地を生かし、新たな協働方法に取り組む姿勢を高く評価したい。

コロナ禍で得た経験を次年度以降に大いに生かして頂きたい。

## 【委員】

松本 透（長野県立美術館長）欠席

◎郷 晃（新潟大学名誉教授）

山梨絵美子（千葉市美術館長／東京文化財研究所 客員研究員）

古田 亮（東京藝術大学大学美術館教授）欠席

岡塚 章子（東京都江戸東京博物館 都市歴史研究室長）

◎は委員長代理

## 【日程及び内容】

令和3年度「新潟県美術品収集委員会」

日程：令和4年2月9日(水) 14:00～16:00

内容：(1) 報告 令和元年度美術品収集について

(2) 令和3年度美術品収集について

① 収集候補の全体説明

② 収集候補の内覧

③ 収集候補作品の協議

(3) その他

# 新潟県立美術館友の会

新潟県立美術館友の会は、新潟県立近代美術館開館の翌年、平成6年4月8日に「新潟県立近代美術館友の会」として発足。平成15年、新潟県立万代島美術館の開館にともない二館共通の友の会組織となり、「新潟県立美術館友の会」と改称した。

広く美術を愛する人達を中心として、美術館の活動及び運営に協力するとともに、美術を通じて教養を豊かにし、会員相互の親睦を深め、芸術文化の普及、向上を図ることを目的として活動している。

## 【会費・会員の種類】

|         |     |         |        |
|---------|-----|---------|--------|
| 一般会員    | 一般  | 2,000円  | 243人   |
|         | 学生他 | 1,000円  | 1,084人 |
| ファミリー会員 |     | 4,000円  | 62人    |
| 特別会員    | 個人  | 30,000円 | 0人     |
|         | 法人  |         | 21人    |
| 計       |     |         | 1,410人 |

\*前年度からの会員（長岡造形大学学生以外）は今年度会費免除とした

## 【会員の特典】

- ・会員証による近代美術館コレクション展無料観覧
- ・近代美術館、万代島美術館の企画展を観覧できるモニター券の配布（モニター券1枚で一回観覧可）
- ・近代美術館、万代島美術館の企画展の優待観覧（団体料金）
- ・万代島ビル内の飲食店の割引
- ・友の会日より、美術館パンフレット等の配布
- ・近代美術館、万代島美術館の企画展内覧会への参加

## 【役員体制】

|       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 会 長   | 丸山 結香 |       |
| 副 会 長 | 上松 和義 | 山本 正明 |
|       | 宮澤奈緒子 |       |
| 理 事   | 大塚清一郎 |       |
| 監 事   | 渡辺 雅美 |       |
| 代 議 員 | 阿部美恵子 | 大平 剛  |
|       | 恩田 里士 | 星野 佳人 |
|       | 高橋 信雄 | 佐藤 浩一 |
|       | 羽賀 享  | 原 和彦  |
|       | 樋口 栄治 | 保坂 太  |
|       | 丸山 智  | 舛岡 武雄 |
|       | 久島 芳尚 | 中川 アイ |
|       | 金子かおる | 金子 明子 |
| 顧 問   | 平山 征夫 | 馬場 省吾 |
| 相 談 役 | 徳永 健一 |       |

事務局 佐藤 夏代

## 【事業内容】

友の会独自事業および美術館との共催事業

- ◇ 5月 2日 「Viva Video! 久保田成子展」スペシャルトークイベント（近代美術館・友の会共催事業）
- ◇ 6月15日 代議員会（書面決議）
- ◇ 7月 3日 「よみがえる正倉院展」講演会（近代美術館・友の会共催事業）
- ◇ 7月17日 「よみがえる正倉院展」鼎談（近代美術館・友の会共催事業）
- ◇ 8月 1日 第9回アートカフェ オンライン「水島爾保布の人魚たち」（独自事業）
- ◇ 8月 8日 ワークショップ「親と子のワクワクオリエンタリング」（近代美術館・友の会共催事業）
- ◇ 9月17日 「コレクター福富太郎の眼」紹介動画制作（万代島美術館・友の会共催事業）
- ◇ 10月 9日 第10回アートカフェ オンライン「鍛金って?」（独自事業）
- ◇ 11月 7日 ワークショップ「絵巻のような!?ばたばたミニ絵本をつくろう」（近代美術館・友の会共催事業）
- ◇ 11月23日～28日 作品展（独自事業）  
作品数：41点  
来場者：174名
- ◇友の会日より（速報版） 5回発行
- ◇Webでの情報発信（メルマガ等）

# 沿革

## 《新潟県立近代美術館》

昭和63年度予算で美術館建設調査費計上  
昭和63年12月  
「新潟県美術品収集基金条例」制定  
平成元年10月  
新潟県美術館建設基本構想を策定  
平成2年3月  
新潟県美術館建設基本計画を策定  
平成2年3月  
県立近代美術館建設の設計者選考方式を指名設計競技（コンペ）に決定  
平成2年3月  
指名設計競技の参加設計事務所5社を決定  
平成2年7月  
県立近代美術館建設指名設計競技審査会開催  
（株）日本設計の作品が入選  
平成2年8月  
設計業務の委託を（株）日本設計と契約  
平成3年2月  
県立近代美術館建設の実施設計策定  
平成3年5月  
県立近代美術館建設工事入札  
大成・吉原・小杉特定共同企業体等が落札  
平成3年7月  
県議会で建設工事の契約承認  
平成3年7月  
新潟県立近代美術館の建設着工  
平成4年12月  
県立近代美術館建設本体工事完了・引き渡し  
平成5年3月  
新潟県立近代美術館条例公布  
平成5年4月  
新潟県立近代美術館発足  
平成5年7月  
開館  
平成30年2月  
新潟県立近代美術館改修工事設計業務の委託を（株）日本設計と契約  
平成30年6月  
新潟県立近代美術館改修工事の実施設計策定  
平成30年9月  
新潟県立近代美術館建設工事入札  
株式会社大石組・大原電業株式会社・株式会社長岡総合設備  
（株式会社長岡総合設備のみ11月契約）  
平成30年9月  
新潟県立近代美術館改修工事着工  
令和元年9月  
新潟県立近代美術館改修工事一部終了・再開館  
令和元年11月  
新潟県立近代美術館改修工事完了・引き渡し

## 《新潟県立近代美術館万代島美術館》

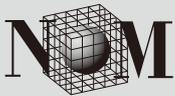
平成12年8月  
新潟県新美術館基本構想を発表  
平成13年2月  
新潟県新美術館基本計画を策定  
平成14年4月  
新潟県新美術館開設準備室発足  
平成14年8月  
新美術館の名称を一般公募により「新潟県立万代島美術館」と決定  
平成15年3月  
朱鷺メッセ万代島ビル竣工  
平成15年4月  
新潟県立近代美術館万代島美術館発足  
平成15年7月  
開館



令和3年度  
新潟県立近代美術館／新潟県立万代島美術館 年報

編集 新潟県立近代美術館／新潟県立万代島美術館

製作 株式会社中央印刷  
発行 令和5年2月28日



THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART

新潟県立近代美術館

新潟県立万代島美術館

The Niigata **Bandaijima** Art Museum